

三十九代	孝德	一一三〇五	三十七代	齊明	一一三二一	三十八代	天智	一一三二一	三十九代	弘文	一一三三二	四十代	天武	一一三三六	四十一代	持統	一一三五七
四十二代	文武	一一三五七	四十三代	元明	一一三七五	四十四代	元正	一一三九五	四十五代	聖武	一一三八四	四十六代	孝謙	一一四〇九	四十七代	淳仁	一一四一八
四十八代	稱徳	一一四二四	四十九代	光仁	一一四三〇	五十代	桓武	一一四六一	五十一代	平城	一一四六六	五十二代	嵯峨	一一四八三	五十三代	淳和	一一四八三
五十四代	仁明	一一四九三	五十五代	文徳	一一五一〇	五十六代	清和	一一五三八	五十七代	陽成	一一五三六	五十八代	光孝	一一五四七	五十九代	宇多	一一五四七
六十代	醍醐	一一五五七	六十一代	朱雀	一一五九〇	六十二代	村上	一一六〇六	六十三代	冷泉	一一六二七	六十四代	圓融	一一六四九	六十五代	花山	一一六四六
六十六代	一條	一一六四六	六十七代	三條	一一六七一	六十八代	後一條	一一六七六	六十九代	後朱雀	一一七〇五	七十代	後冷泉	一一七〇五	七十一代	後三條	一一七三二
七十二代	白河	一一七三二	七十三代	堀河	一一七四六	七十四代	鳥羽	一一七六七	七十五代	崇徳	一一七八三	七十六代	近衛	一一八〇一	七十七代	後白河	一一八一五
七十八代	二條	一一八二五	七十九代	六條	一一八二五	八十代	高倉	一一八二八	八十一代	安徳	一一八四〇	八十二代	後鳥羽	一一八四五	八十三代	土御門	一一八七〇
八十四代	順徳	一一八七〇	八十五代	仲恭	一一八八一	八十六代	後堀河	一一八八二	八十七代	四條	一一八九二	八十八代	後嵯峨	一一九〇二	八十九代	後深草	一一九〇六
九十七代	龜山	一一九一九	九十八代	後宇多	一一九三七	九十九代	伏見	一一九四七	九十九代	後伏見	一一九六一	九十四代	後二條	一一九六一	九十五代	花園	一一九六八

九十六代	後醍醐	一一九七八	九十七代	後村上	一一九九九	九十八代	長慶	一一〇二八	九十九代	後龜山	一一〇四三	百代	後小松	一一〇五二	百一代	稱光	一一〇七二
百二代	後花園	一一〇八八	百三代	後土御門	一一一〇四	百四代	後柏原	一一一六〇	百五代	後奈良	一一一八六	百六代	正親町	一一二一七	百七代	後陽成	一一二四六
百八代	後水尾	一一二七九	百九代	○明正	一一二八九	百十代	後光明	一一三〇三	百十一代	後西	一一三二四	百十二代	靈元	一一三三三	百十三代	東山	一一三六九
百十四代	中御門	一一三九五	百十五代	櫻町	一一三九五	百十六代	桃園	一一四〇二	百十七代	後櫻町	一一四二二	百十八代	後桃園	一一四三〇	百十九代	光格	一一四三七
百二十代	仁孝	一一四七六	百二十一代	孝明	一一五〇六	百二十二代	明治	一一五二七	百二十三代	大正	一一五七二	百二十四代	今上	一一五八六			

(北朝)

(光明) 一一九九六
(崇光) 一一〇〇八
(後光嚴) 一一〇三一
(後圓融) 一一〇三二
(後小松) 一一〇五二

本朝將軍表(將軍在職年間は足かけの計算とす)

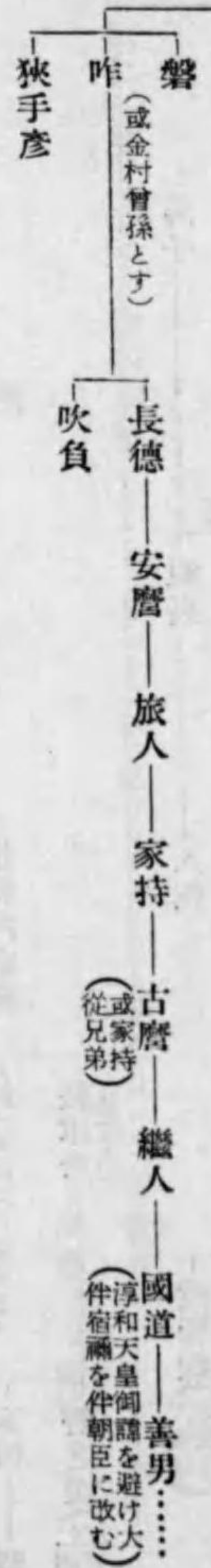
源頼朝	一一八五二	源頼家	一一八六三	源實朝	一一八七三	藤原頼經	一一八八六	藤原頼嗣	一一九〇二
-----	-------	-----	-------	-----	-------	------	-------	------	-------

宗尊親王	一九九二	惟康親王	一九九六	久明親王	一九八九	守邦親王	一九六八	護良親王	一九九三
成良親王	一九九五	(足利尊氏)	一九八八	(足利義詮)	二〇一八	(足利義滿)	二〇二八	足利義滿	二〇五二
足利義持	二〇五三	足利義量	二〇八三	(足利義持)	二〇八五	足利義教	二〇八九	足利義勝	二〇〇三
足利義政	二一〇三	足利義尚	二一三三	足利義植	二一五〇	足利義澄	二一五四	足利義植	二一六八
足利義晴	二一八一	足利義輝	二二〇六	足利義榮	二二二八	足利義昭	二二三八	(織田信長)	二三四二
(豐臣秀吉)	二二四五	(豐臣秀次)	二二五二	(豐臣秀吉)	二二五八	德川家康	二二六五	德川秀忠	二二八三
德川家光	二二八三	德川家綱	二三〇一	德川綱吉	二三四〇	德川家宣	二三六九	德川家繼	二三七三
德川吉宗	二四〇五	德川家重	二四〇五	德川家治	二四二〇	德川家齊	二四四七	德川家慶	二四九七
德川家定	二五一八	德川家茂	二五二六	德川慶喜	二五二六				

諸氏系圖

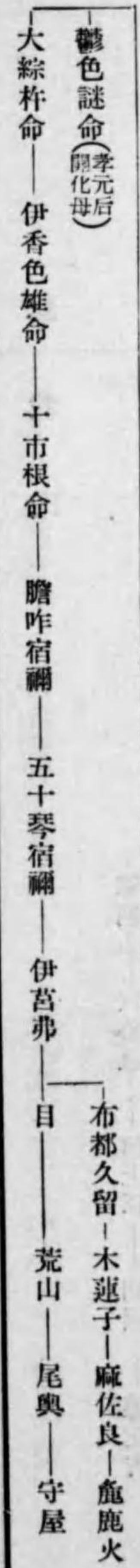
大伴氏

○天忍日命 — 天津彦日中咋命 — 天津日命 — 道臣命……(五代略)…… 武日命 — 武持 — 室屋 — 談 — 金村



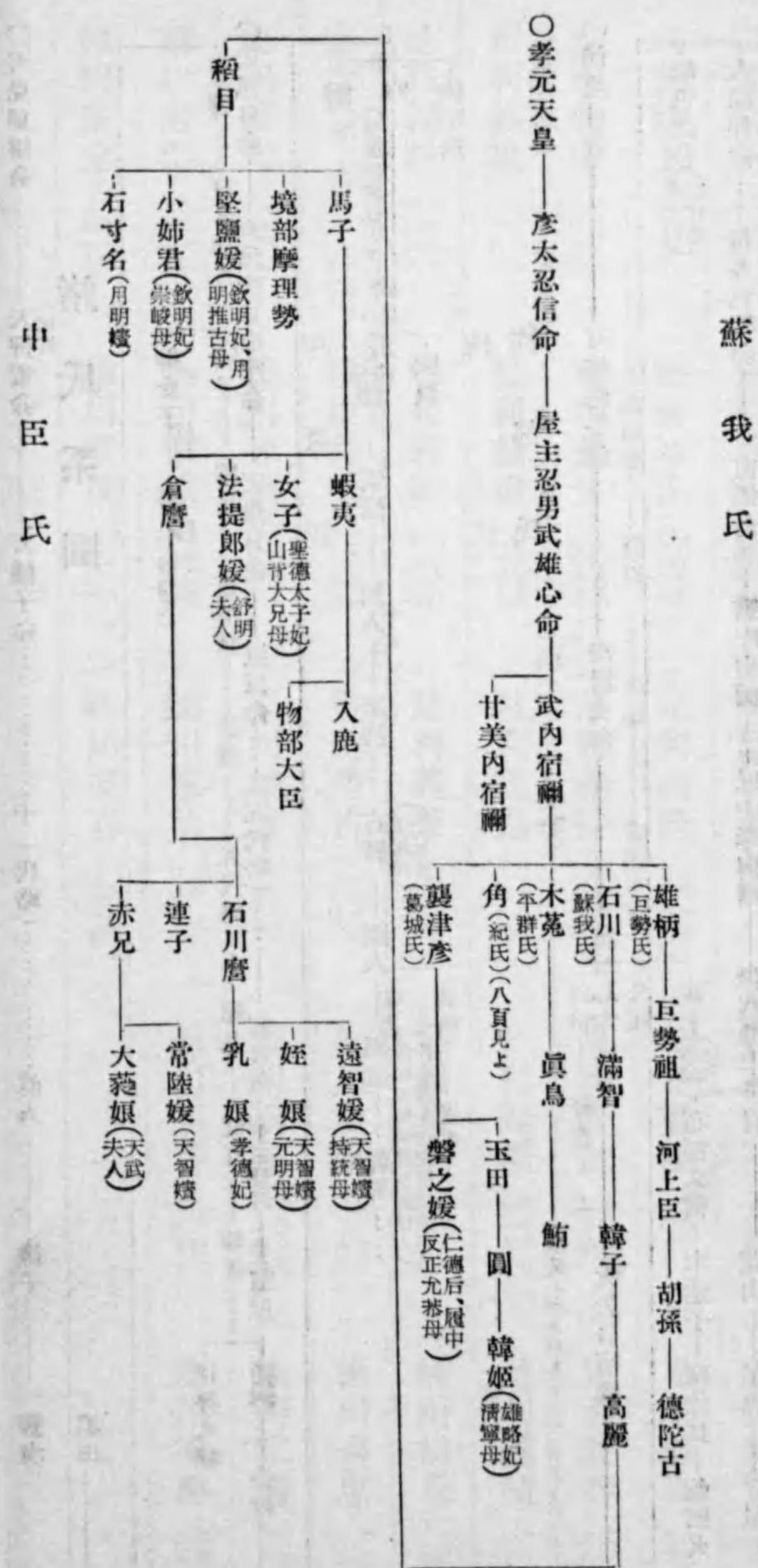
物部氏

○饒速日命 — 可美真手命 — 彦湯支命 — 出石心大臣命 — 大矢口宿禰

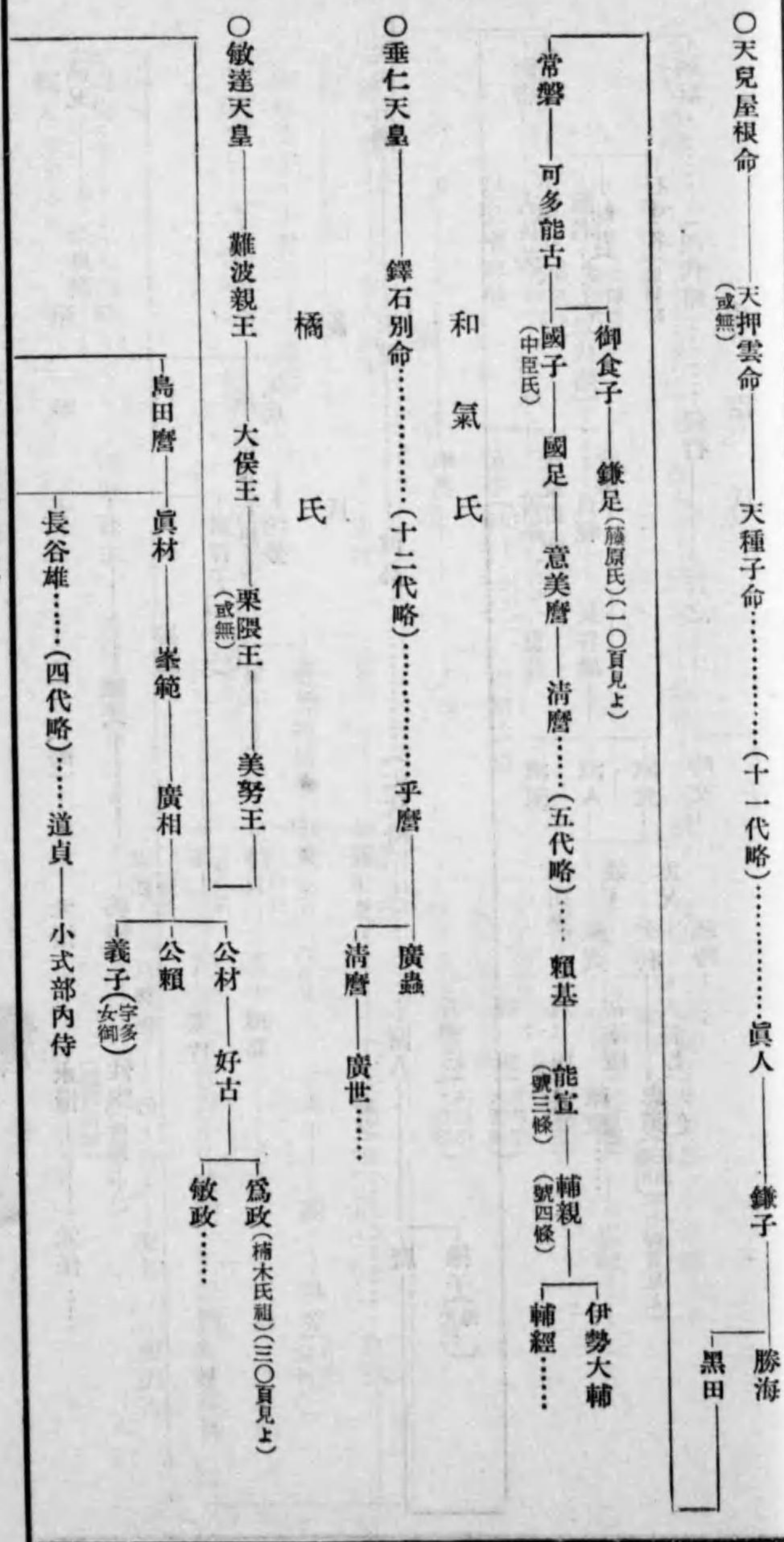


諸氏系圖 (大伴・物部氏)

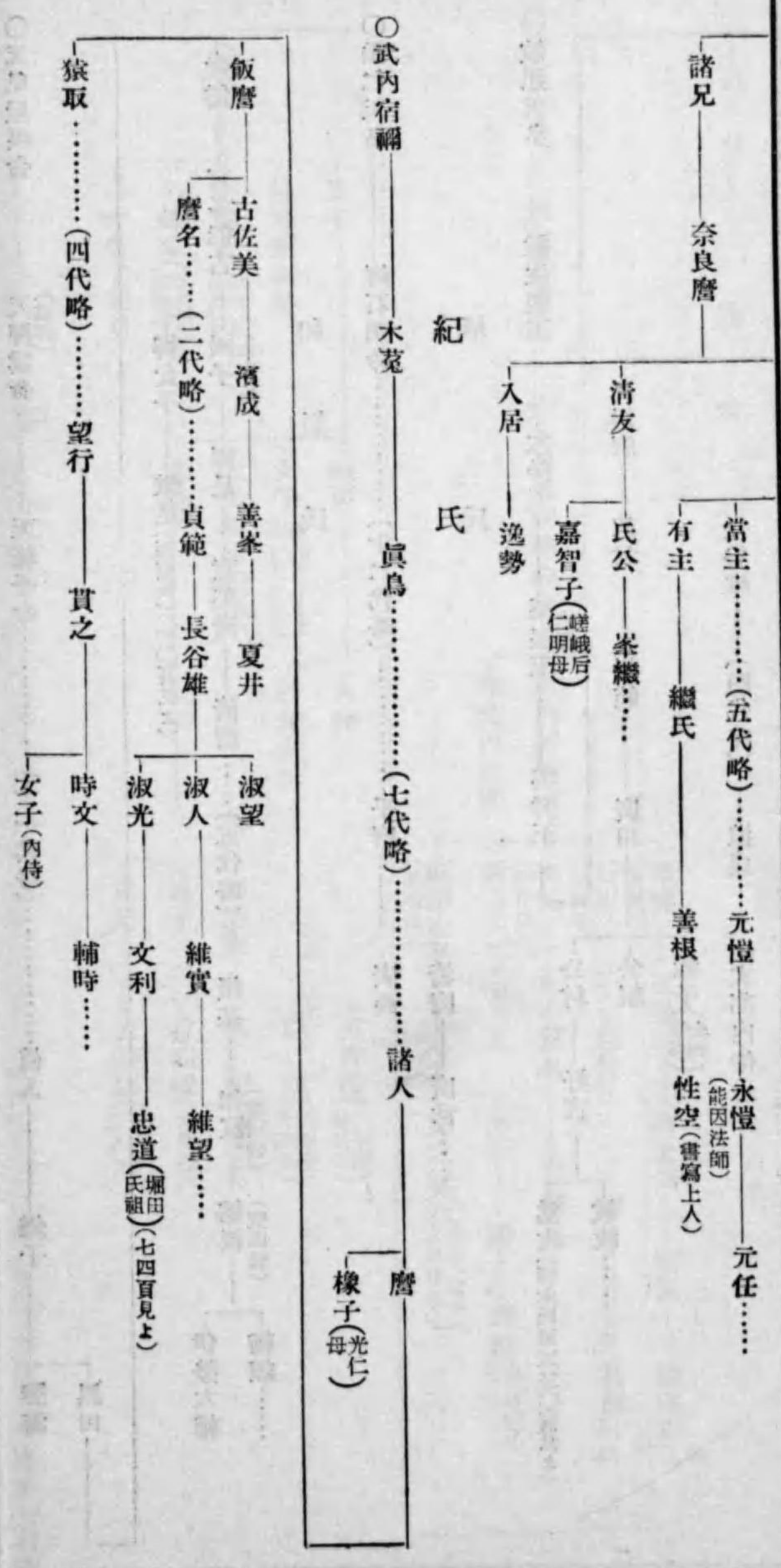
諸氏系圖 (蘇我·中臣氏)



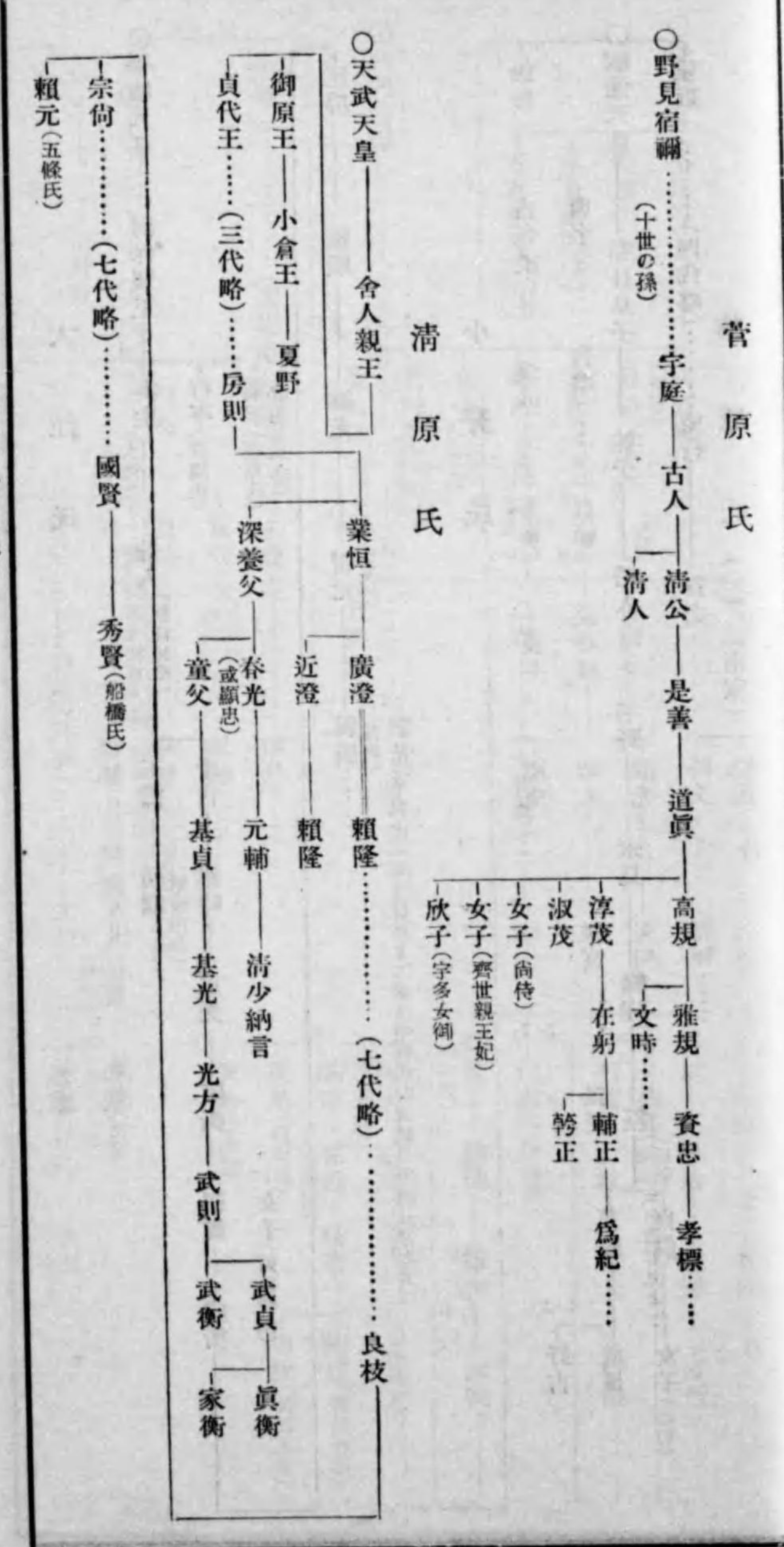
諸氏系圖 (中臣·和氣·橘氏)



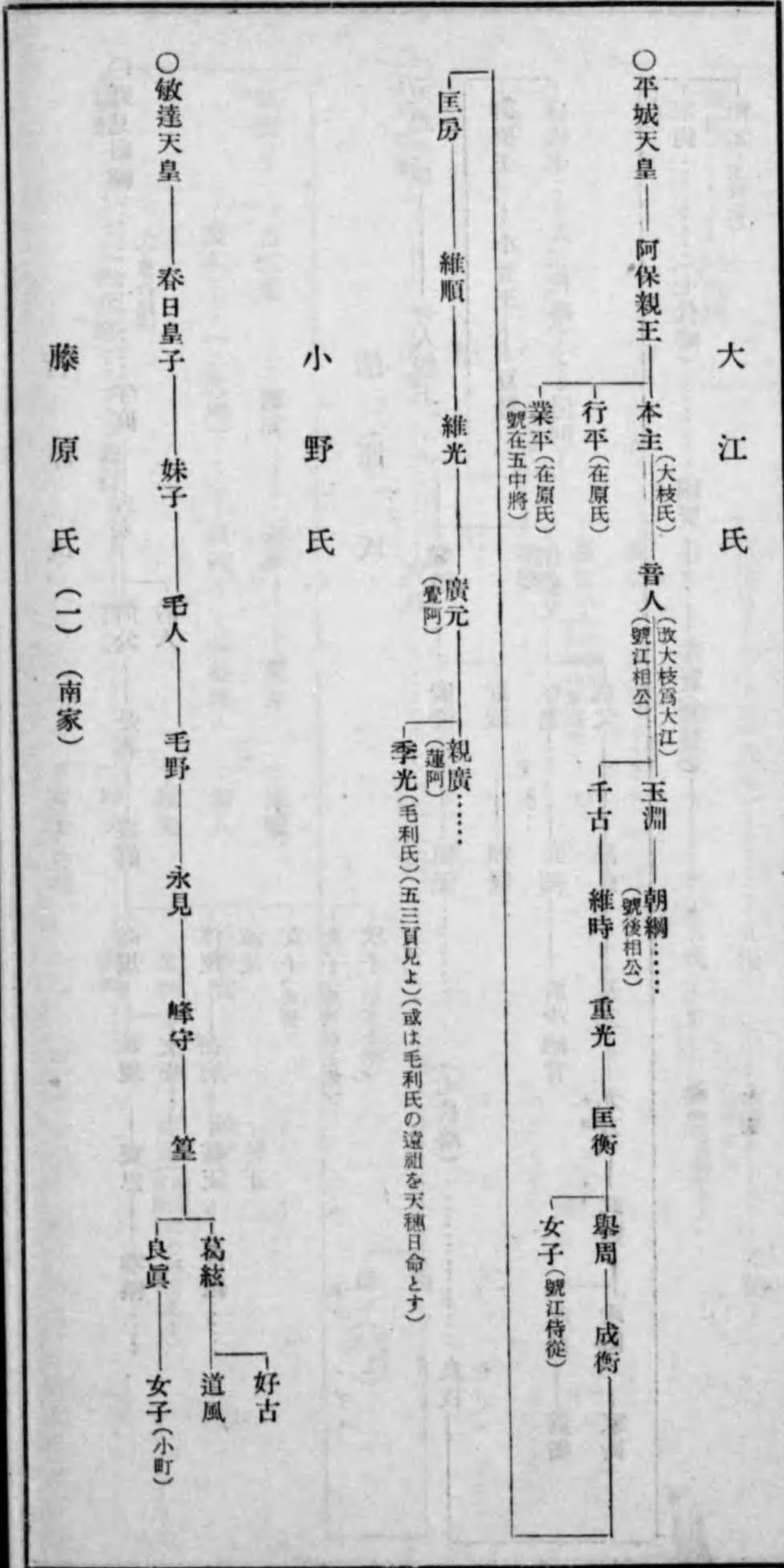
諸氏系圖 (橘・紀氏)



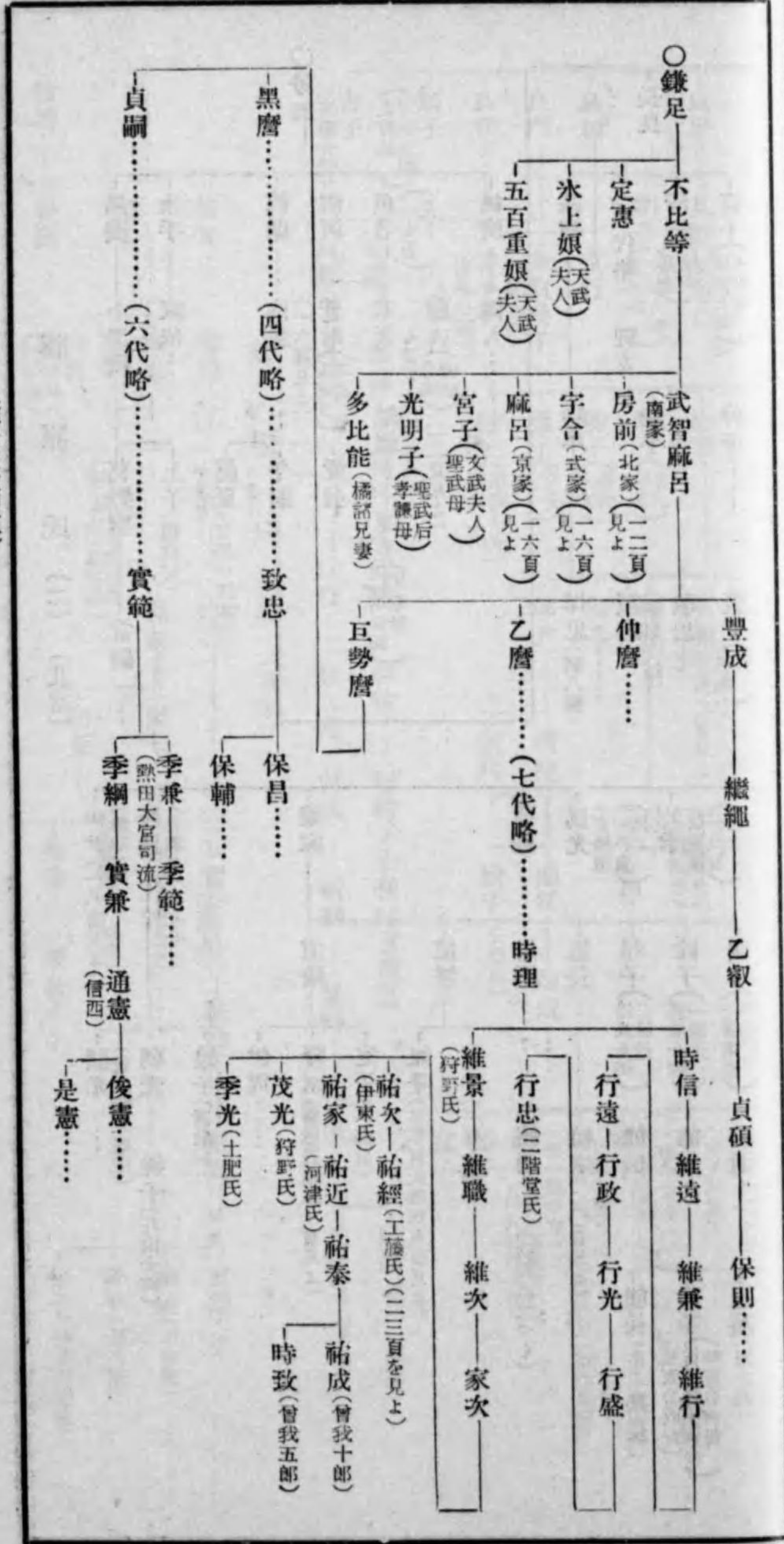
諸氏系圖 (菅原・清原氏)



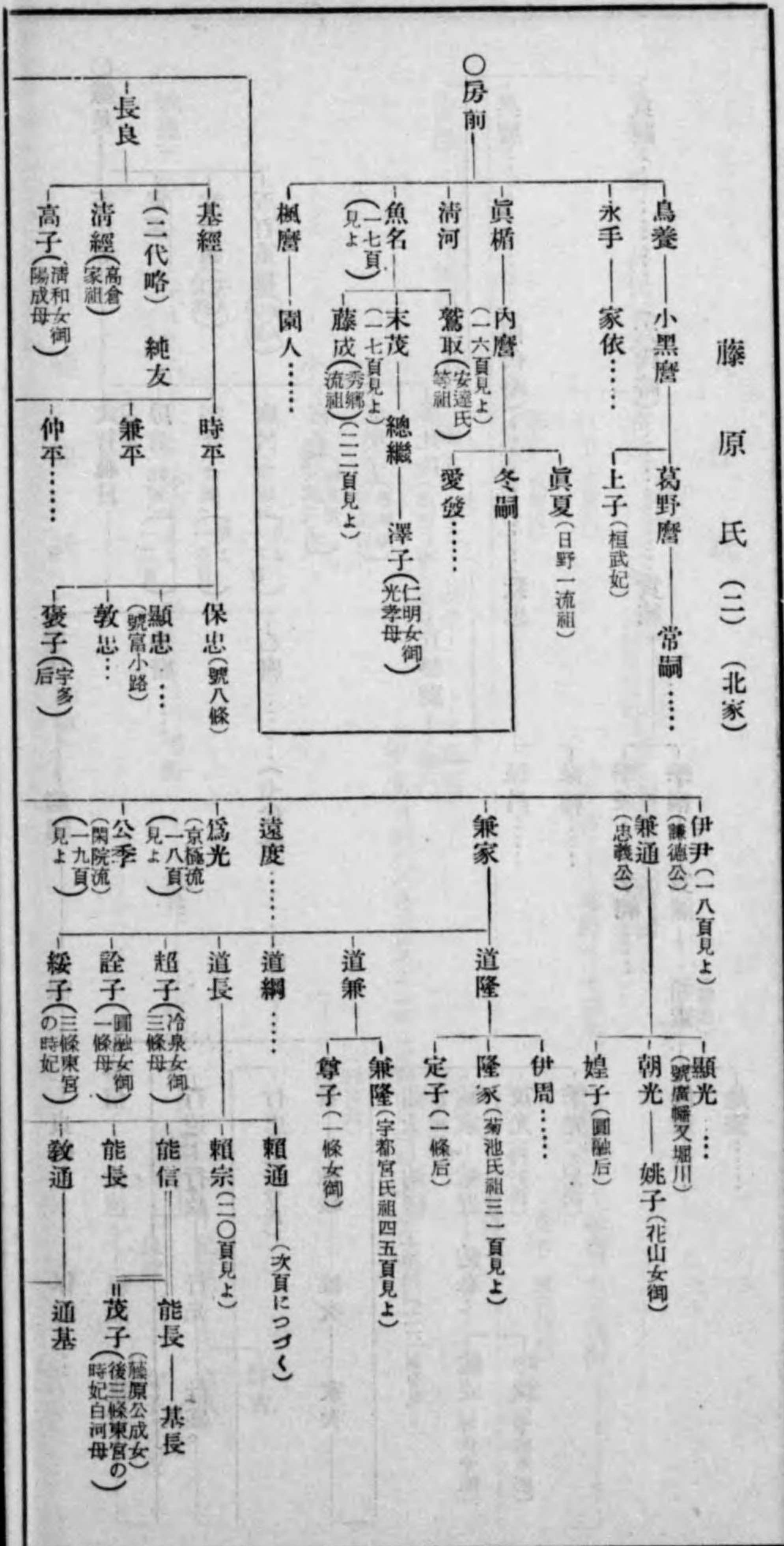
諸氏系圖 (大江・小野・藤原氏)



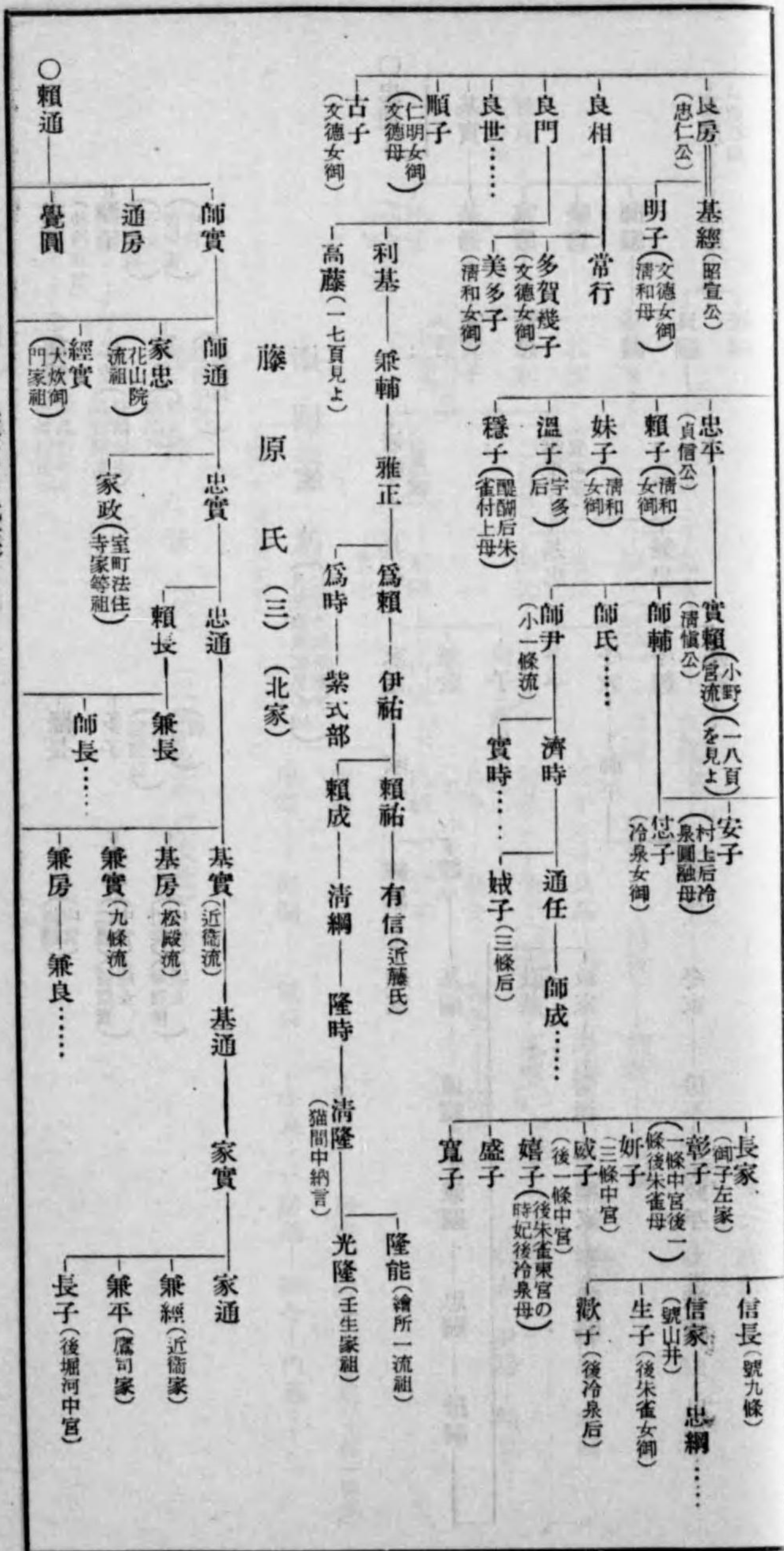
諸氏系圖 (藤原氏南家)



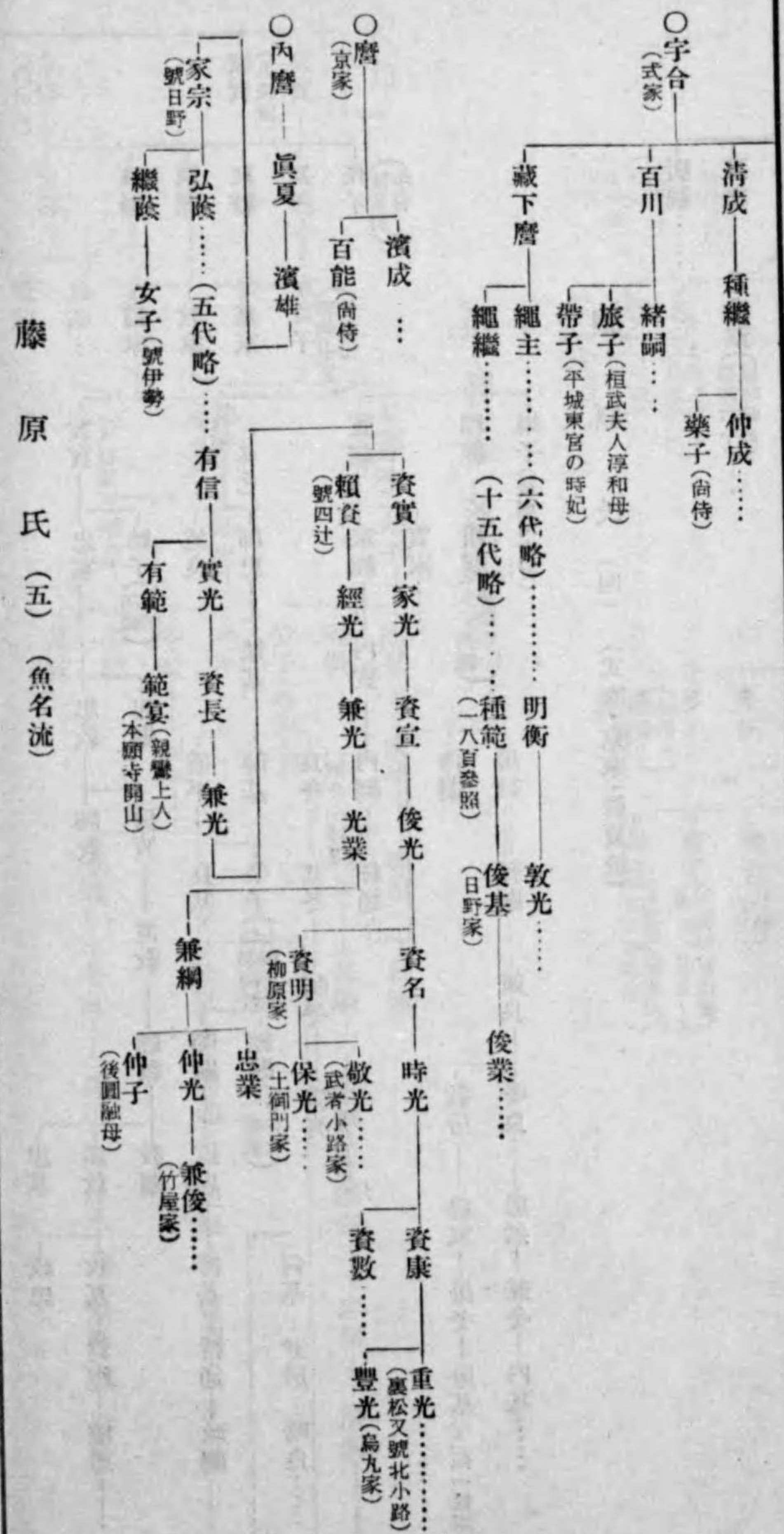
諸氏系圖 (藤原氏北家)



諸氏系圖 (藤原氏北家)

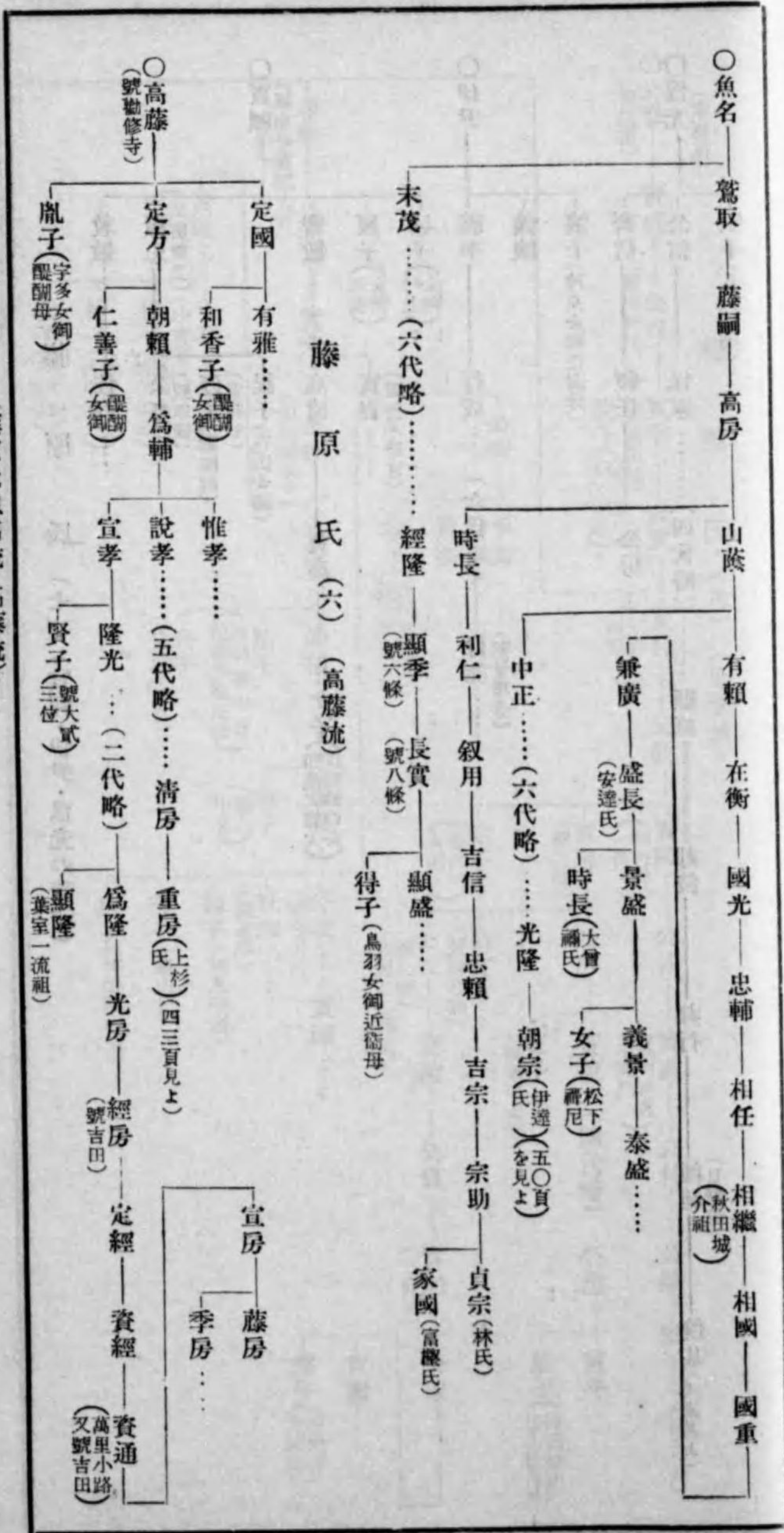


諸氏系圖 (藤原氏式家・京家・眞夏流・魚名流)



藤原氏 (五) (魚名流)

諸氏系圖 (藤原氏魚名流・高藤流)

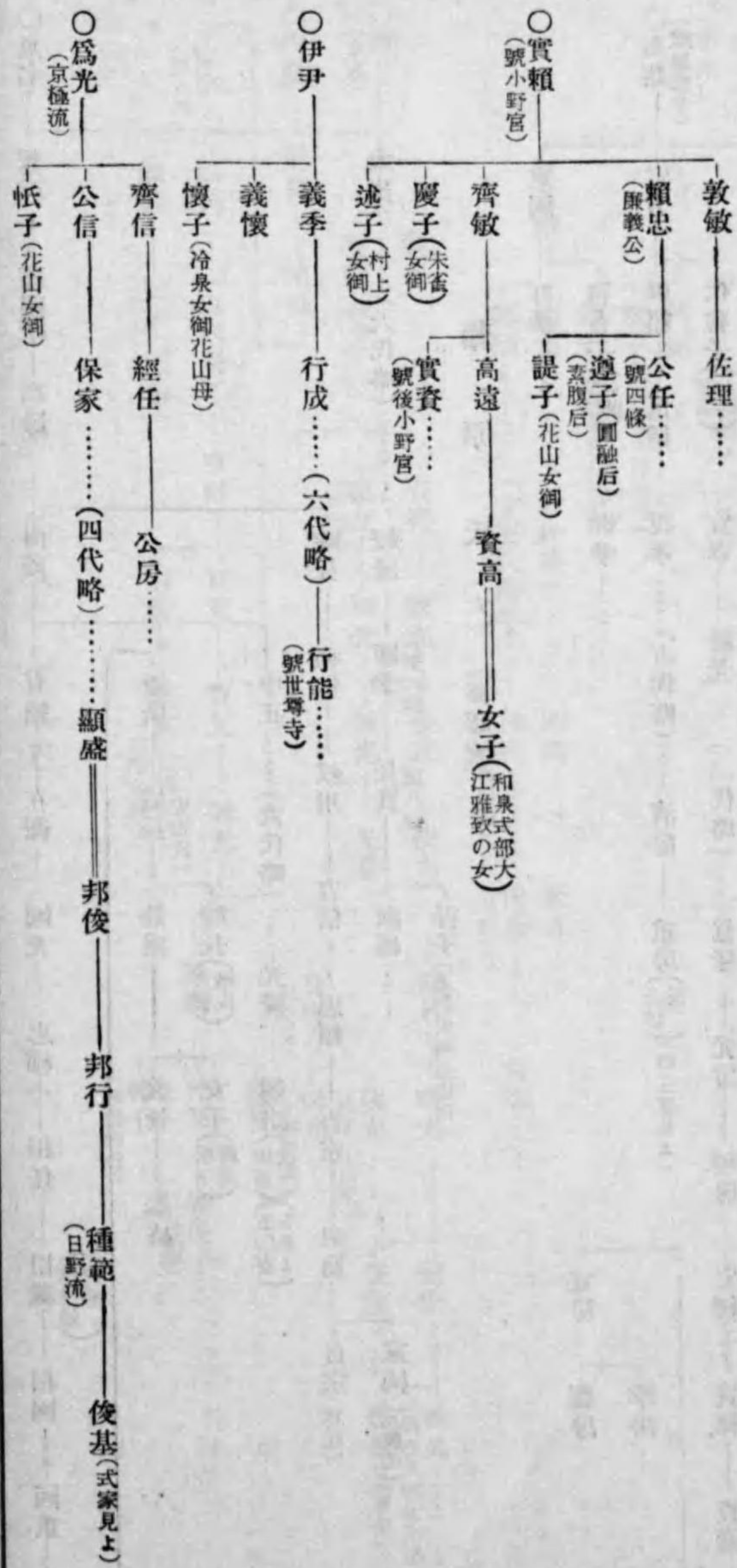


藤原氏 (六) (高藤流)

諸氏系圖

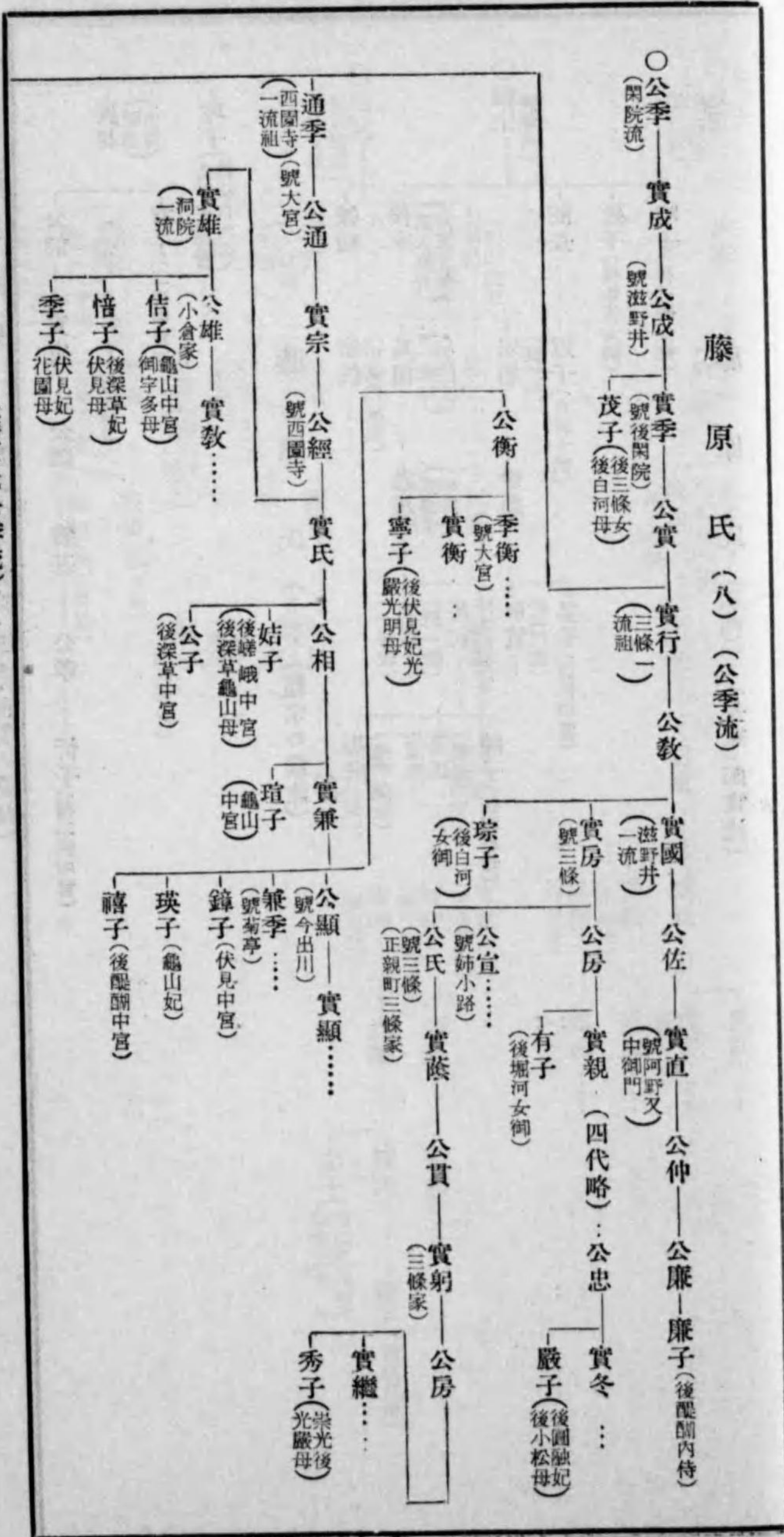
(藤原氏實賴・伊尹・爲光流)

藤原氏(七)(實賴・伊尹・爲光の諸流)

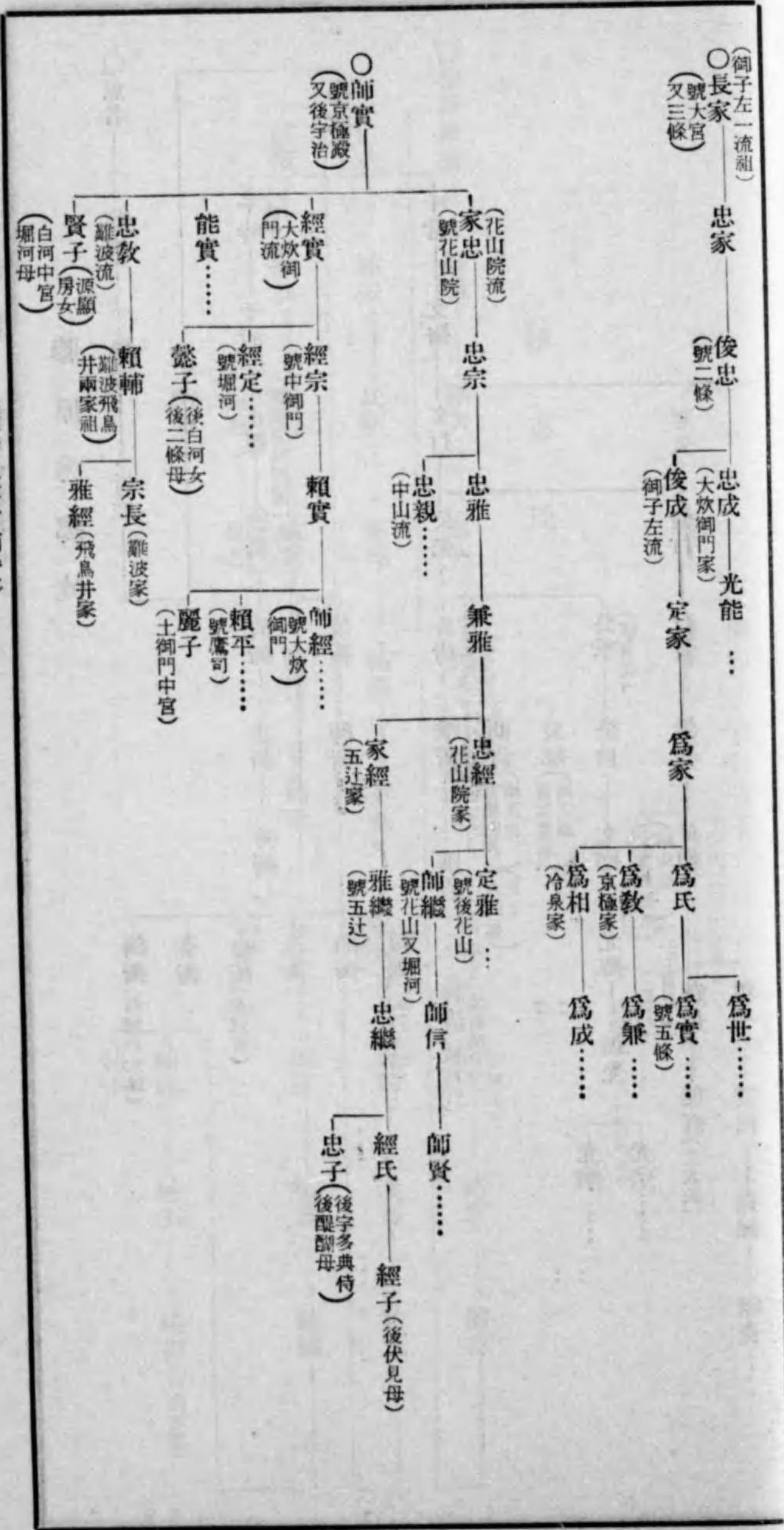


諸氏系圖

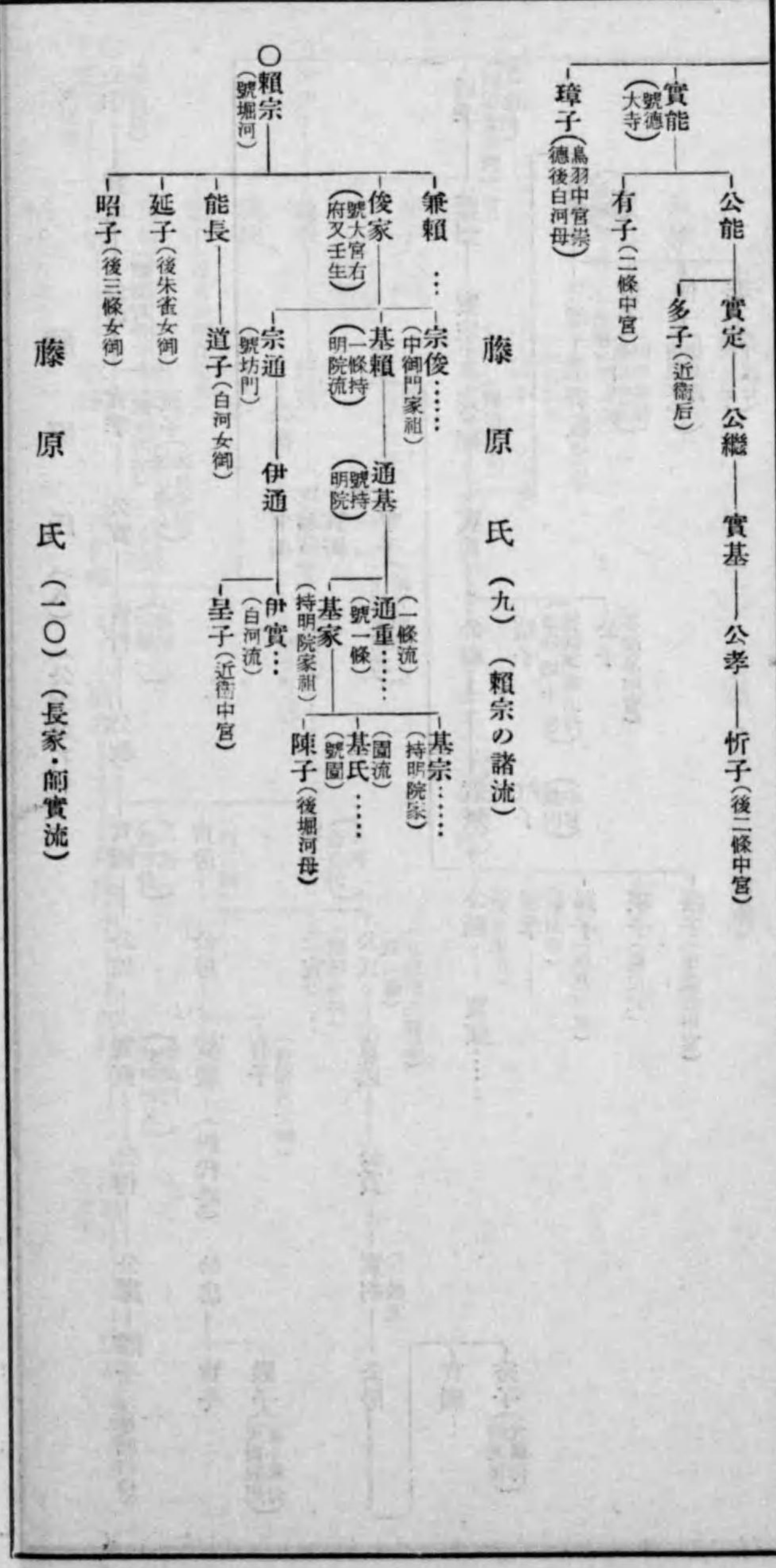
(藤原氏公季流)



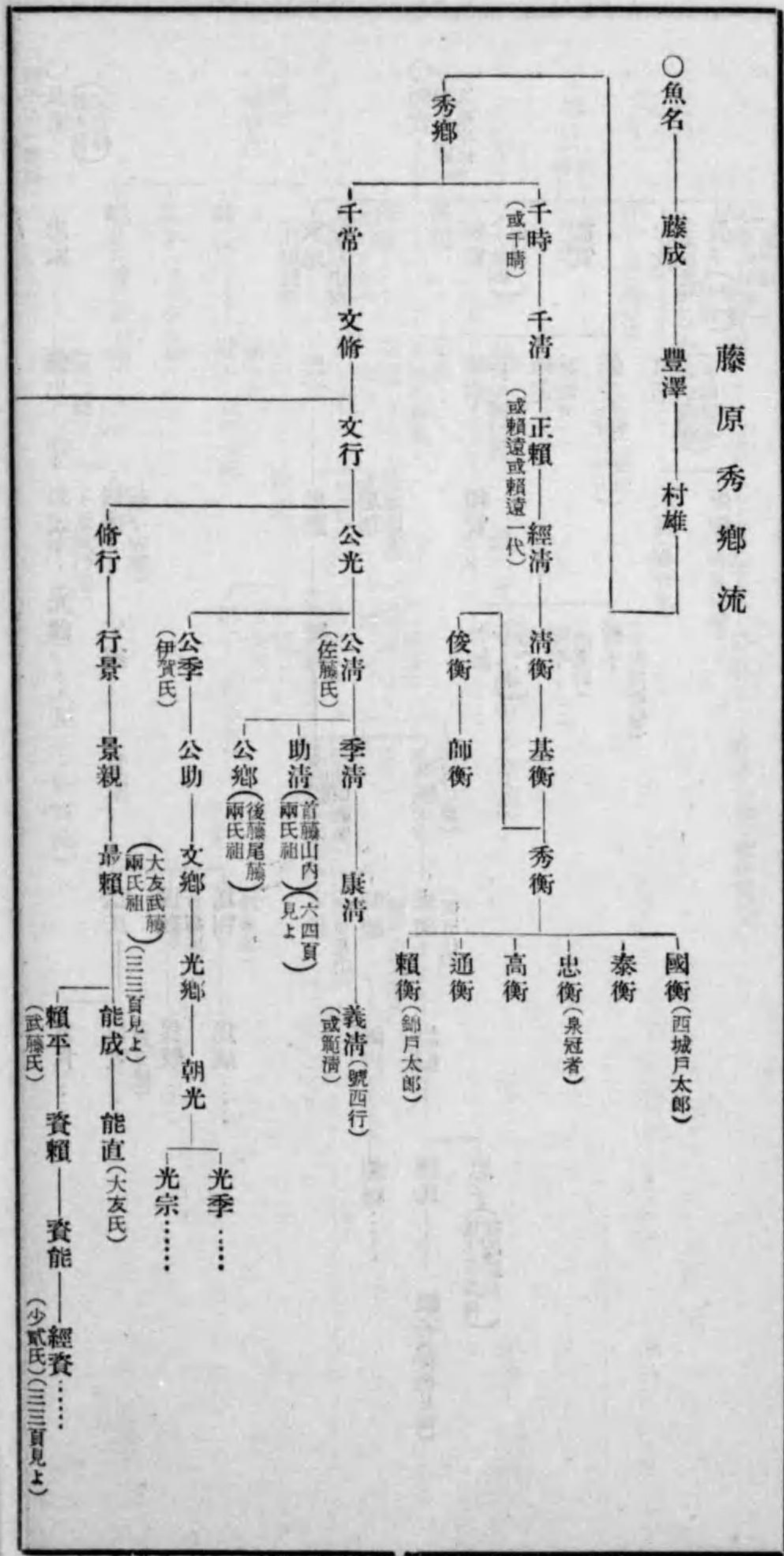
諸氏系圖 (藤原長家・師實)



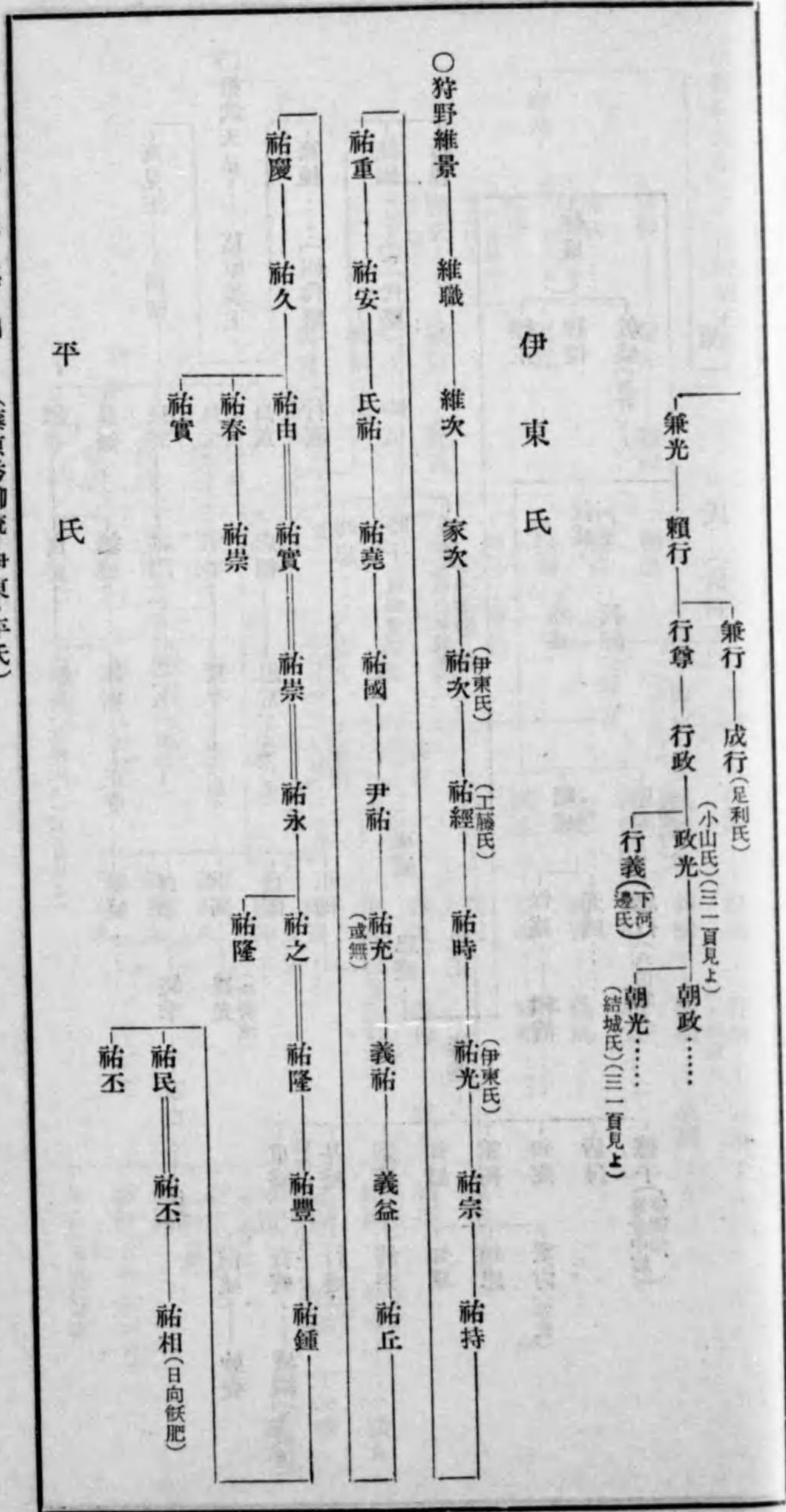
諸氏系圖 (藤原氏公季・賴宗・長家・師實の諸流)



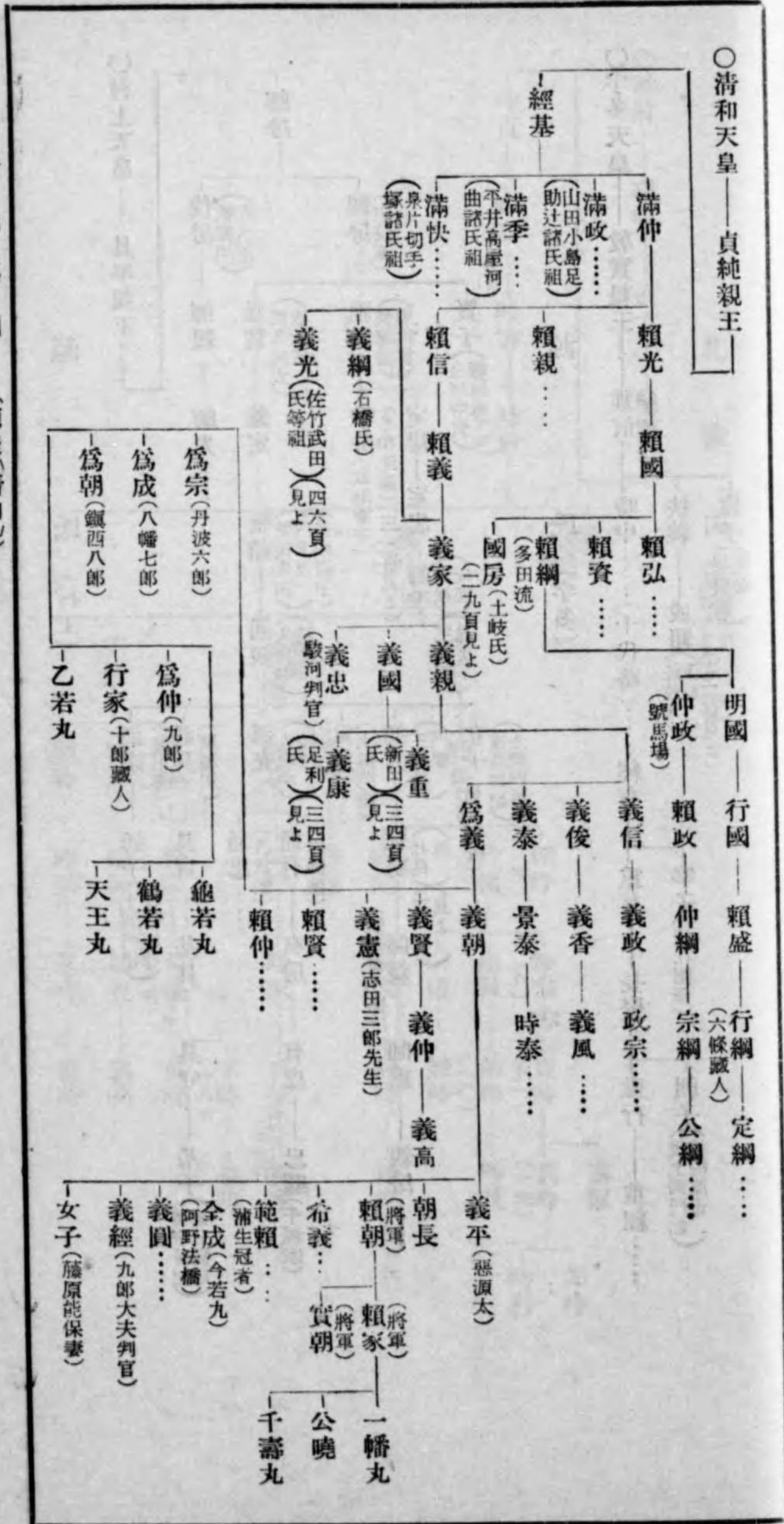
諸氏系圖 (藤原秀鄉流)



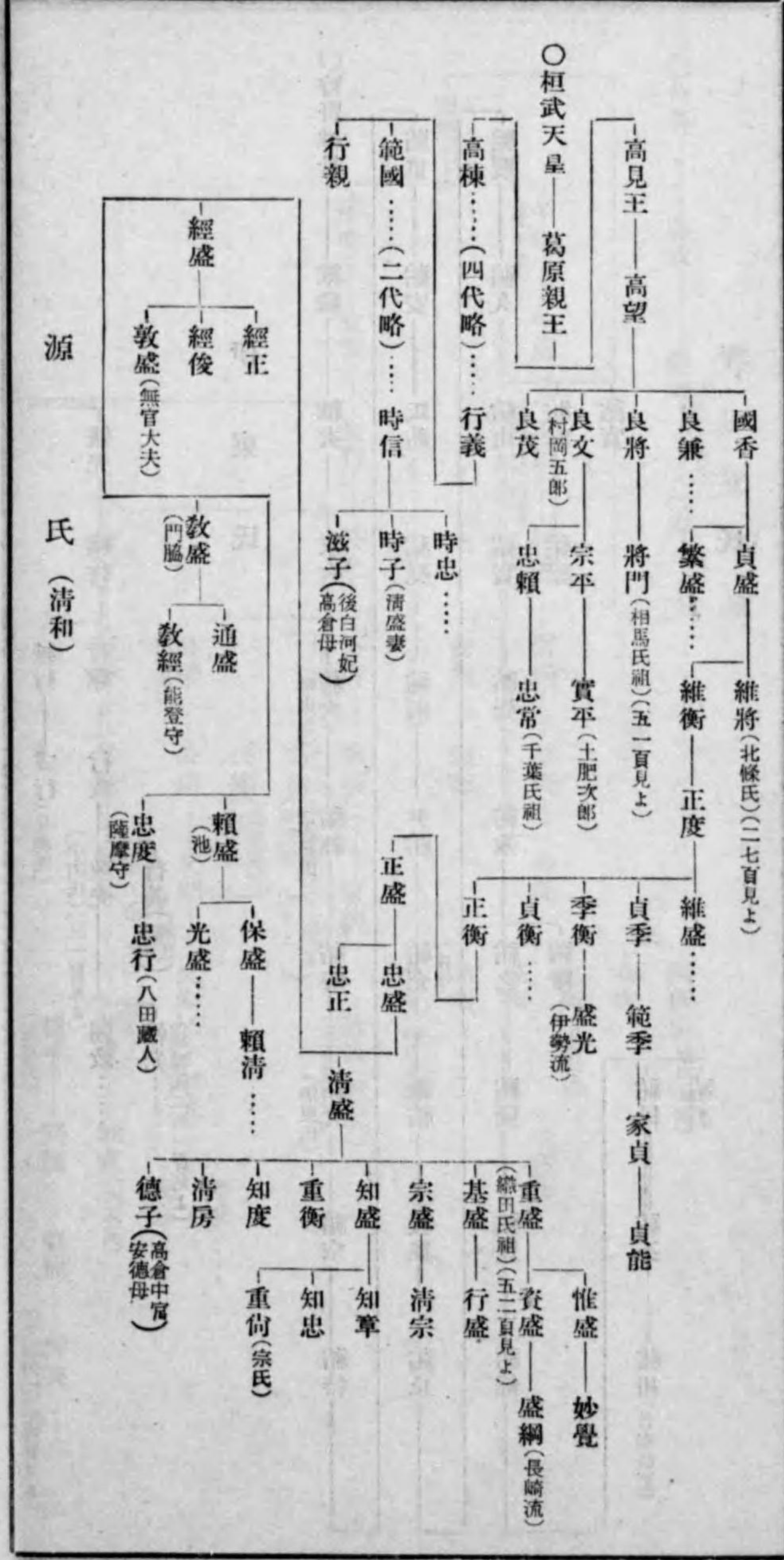
諸氏系圖 (藤原秀卿流・伊東・平氏)



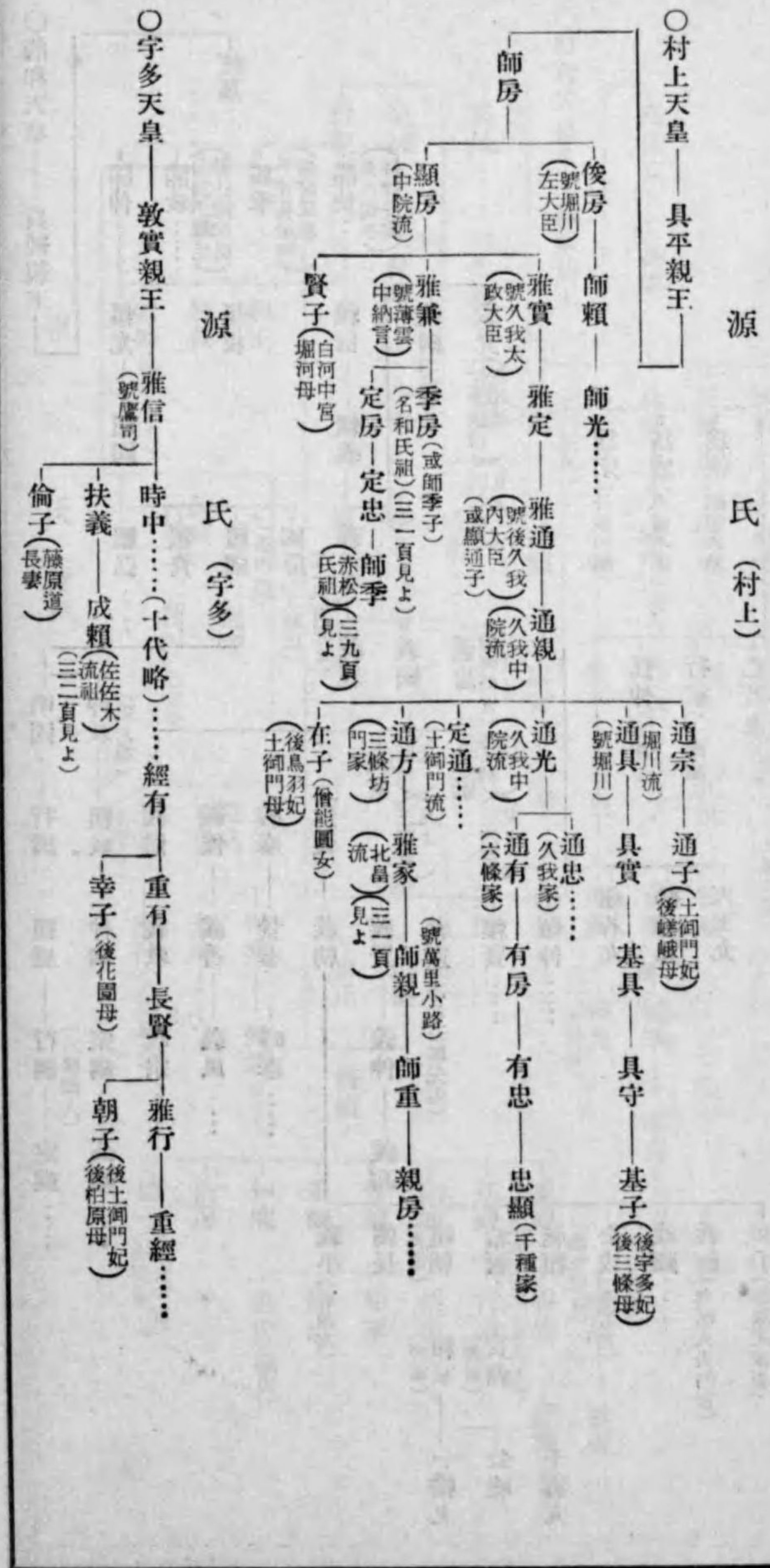
諸氏系圖 (源氏〔清和])



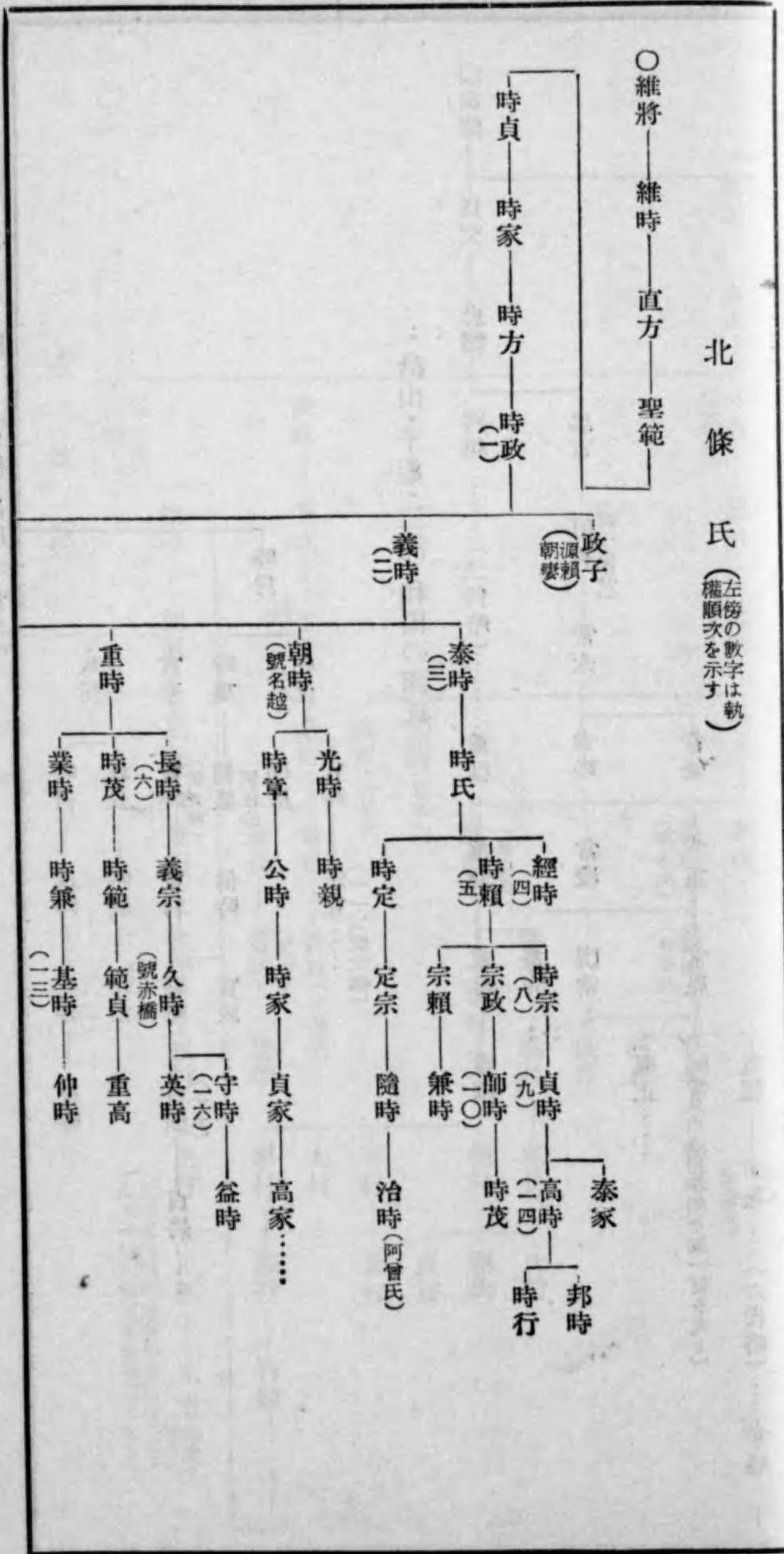
諸氏系圖 (平・源氏〔清和])



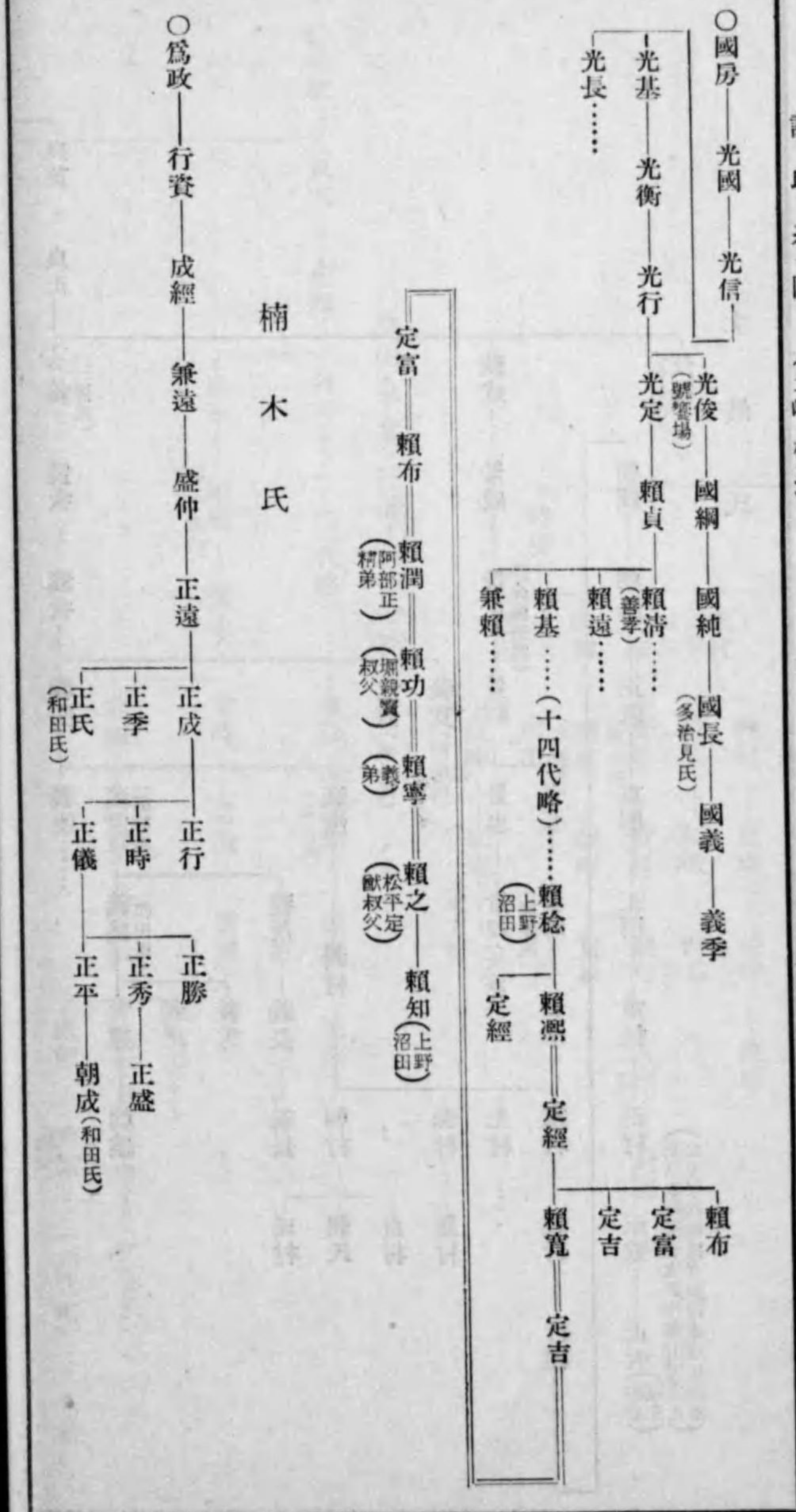
諸氏系圖 (源氏(村上·字多))



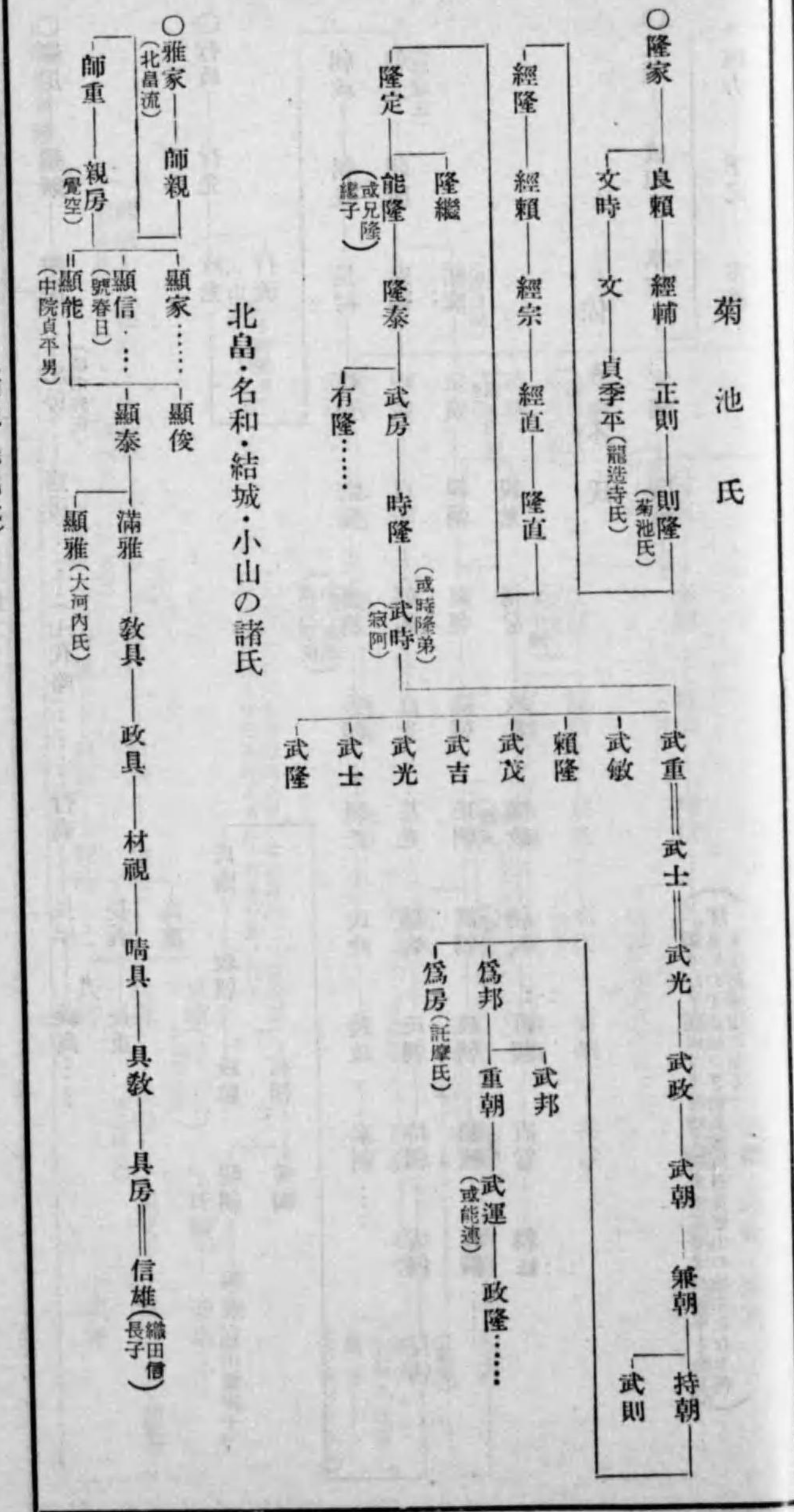
諸氏系圖 (北條氏)



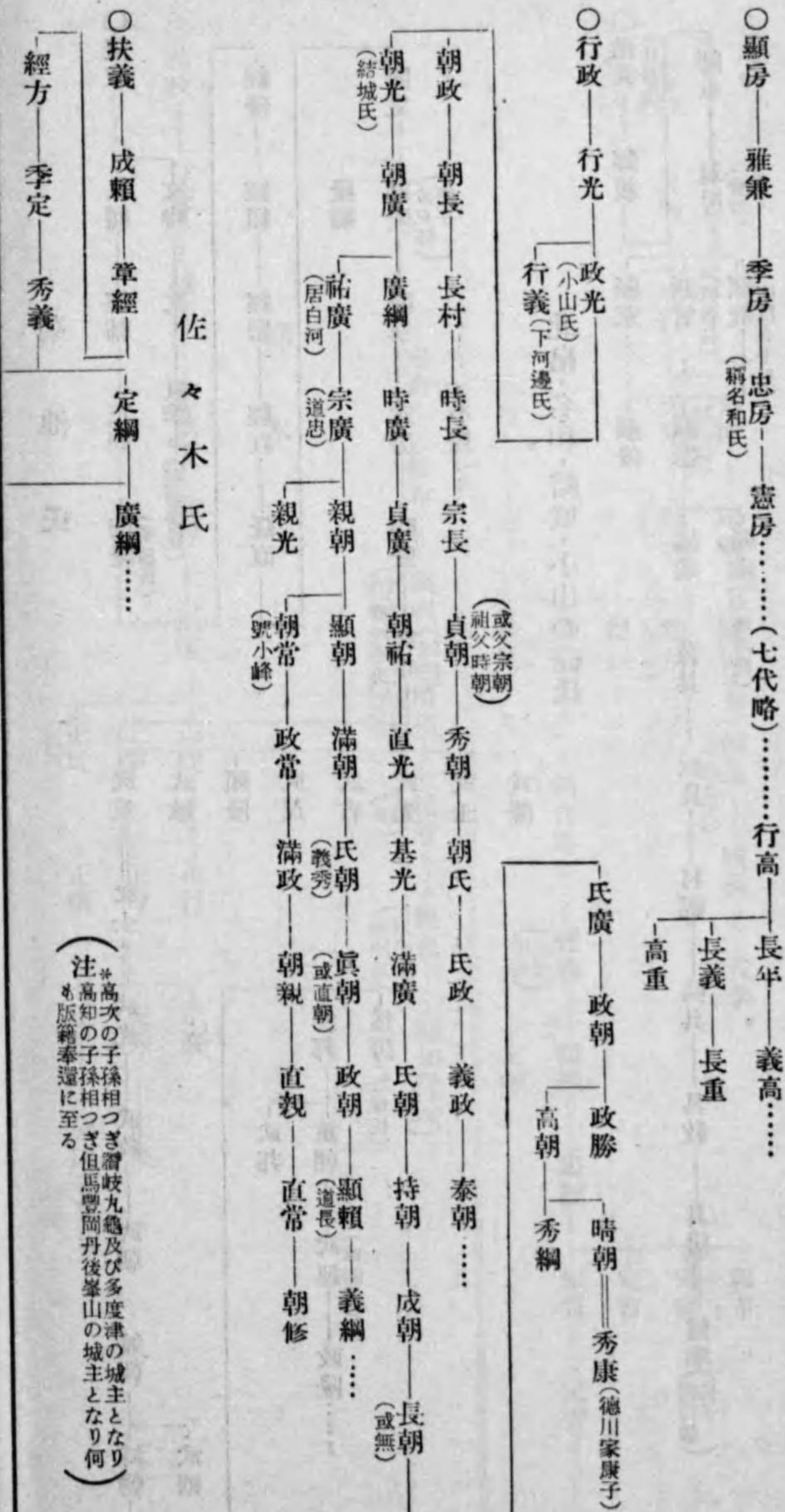
諸氏系圖 (土岐・楠氏)



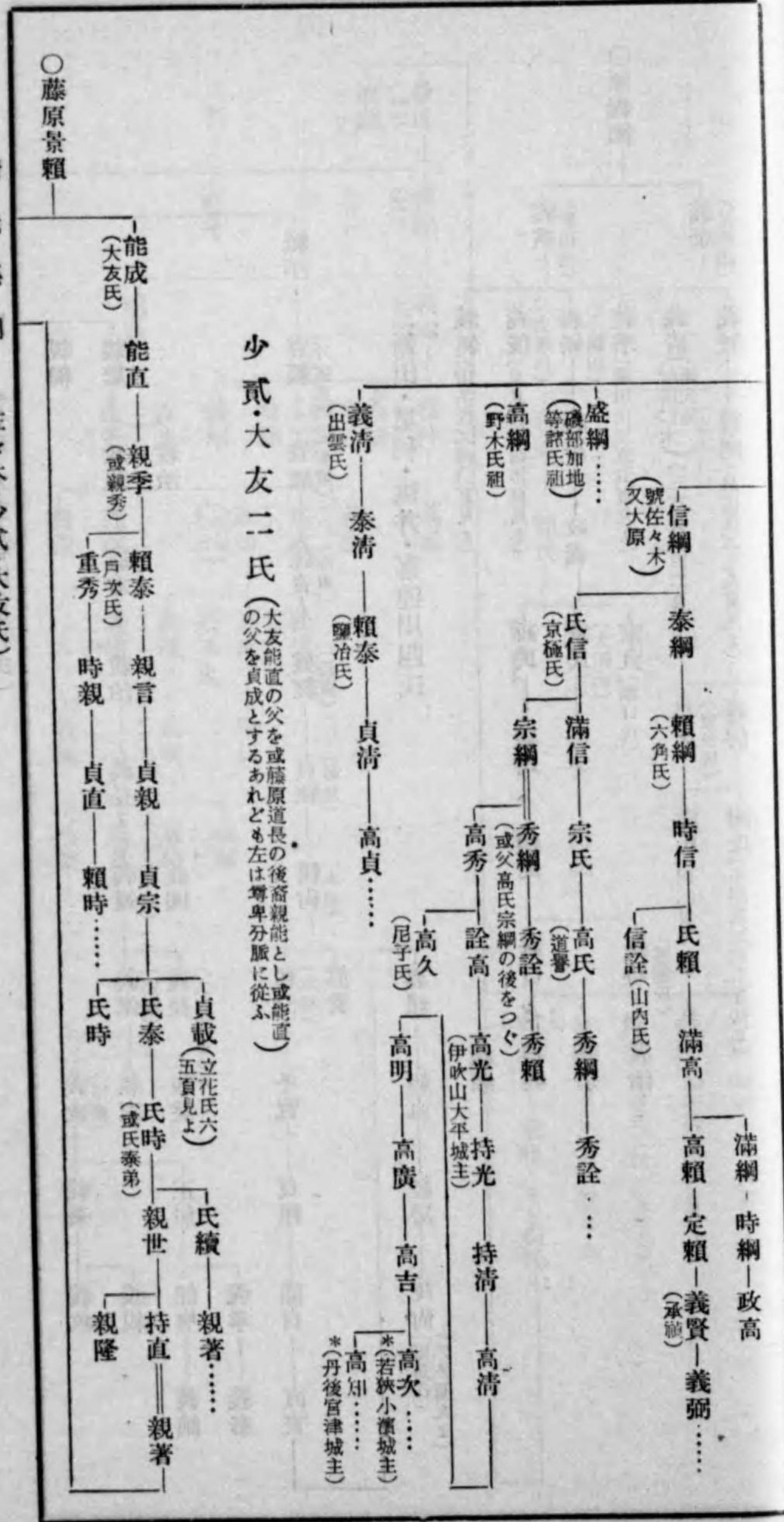
諸氏系圖 (菊池・北畠氏)



諸氏系圖 (小山・結城・佐々木氏)

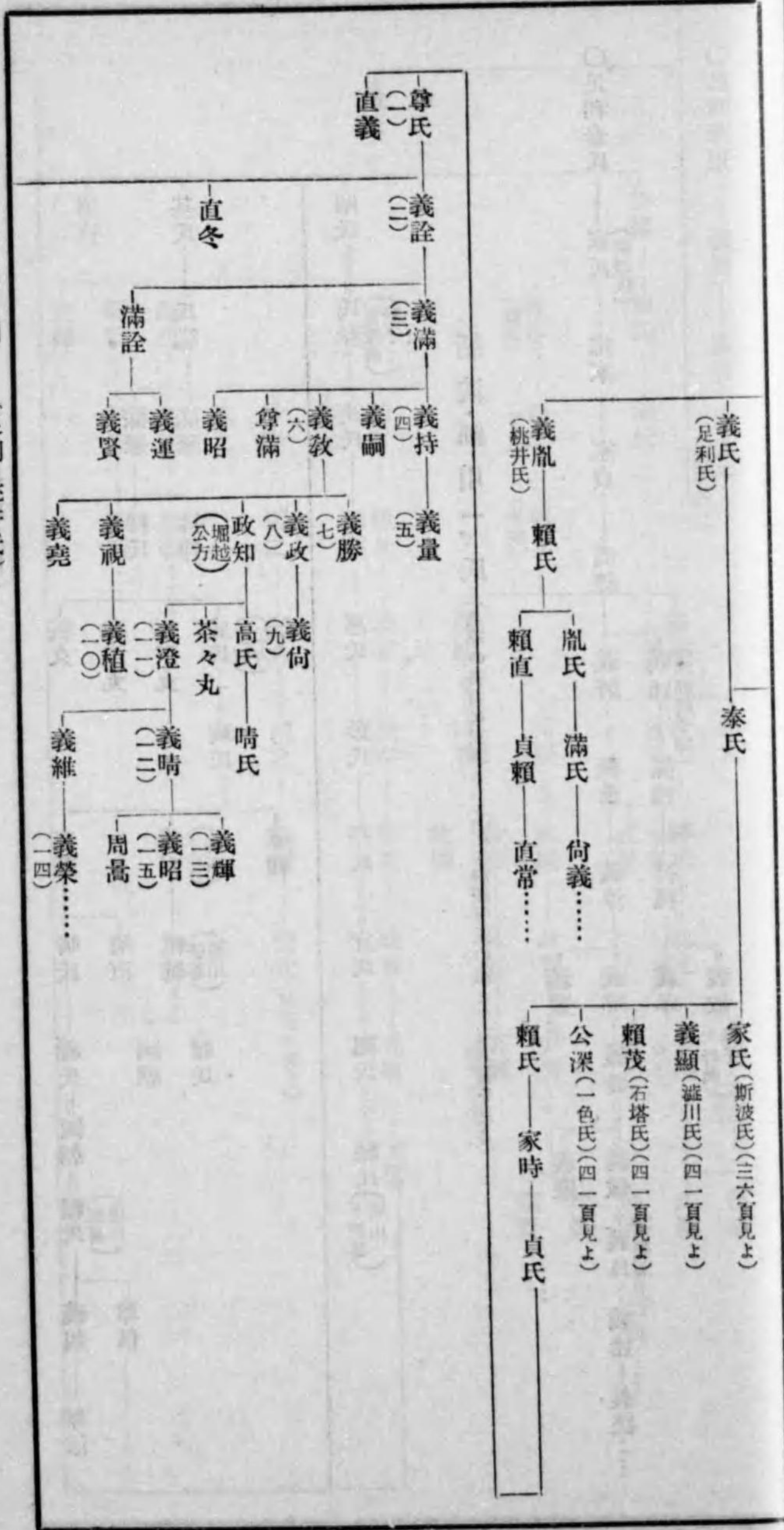


諸氏系圖 (佐々木・少貳・大友氏)



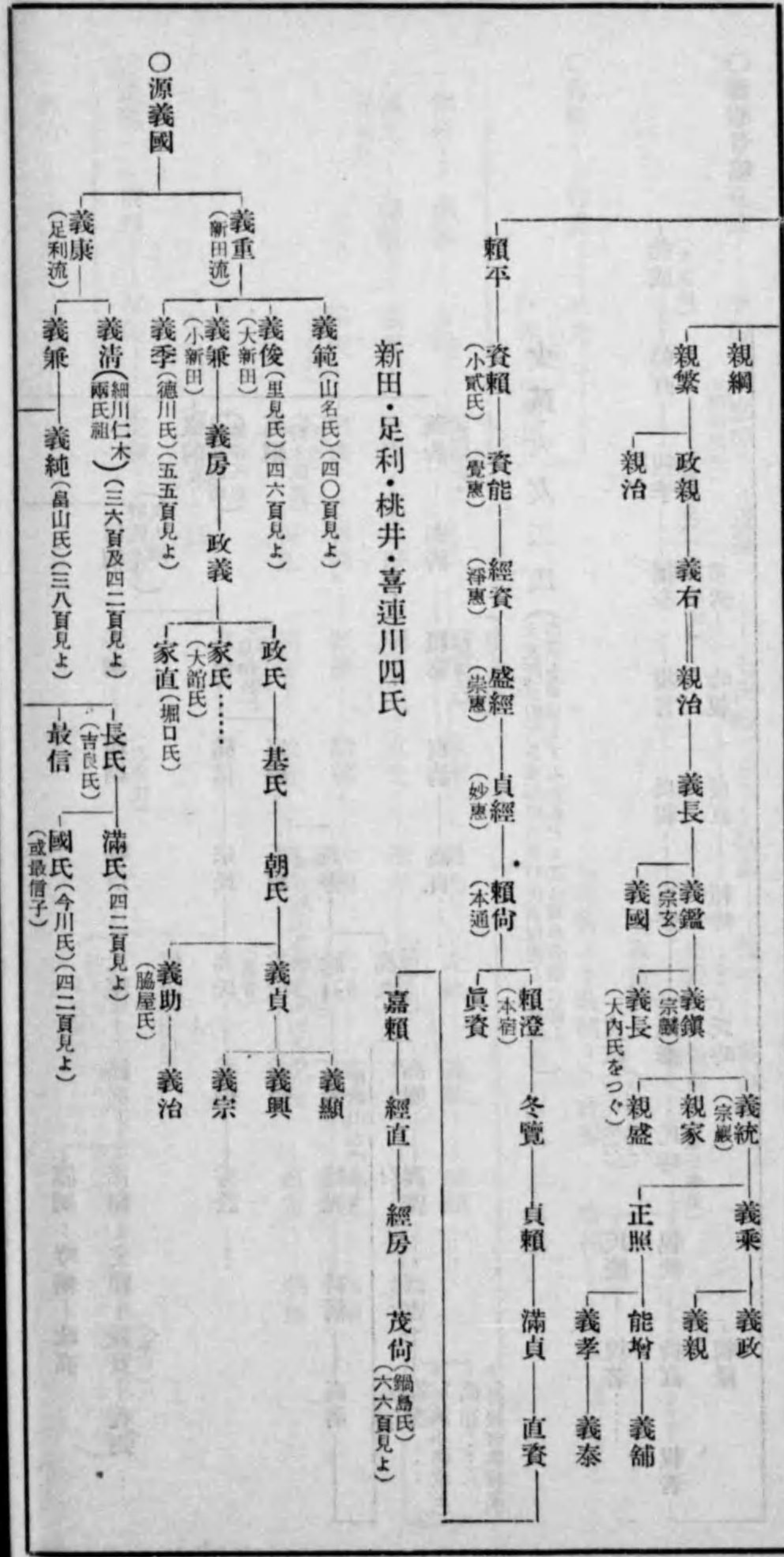
諸氏系圖

(足利・桃井氏)

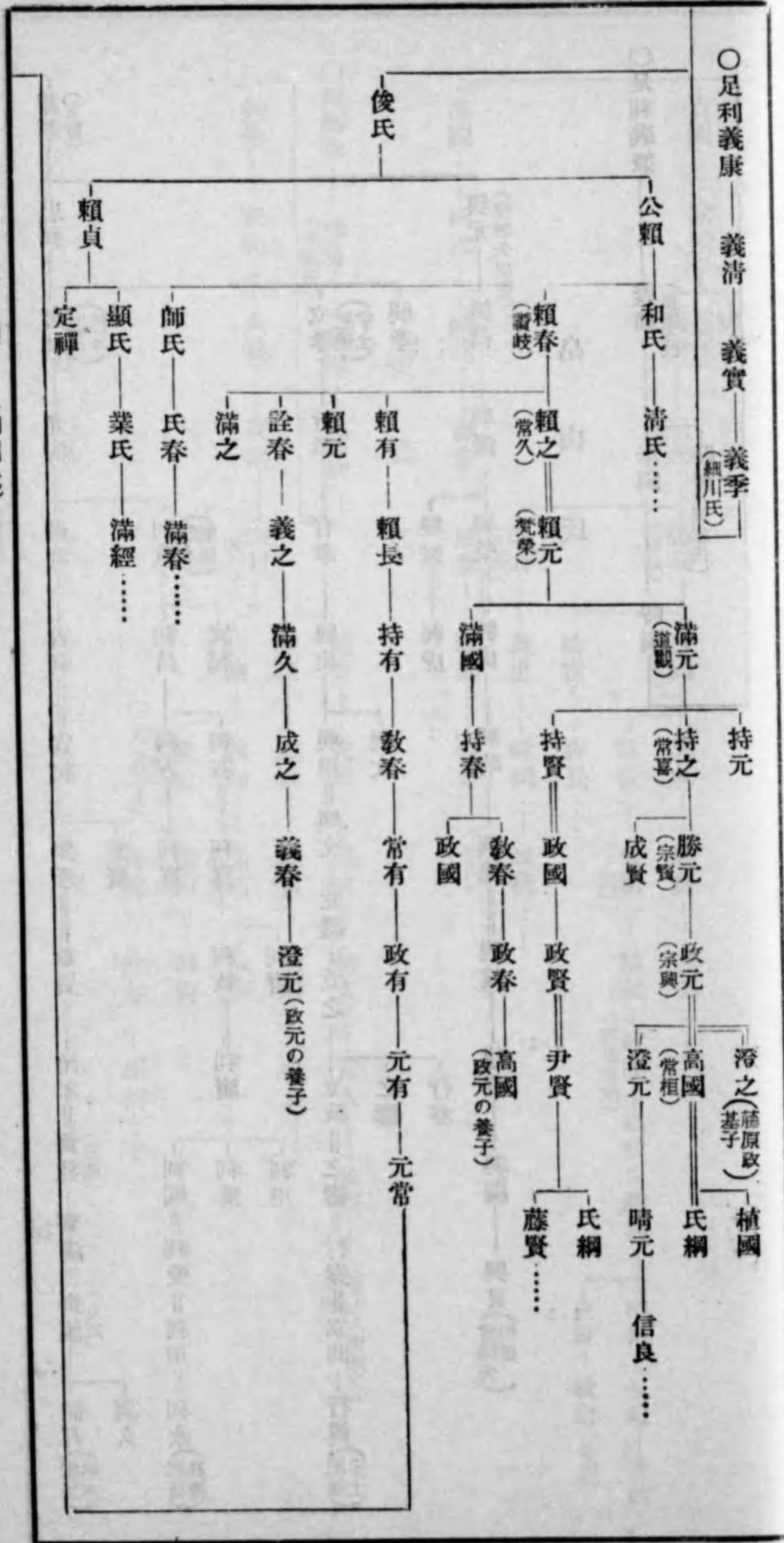


諸氏系圖

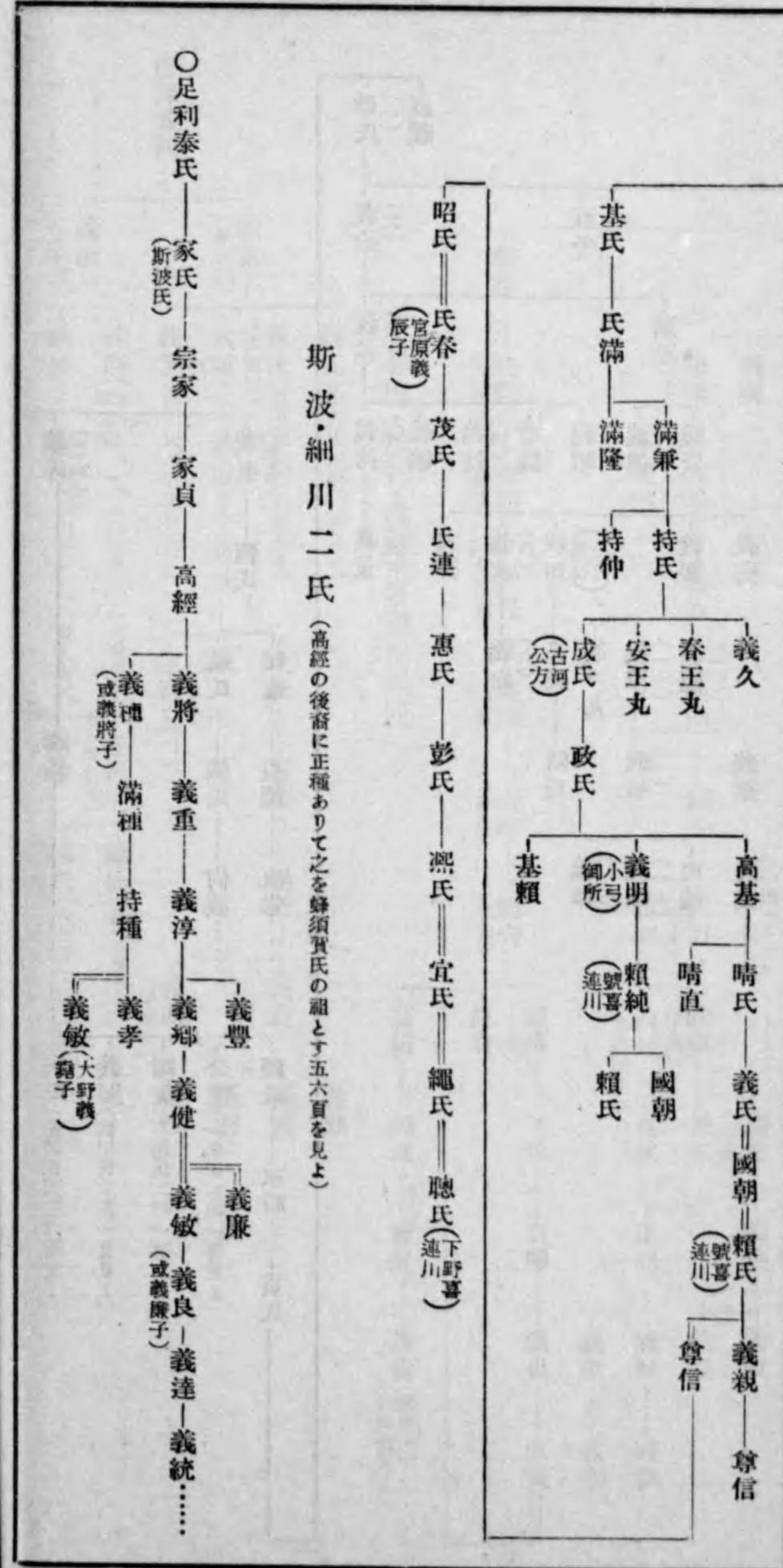
(少貳・大友・新田・足利氏)



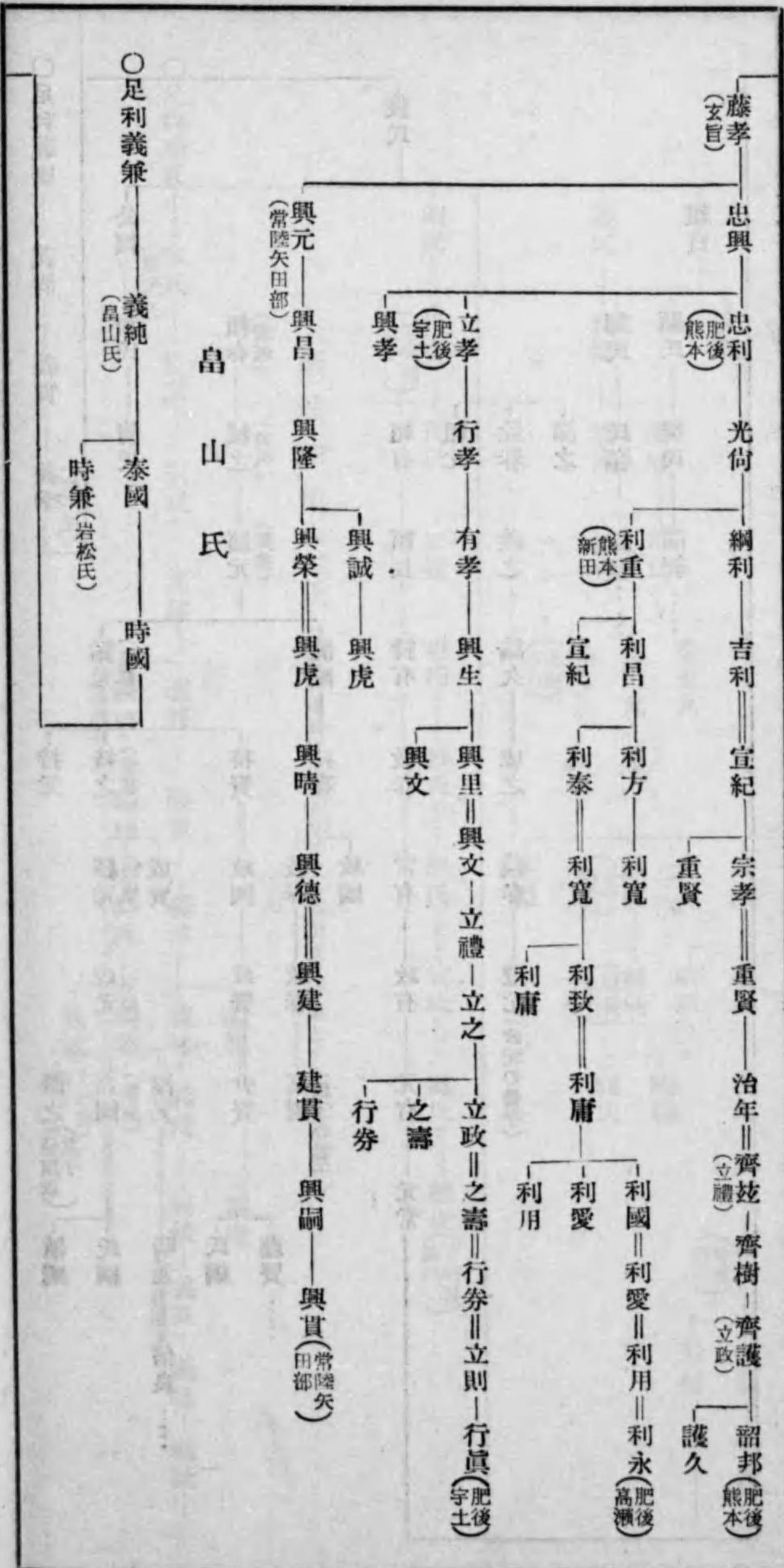
諸氏系圖 (細川氏)



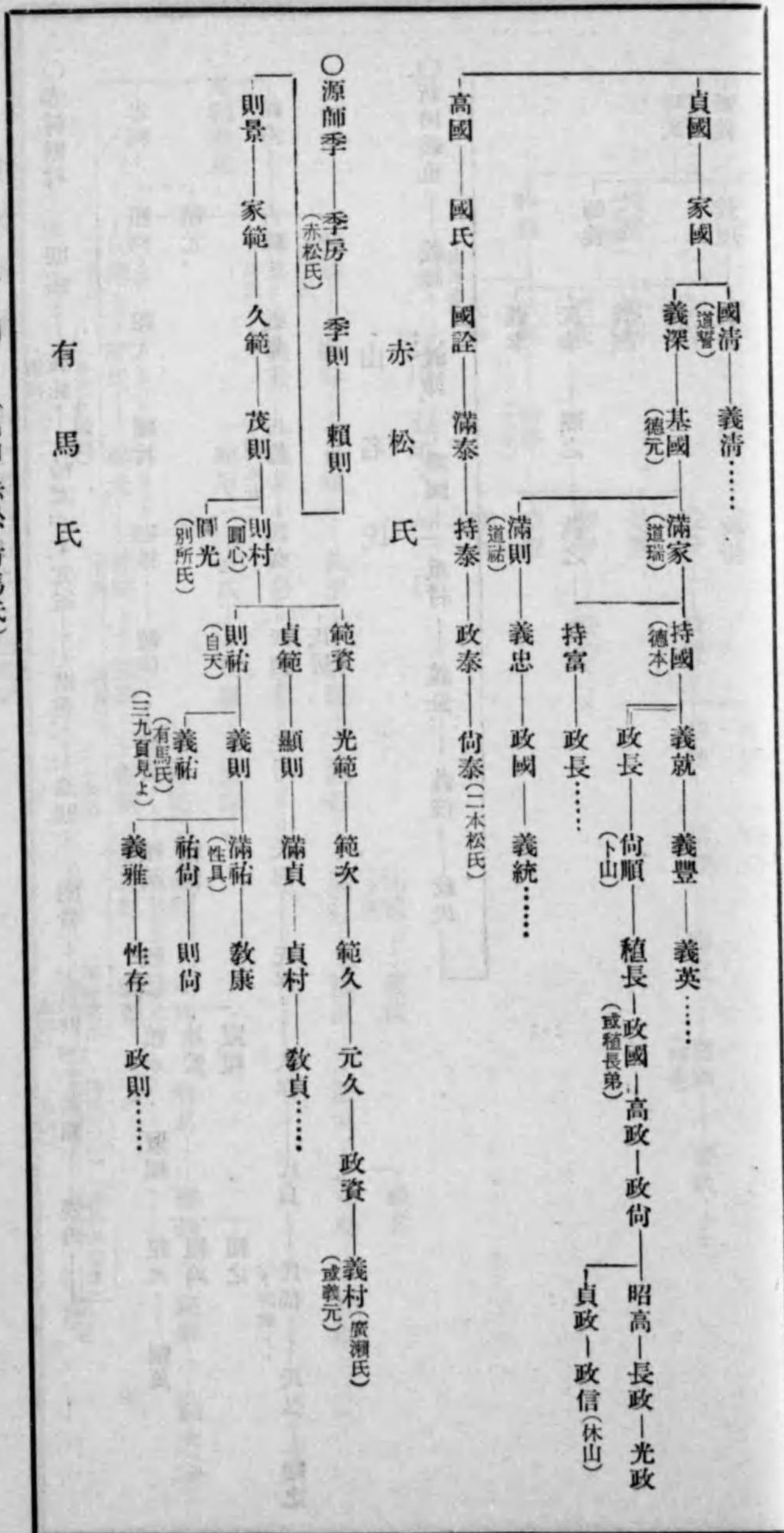
諸氏系圖 (斯波氏・細川氏)



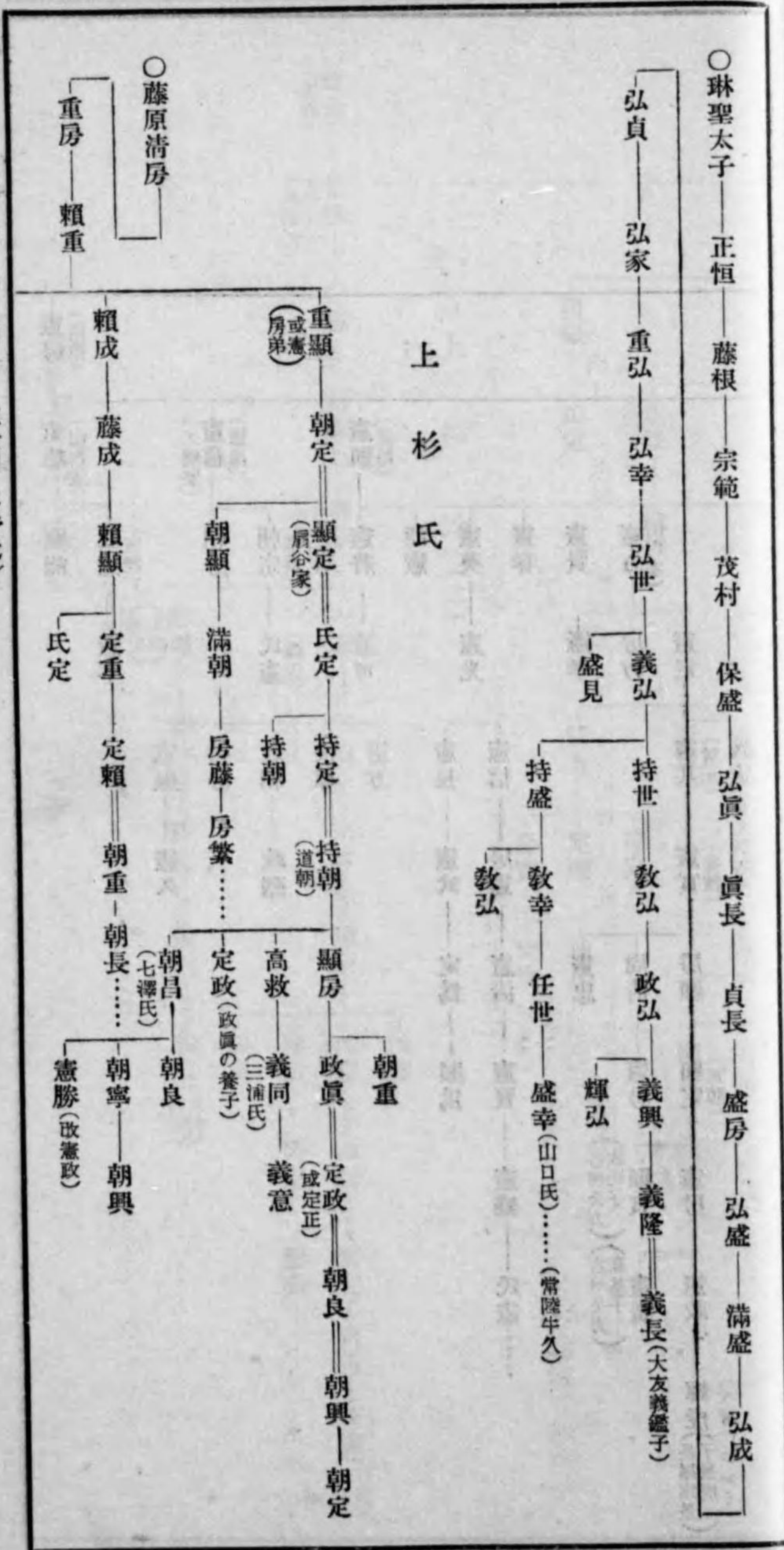
諸氏系圖 (細川氏・畠山)



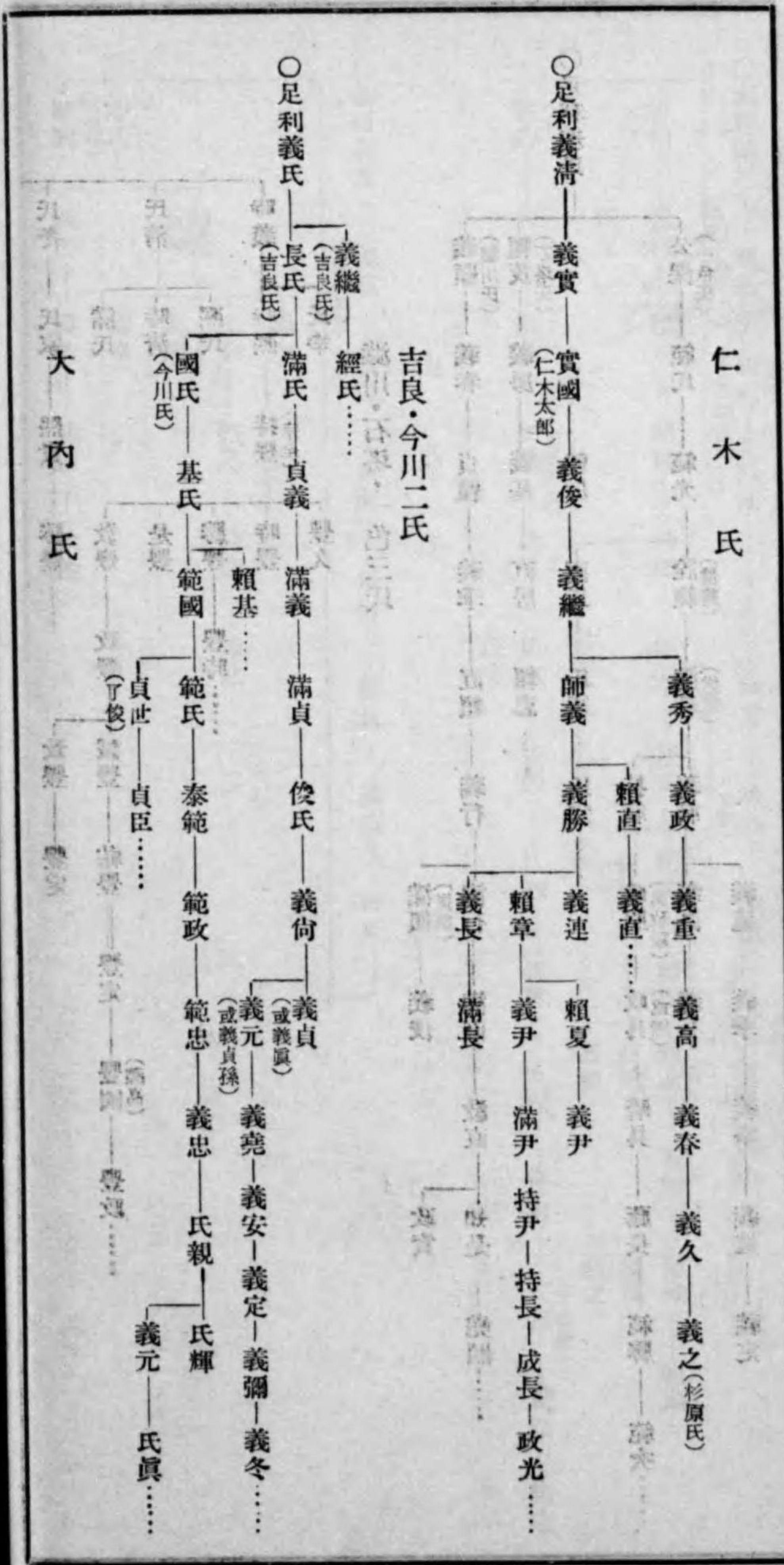
諸氏系圖 (畠山・赤松・有馬氏)



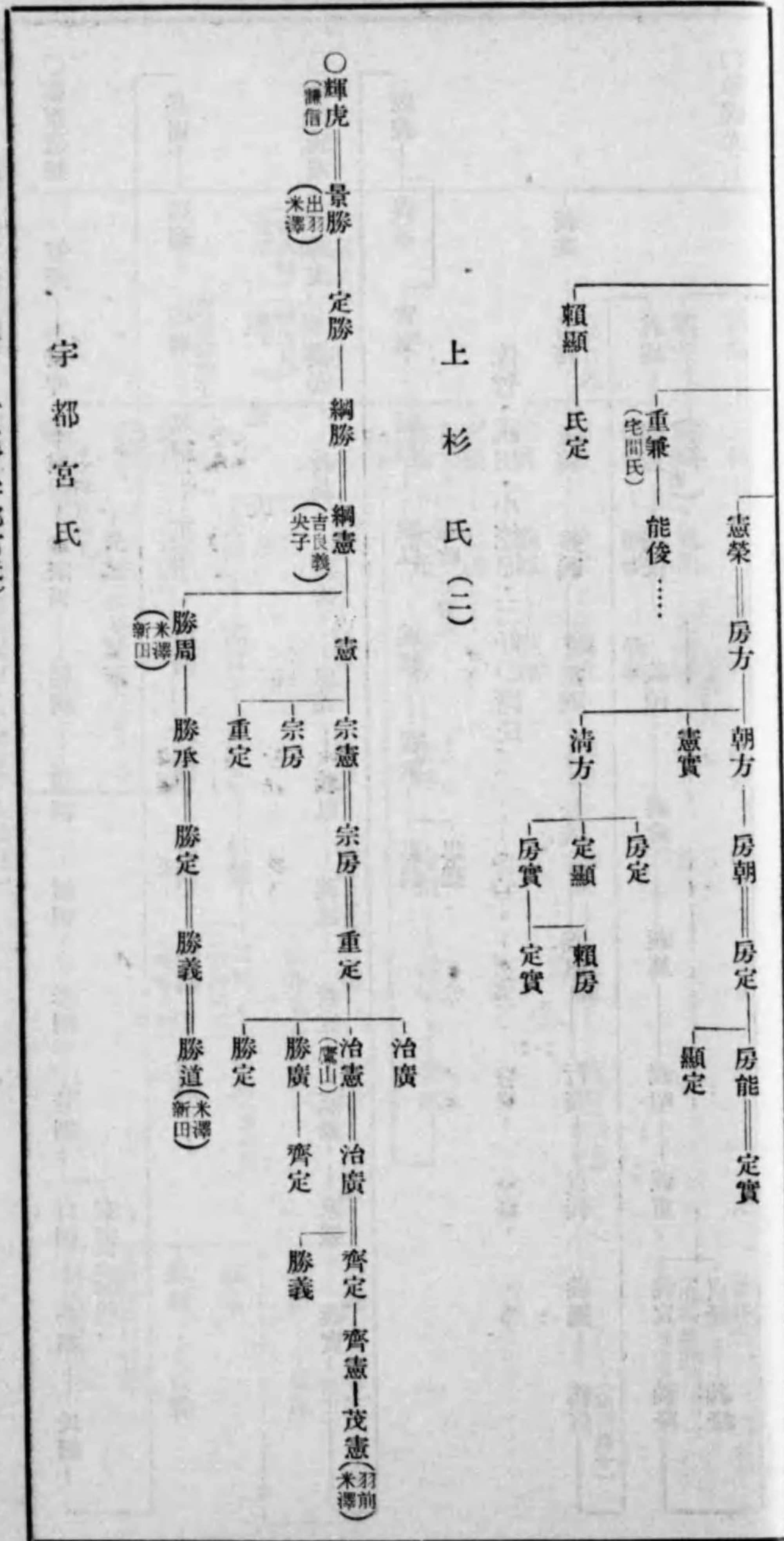
諸氏系圖 (大内・上杉氏)



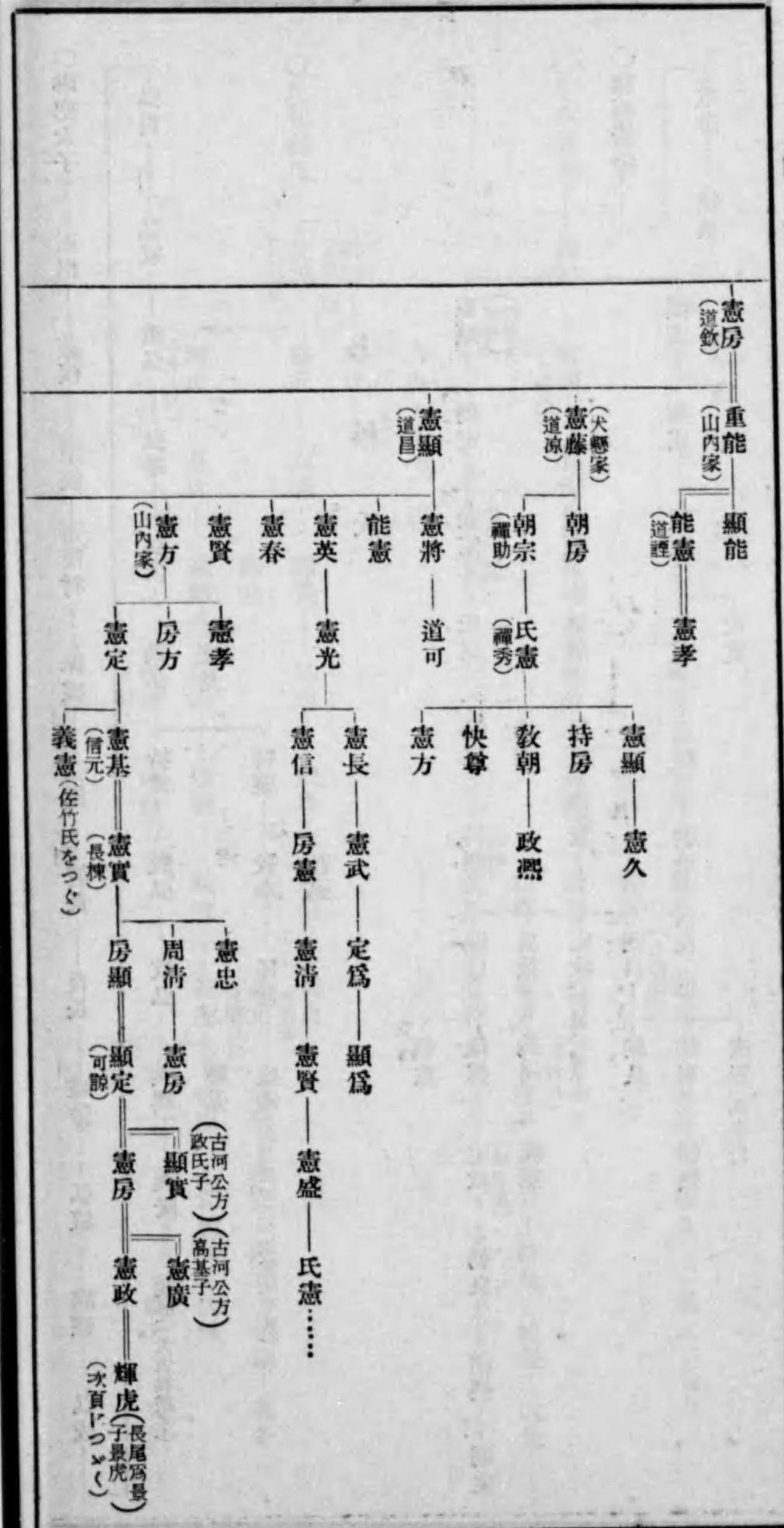
諸氏系圖 (仁木・吉良・今川・大内氏)



諸氏系圖 (上杉・宇都宮氏)



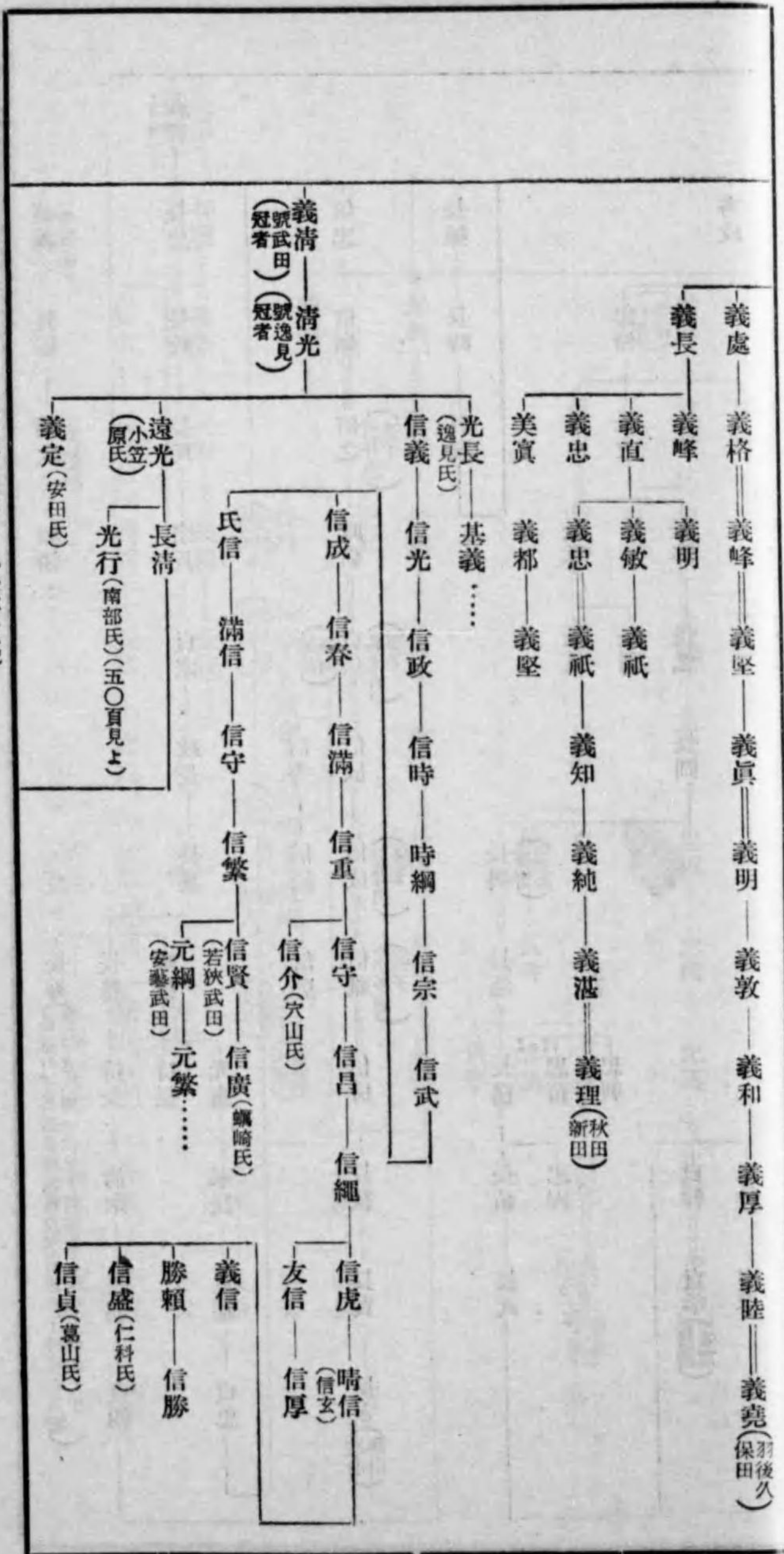
諸氏系圖 (上杉氏)



諸氏系圖 (宇都宮・里見・佐竹・武田・小笠原・三好氏)

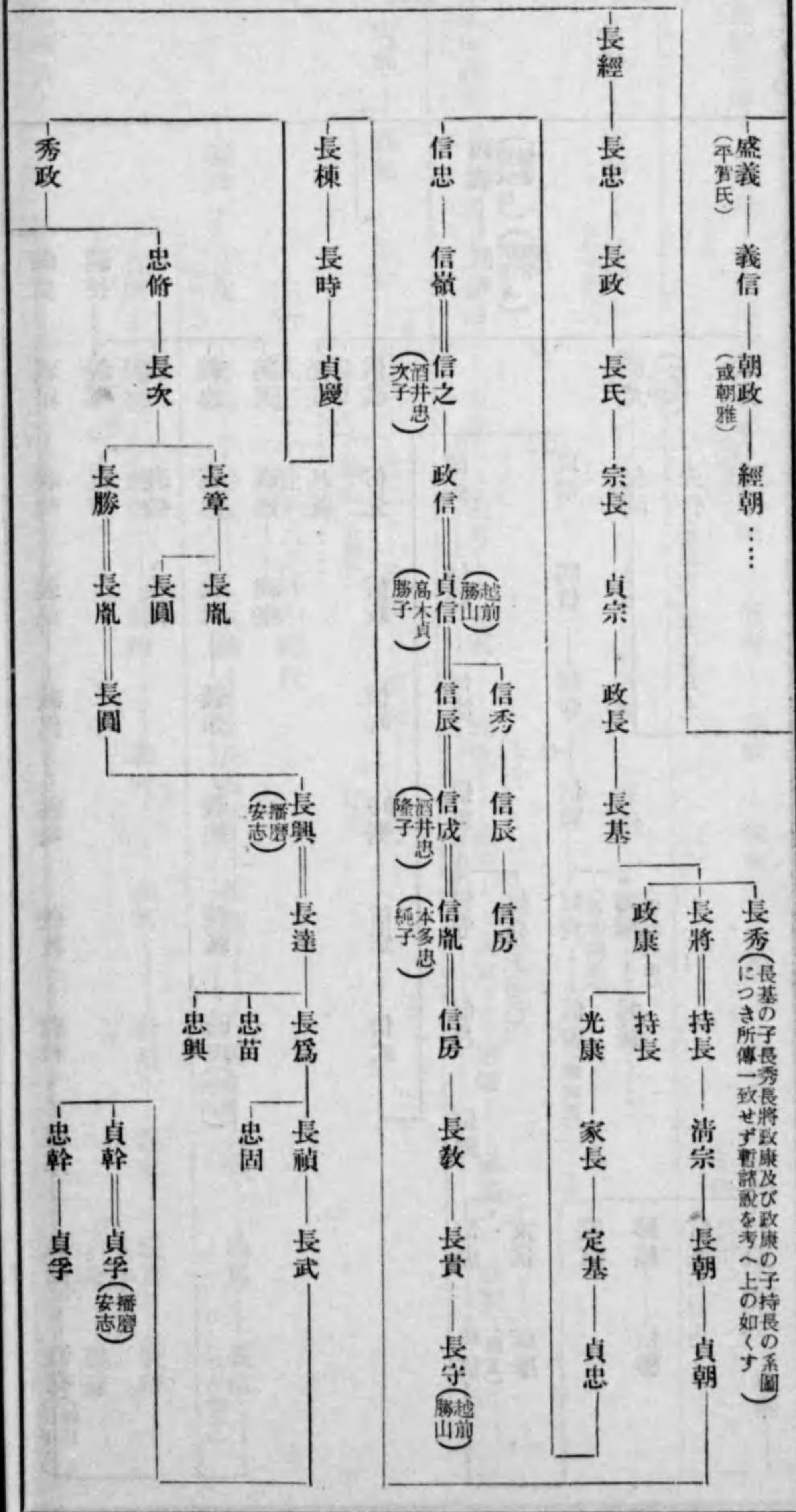


諸氏系圖 (佐竹・武田・小笠原氏)



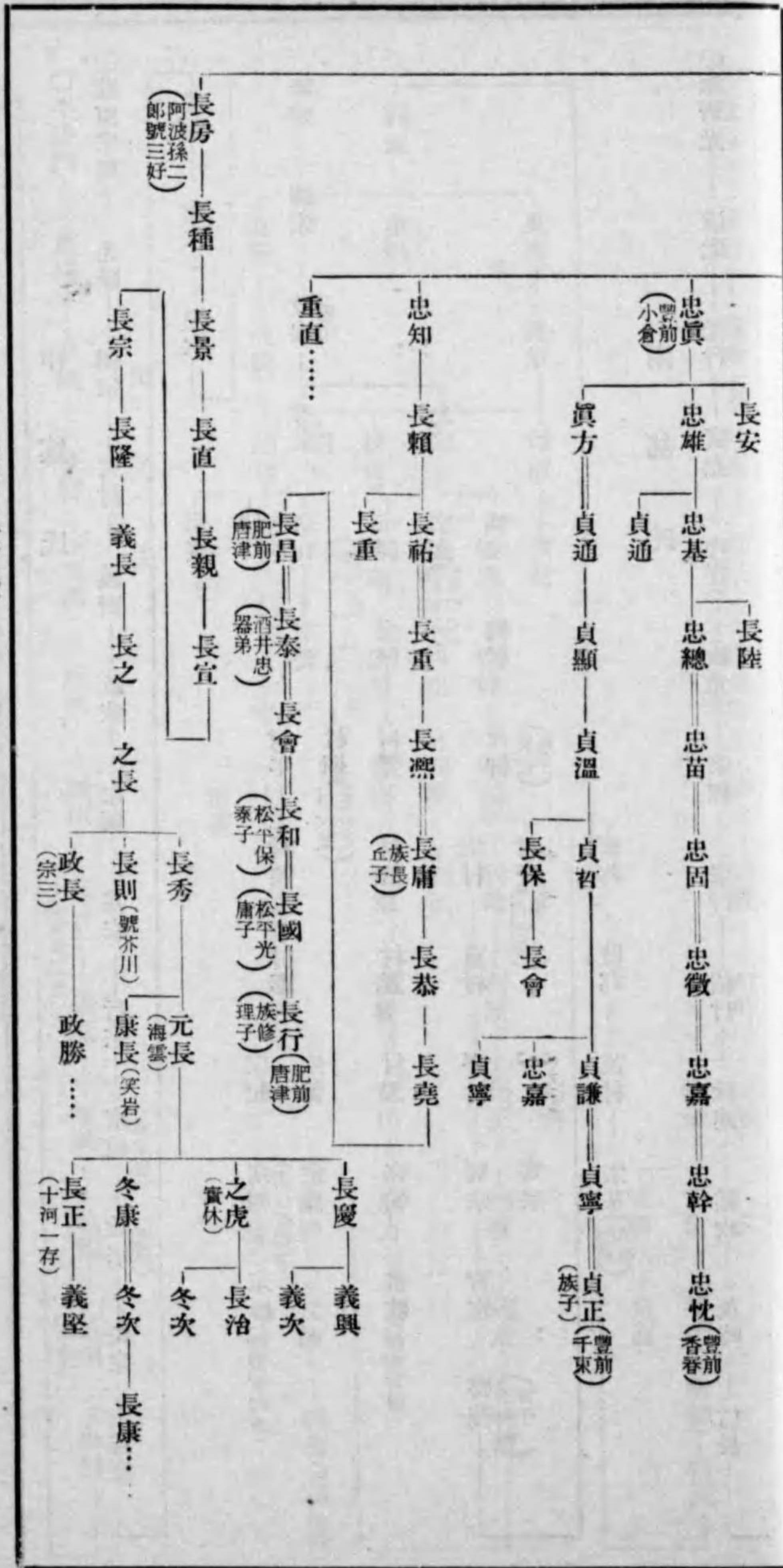
諸氏系圖

(小笠原氏)

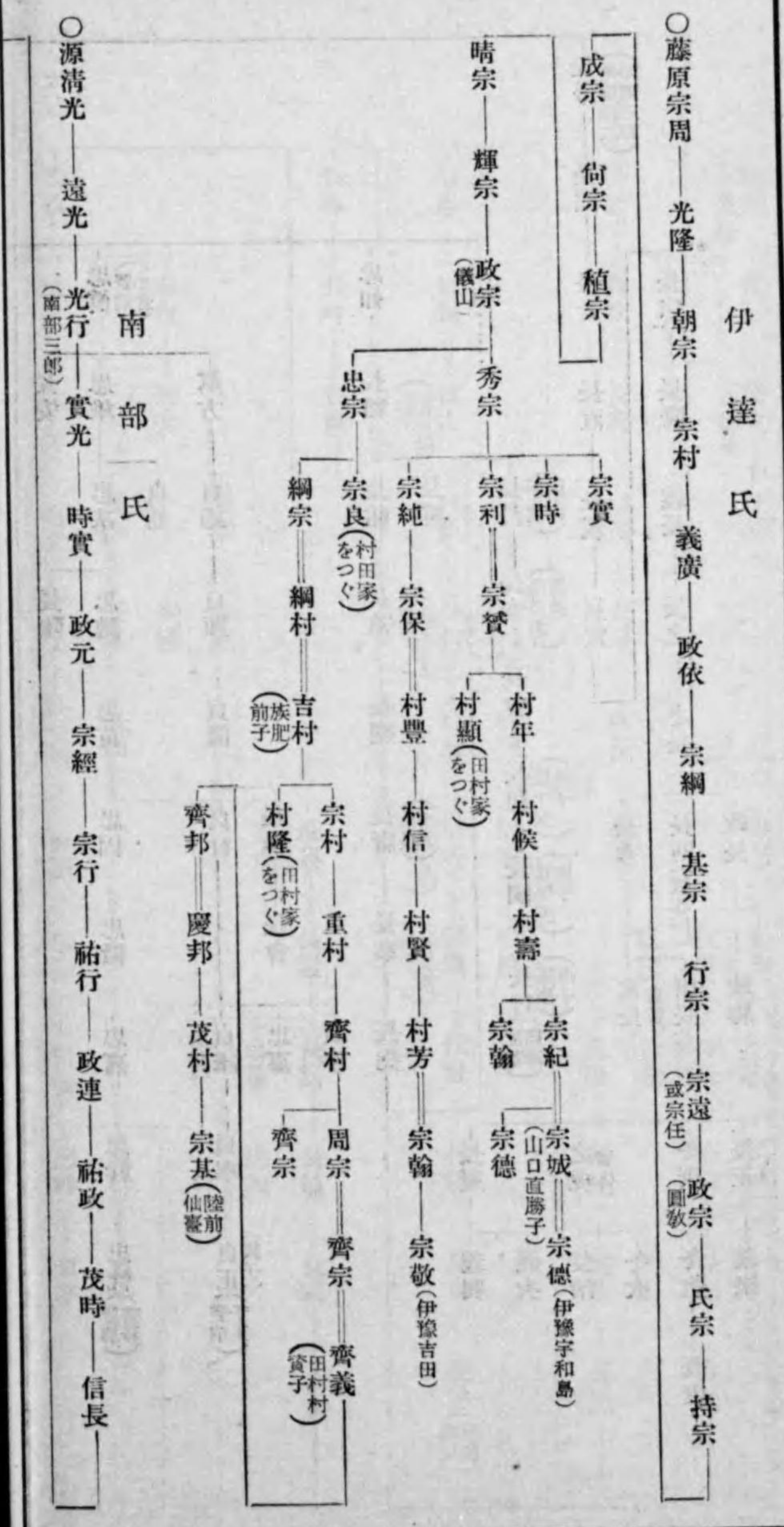


諸氏系圖

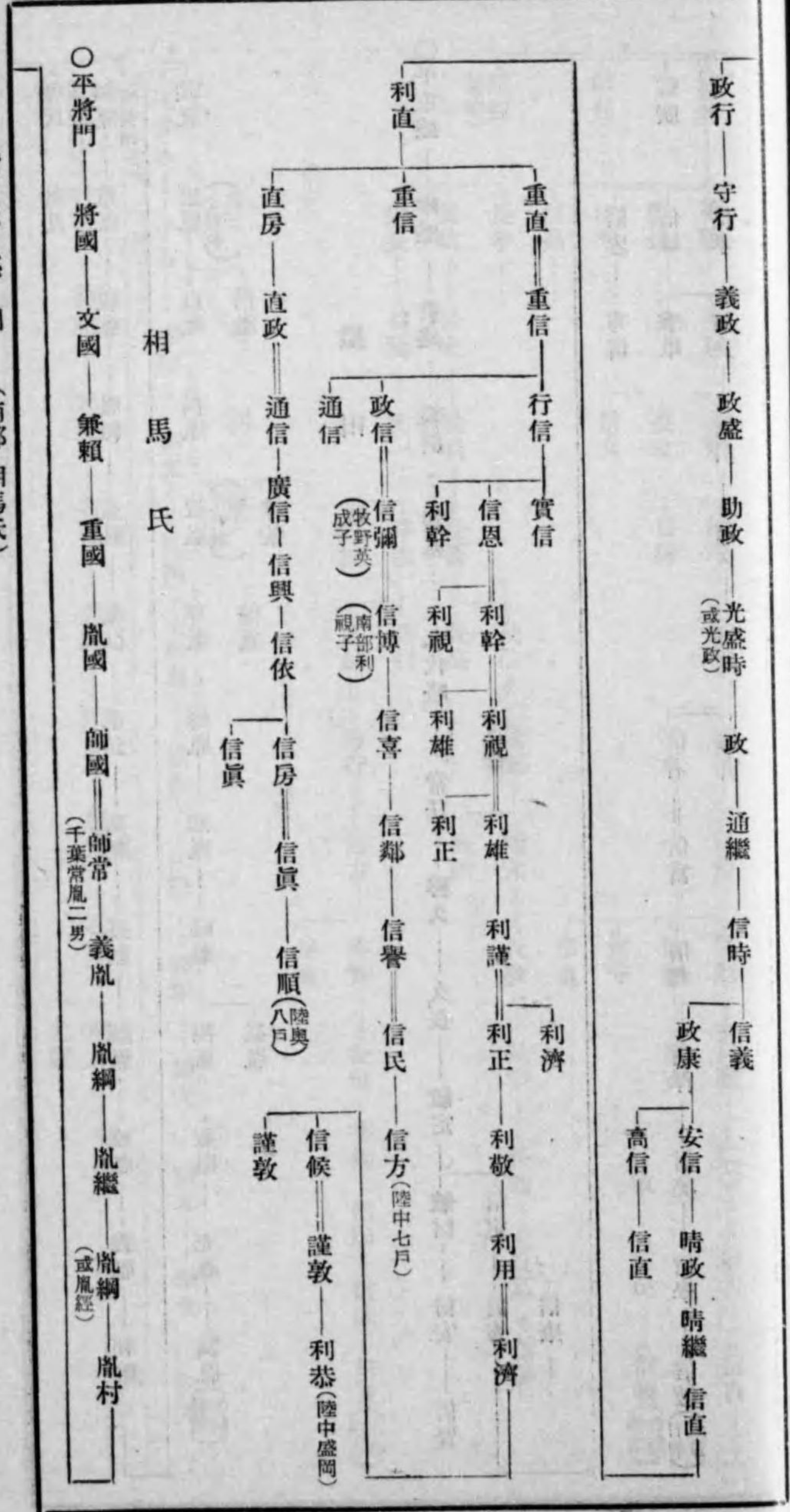
(小笠原・三好氏)



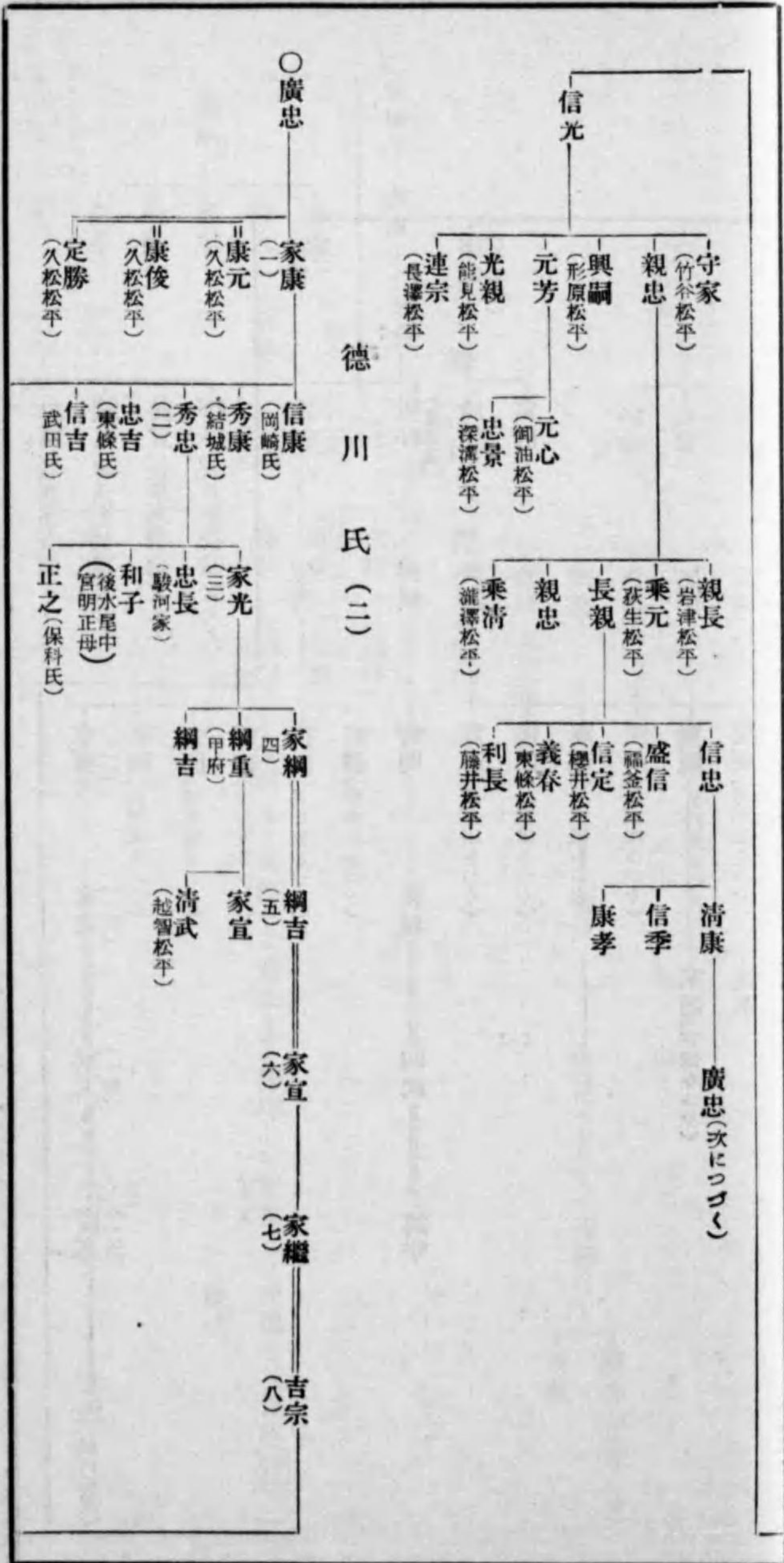
諸氏系圖 (伊達・南部氏)



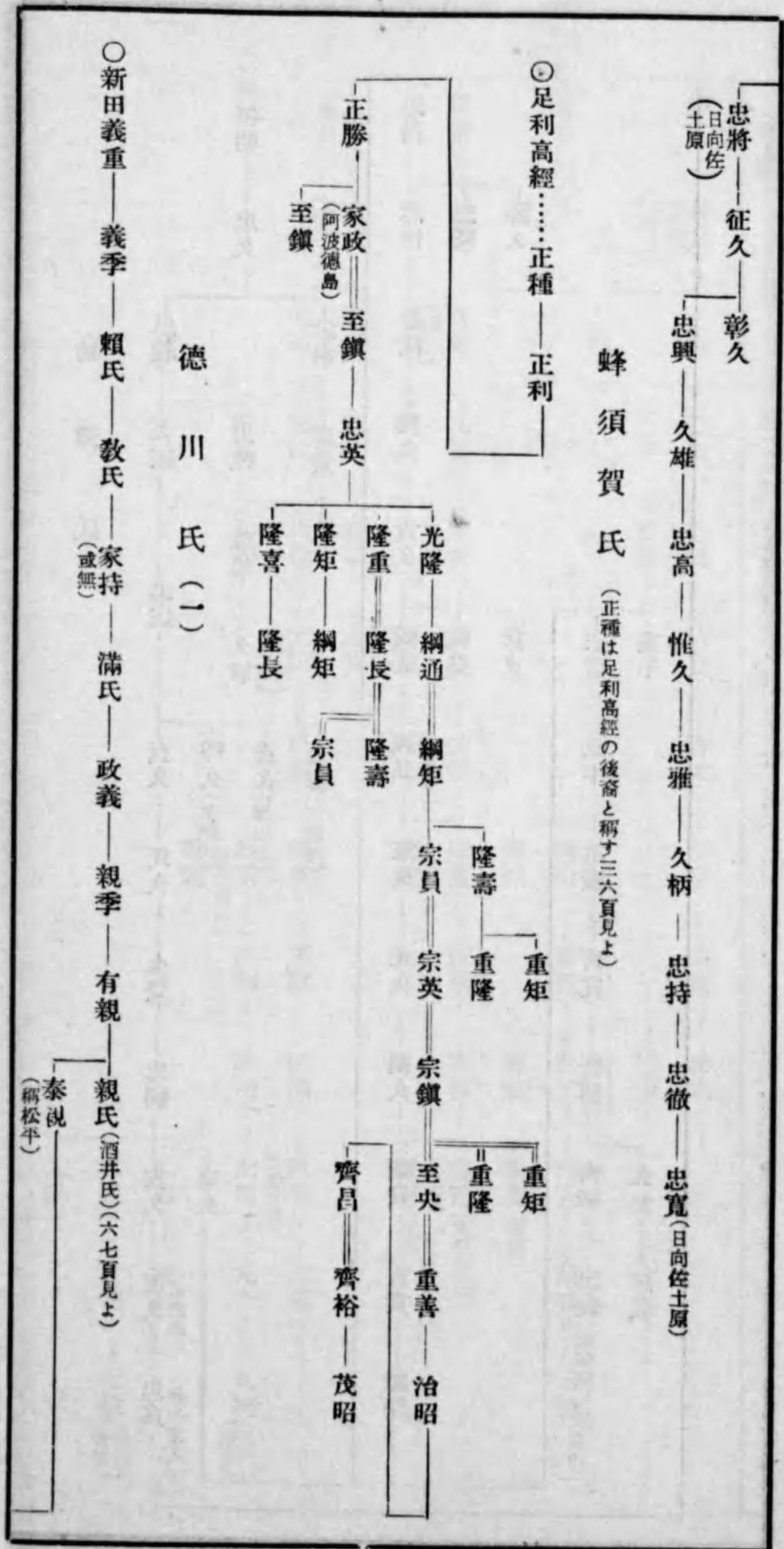
諸氏系圖 (南部・相馬氏)



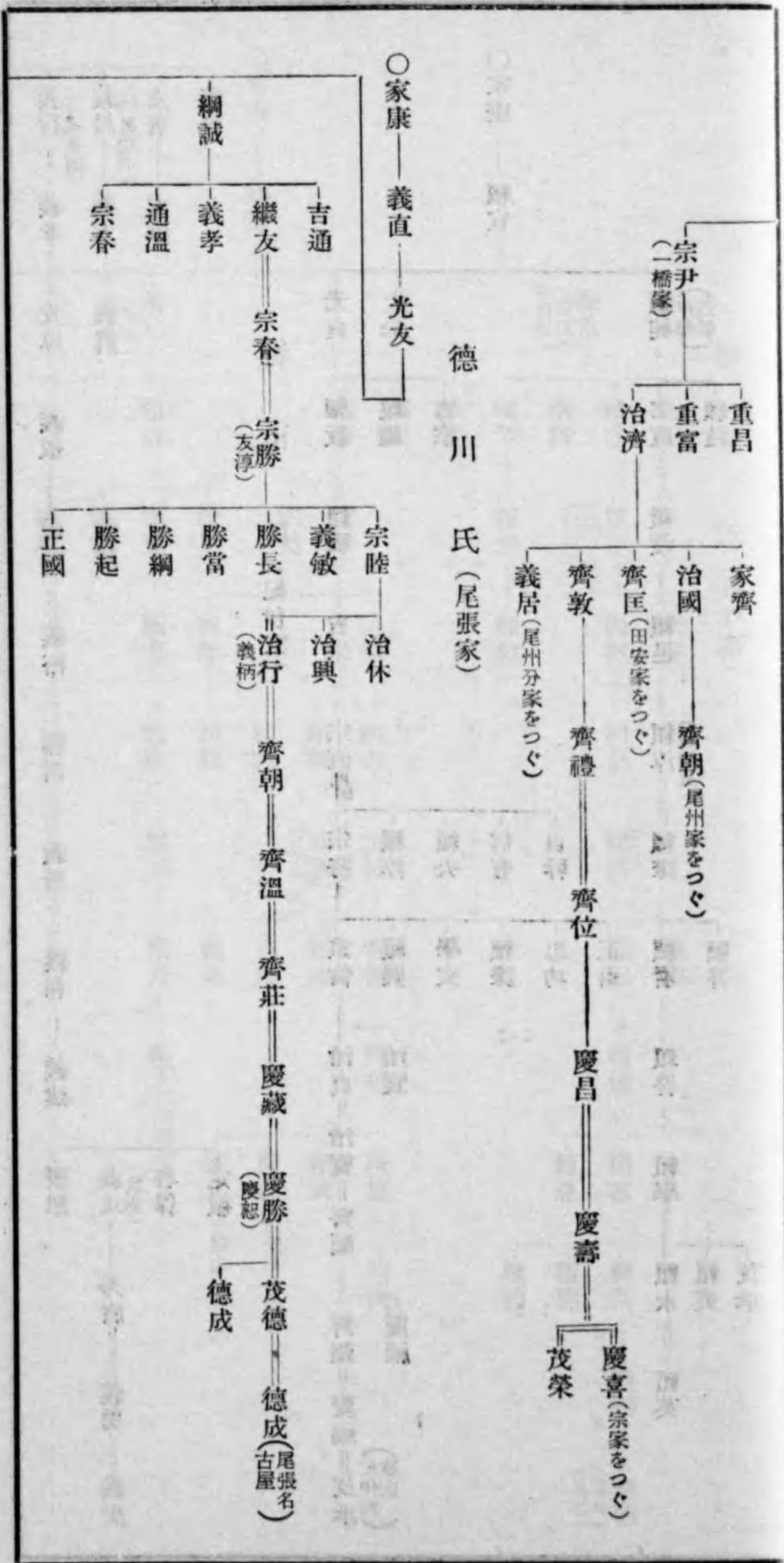
諸氏系圖 (德川氏)



諸氏系圖 (蜂須賀・德川氏)



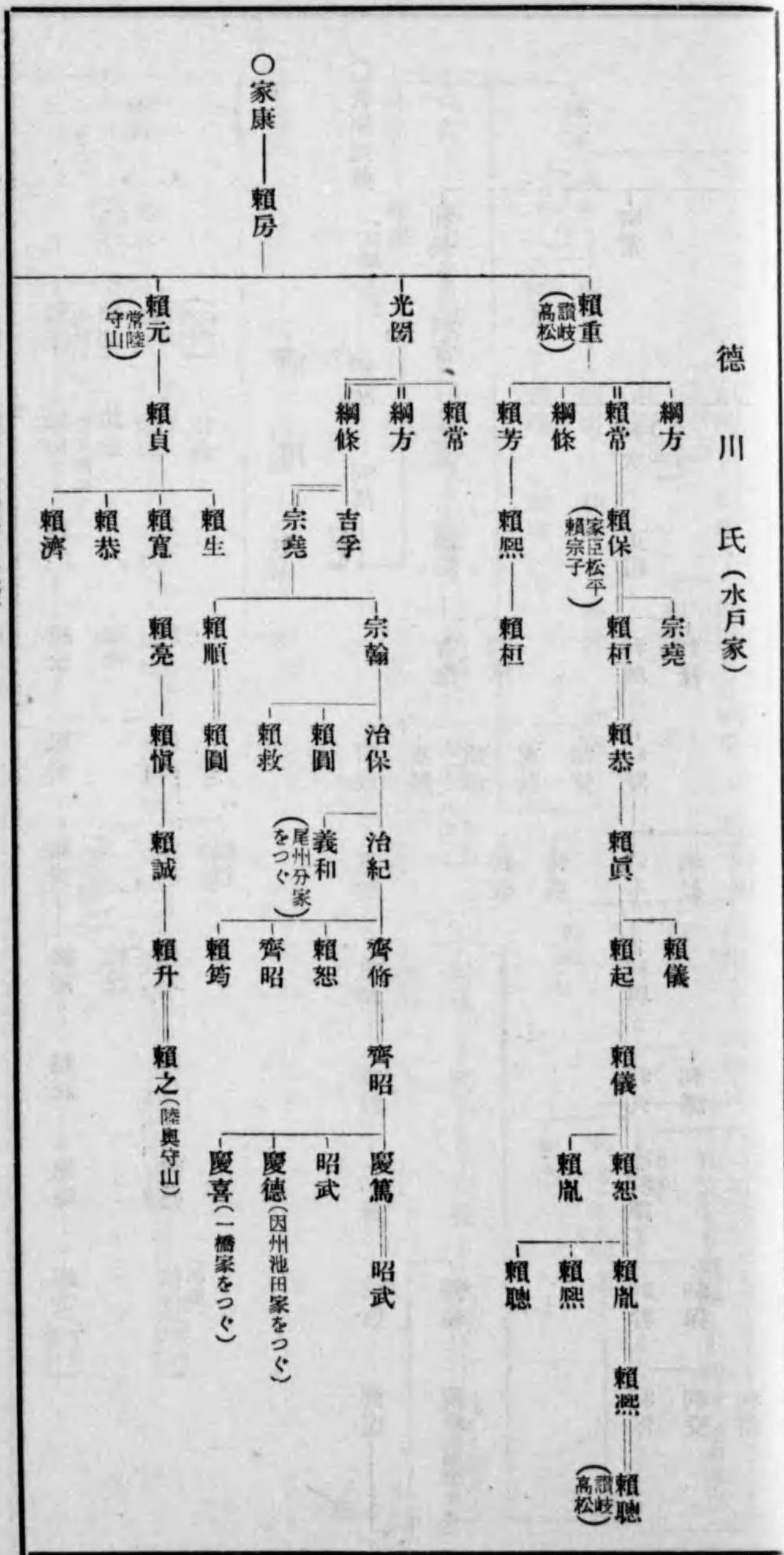
諸氏系圖 (德川氏(尾張家))



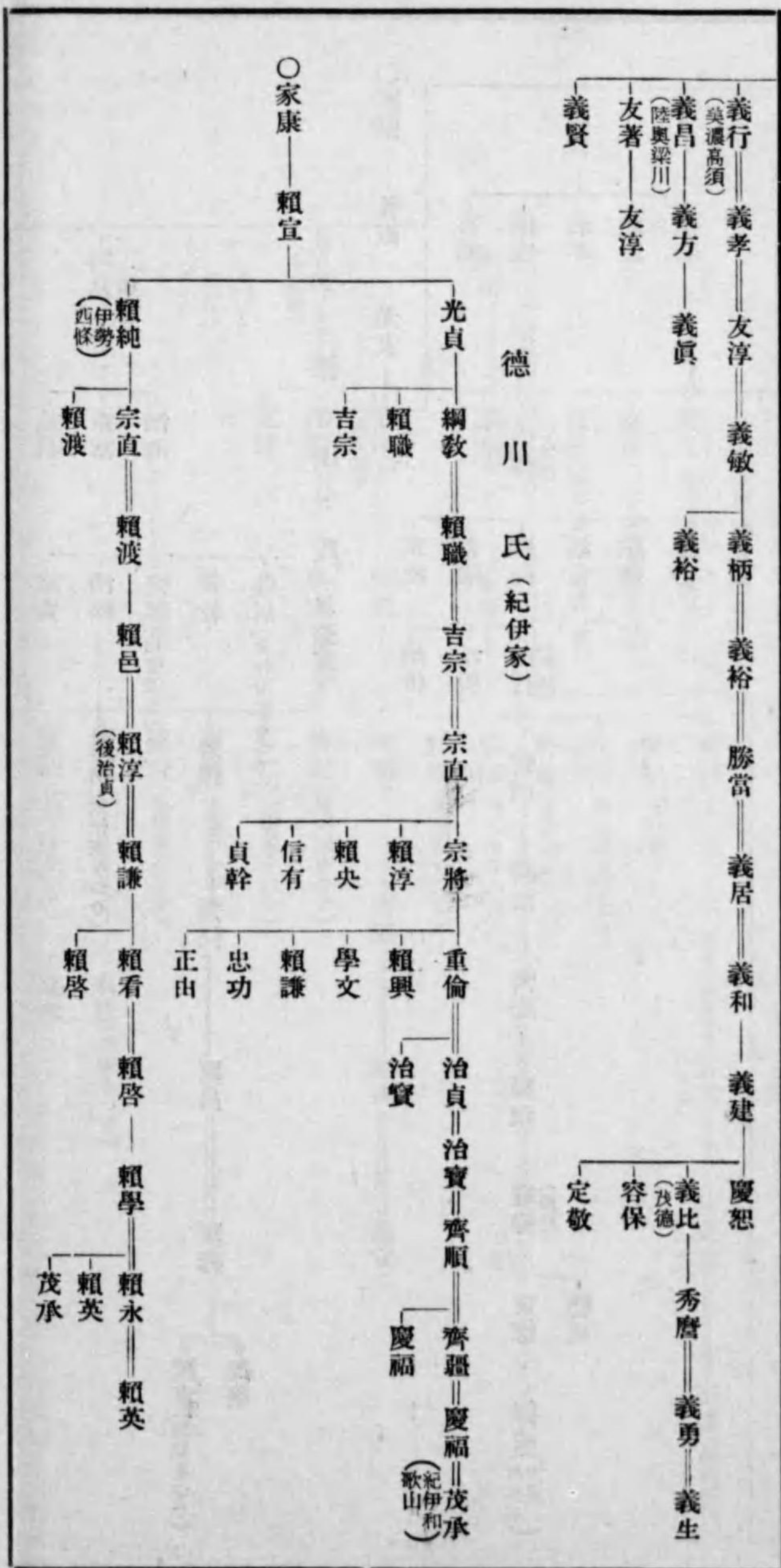
諸氏系圖 (德川氏)



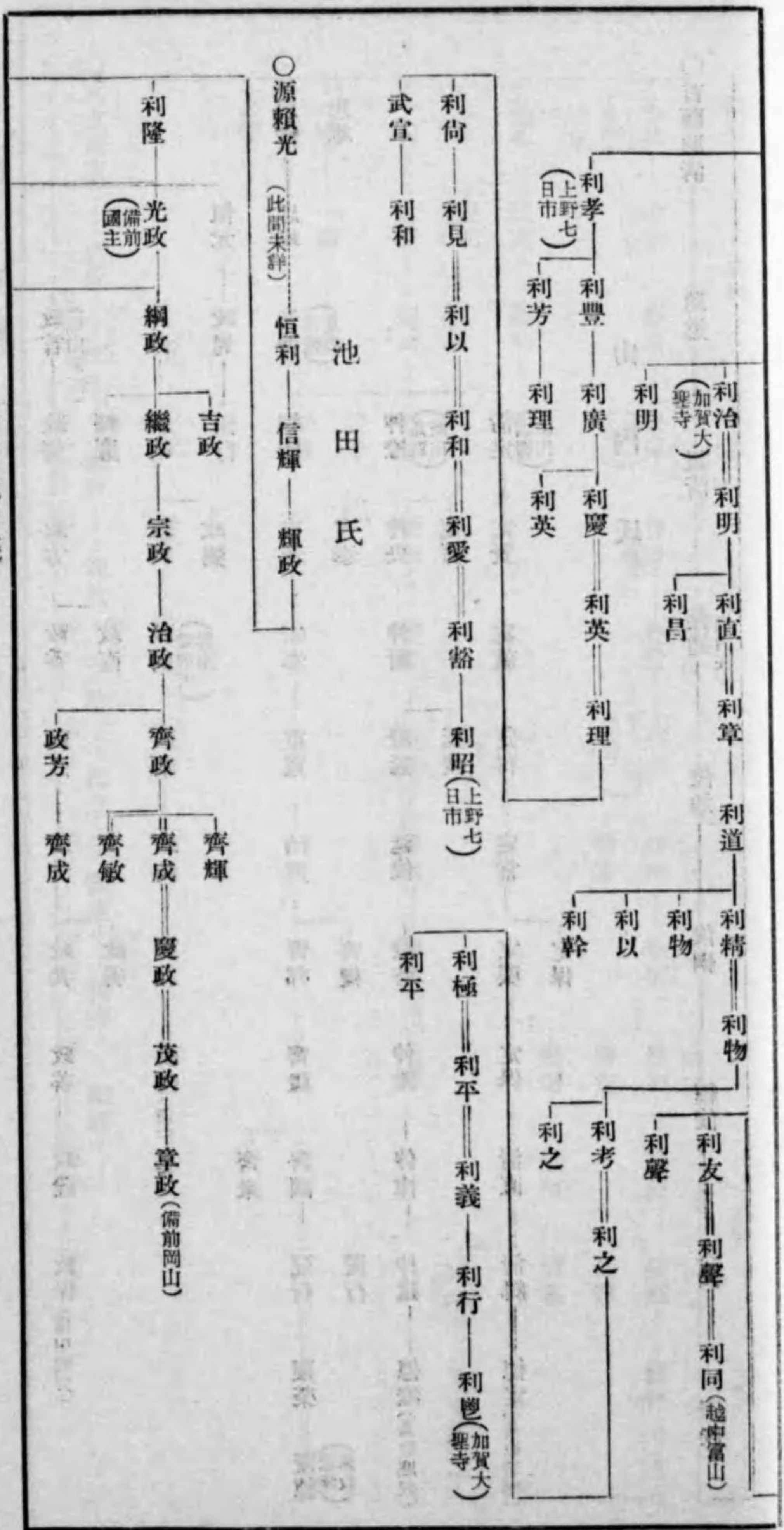
諸氏系圖 (德川氏(水戸家))



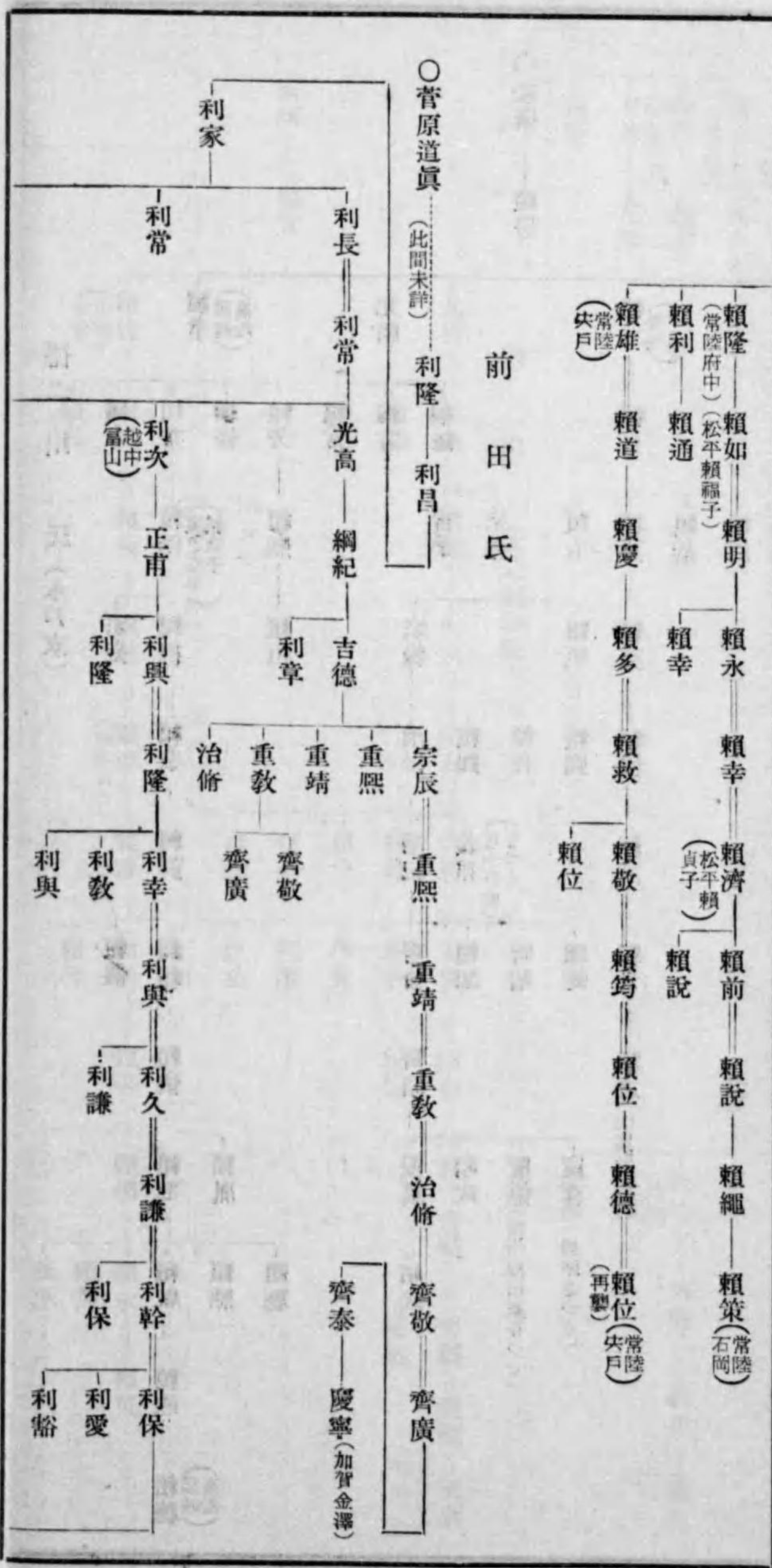
諸氏系圖 德川氏(尾張・紀伊家)



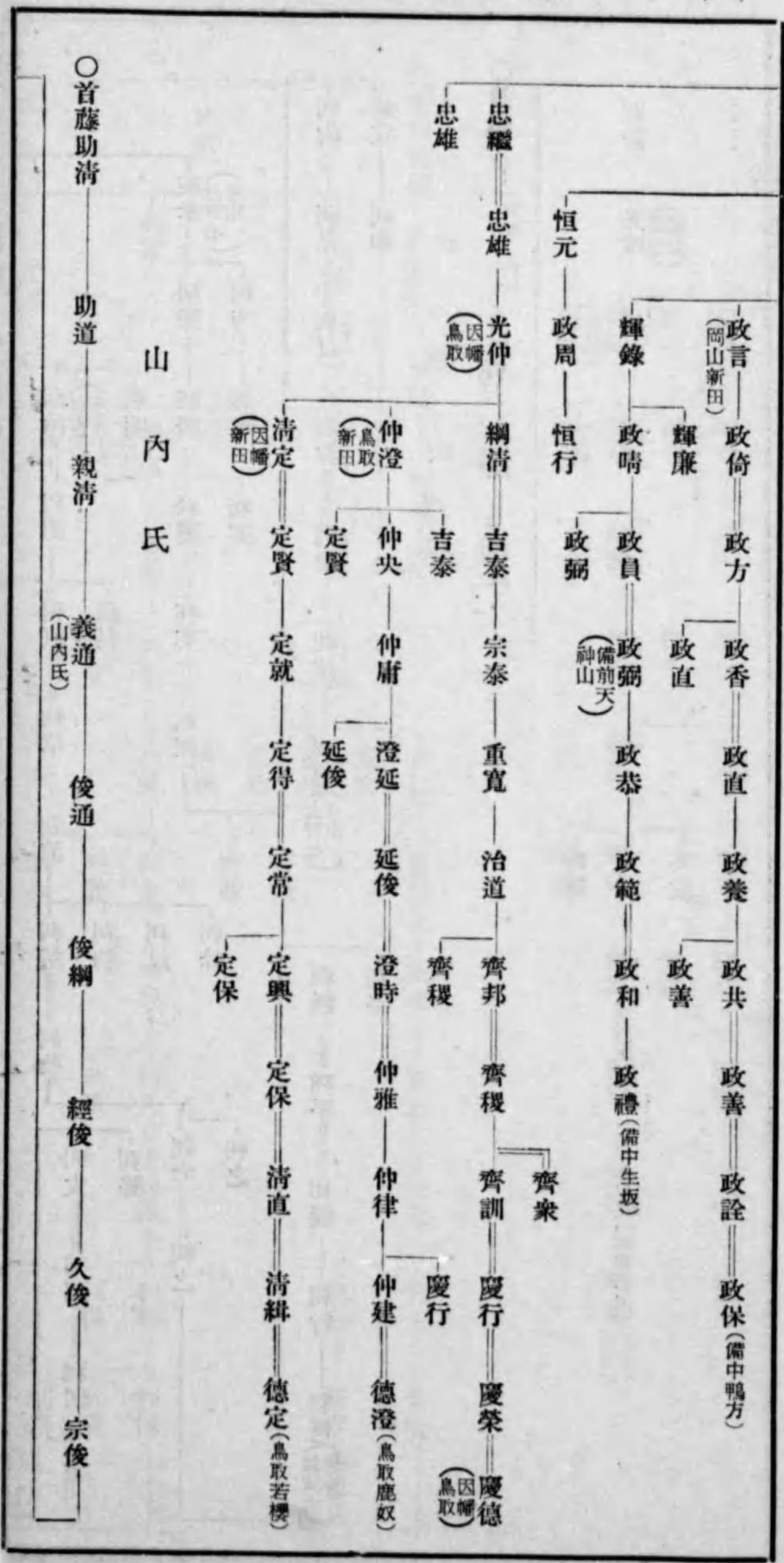
諸氏系圖 (前田・池田氏)



諸氏系圖 (德川氏(水戸家)・前田氏)



諸氏系圖 (池田・山内氏)



○首藤助清

山内氏

義通 (山内氏)

俊通

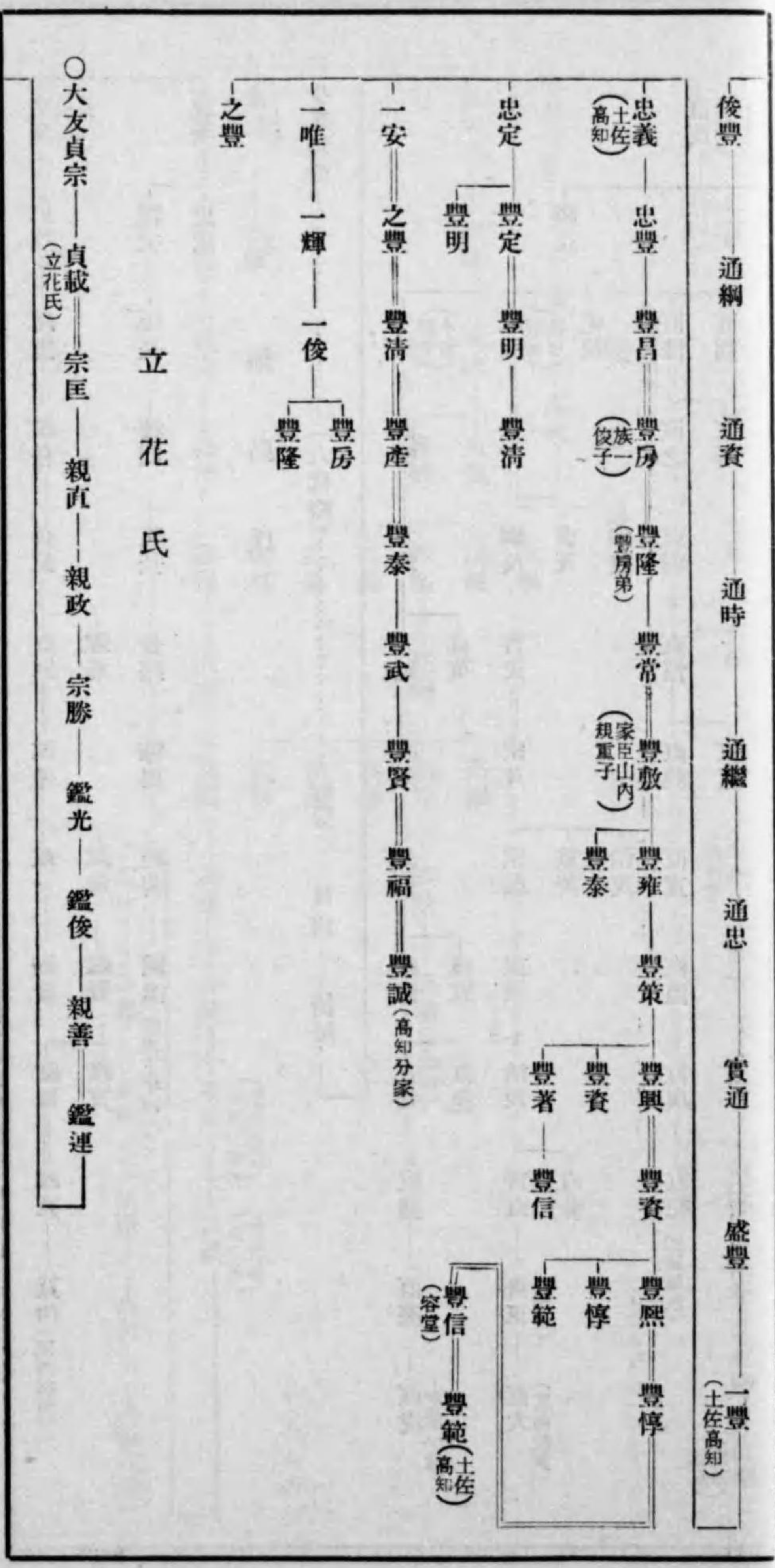
俊綱

經俊

久俊

宗俊

諸氏系圖 (山内・立花氏)



立花氏

○大友貞宗

貞載 (立花氏)

宗匡

親直

親政

宗勝

鑑光

鑑俊

親善

鑑連

俊豐

通綱

通資

通時

通繼

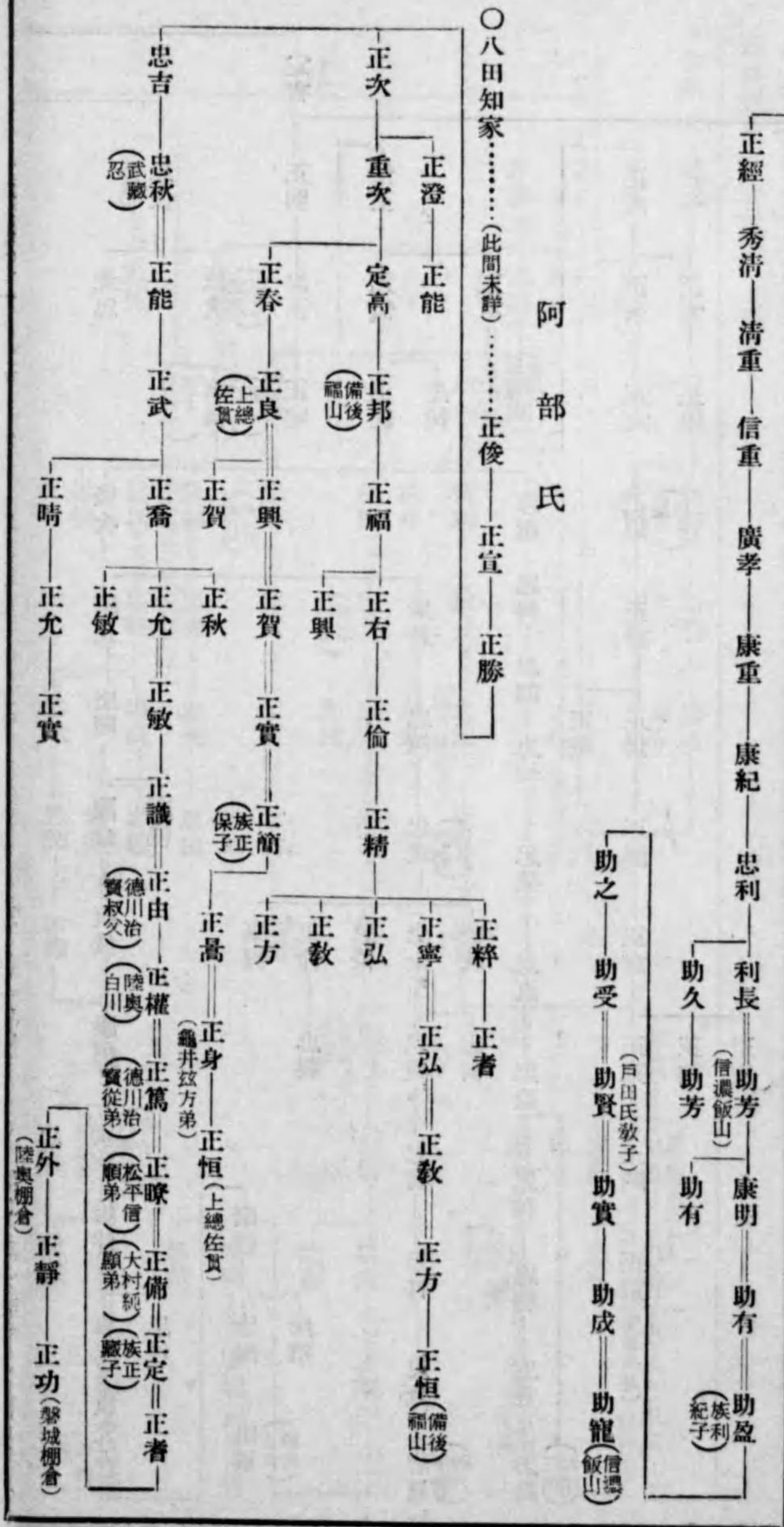
通忠

實通

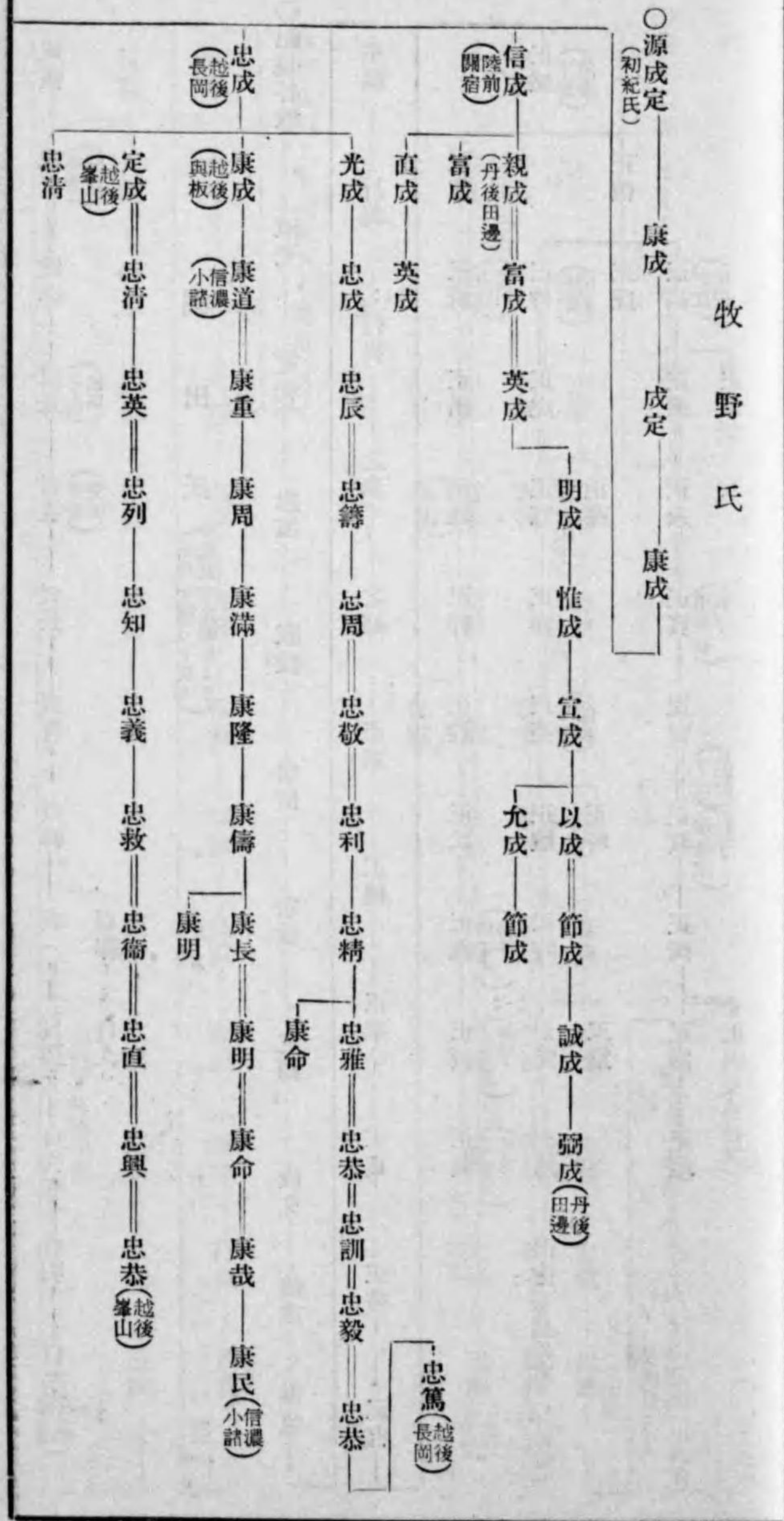
盛豐

一豐 (土佐高知)

諸氏系圖 (本多・阿部氏)



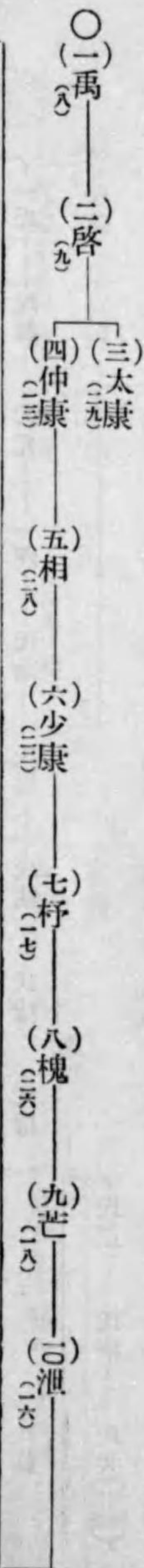
諸氏系圖 (牧野氏)



支那歴代帝王略系 (夏・殷)

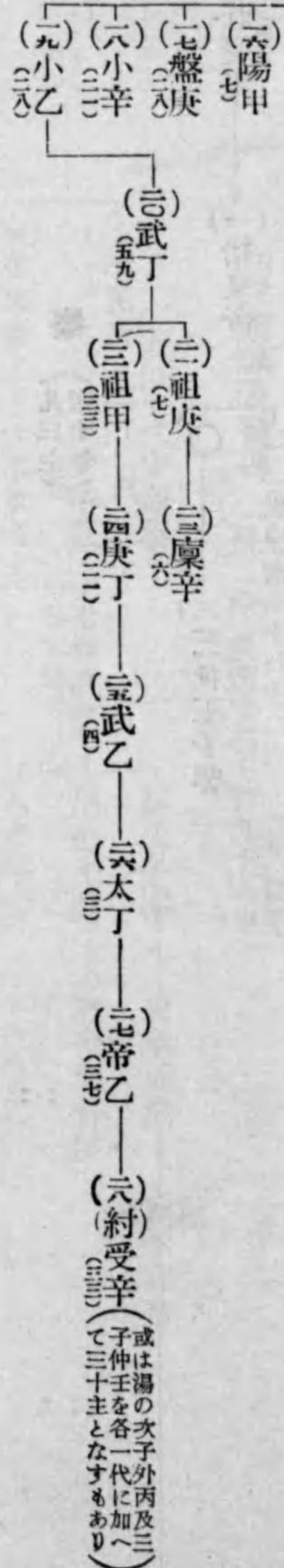
支那及朝鮮歴代帝王略系

夏 (凡十七主四) (帝王の左傍にあるはすべて在位年数を記す)
百三十九年



殷 (凡二十八主六百四十四年初湯王國を商と號せしが十七代盤庚に至り殷と改む)

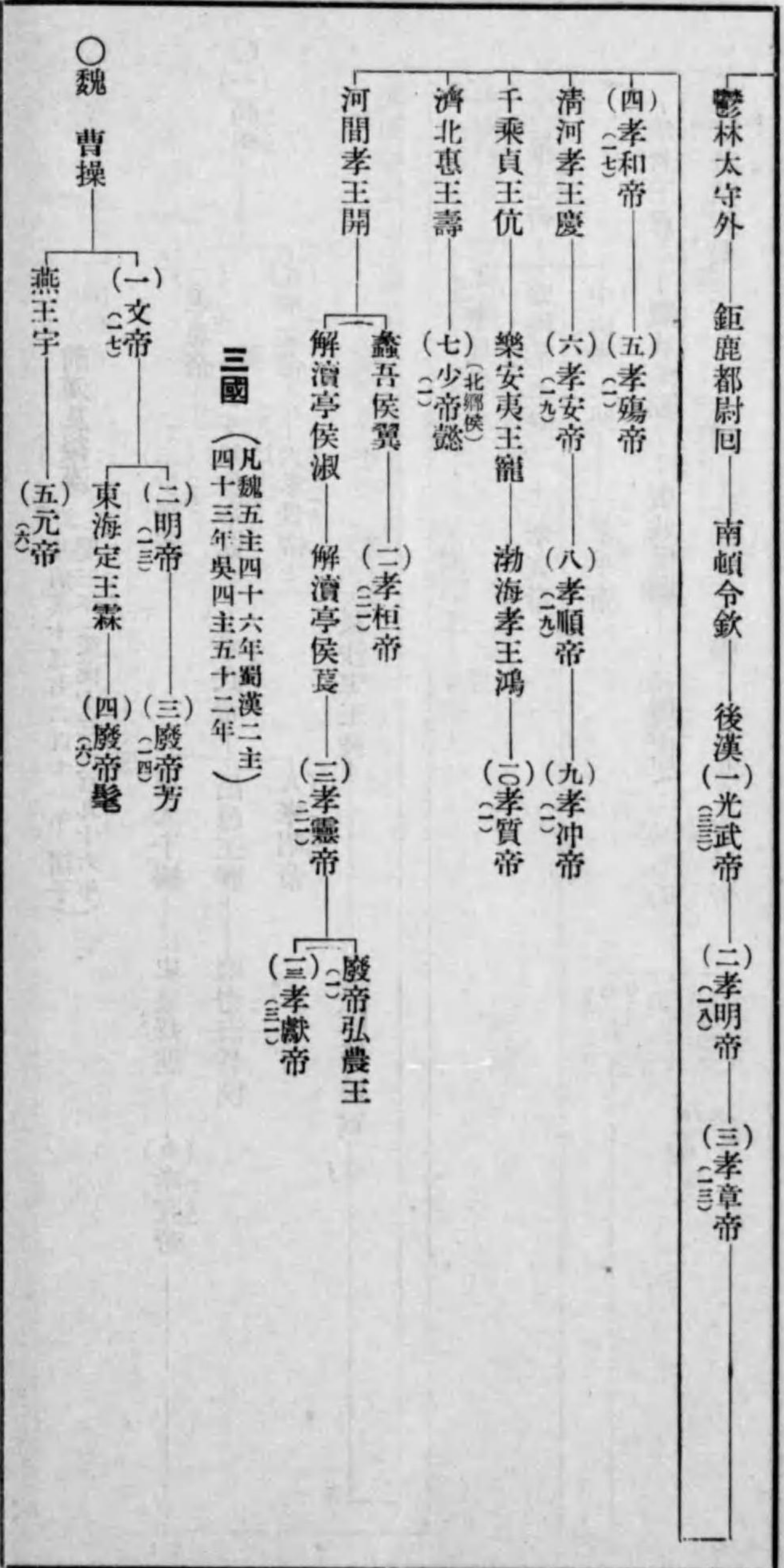
支那歴代帝王略系 (殷・周)



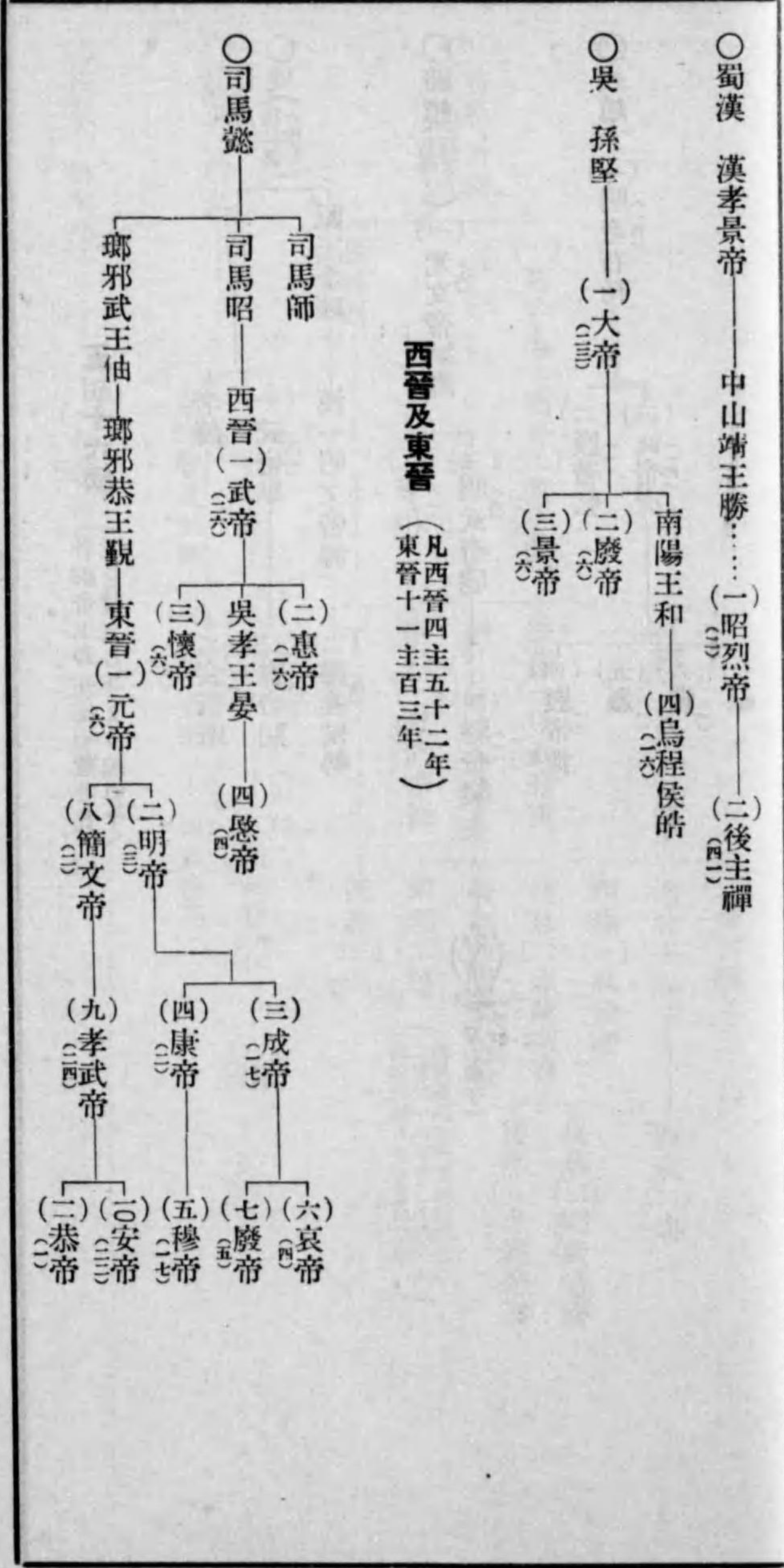
周 (凡三十七主八百六十) 七年(東周惠公六年)



支那歷代帝王略系 (後漢・三國)

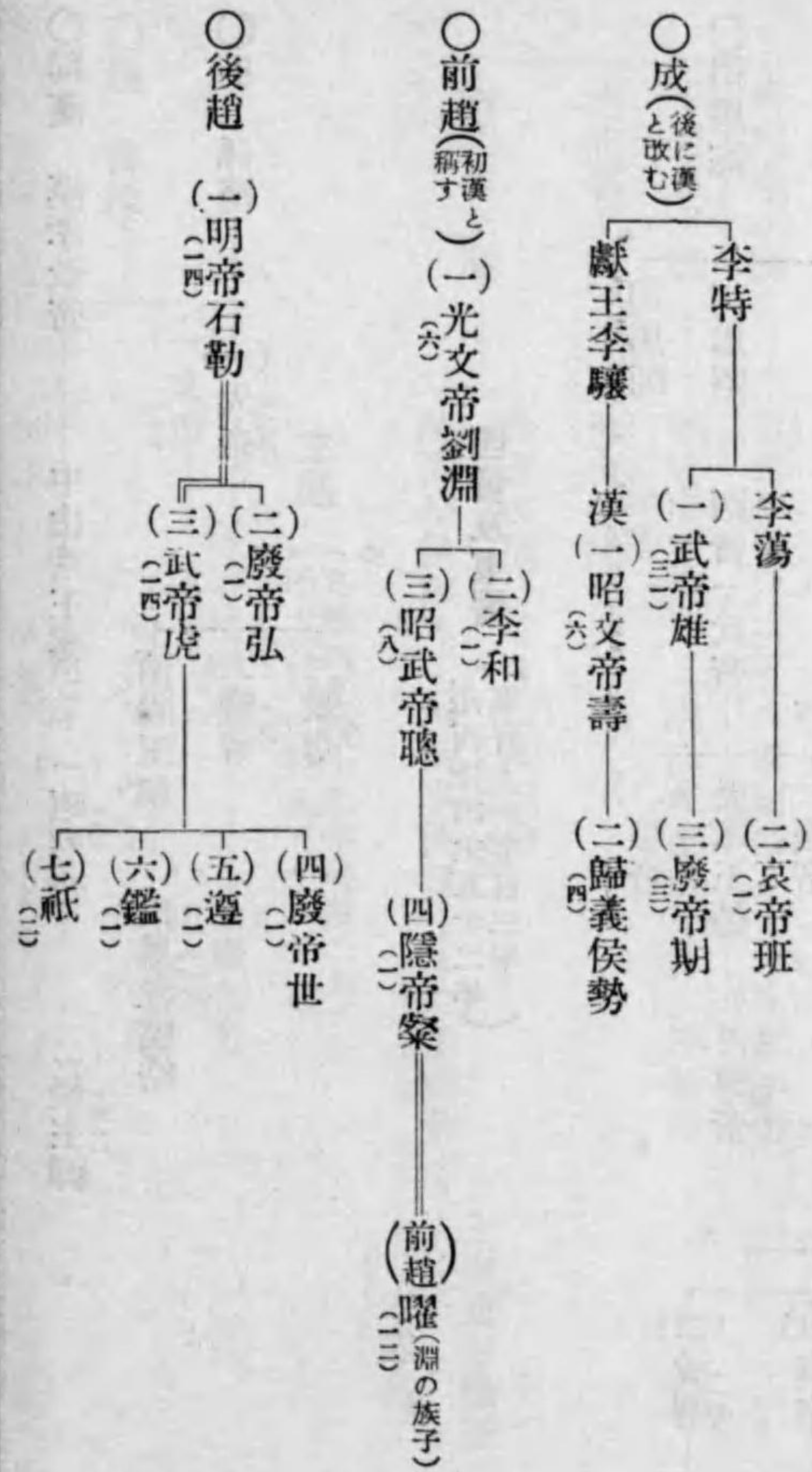


支那歷代帝王略系 (三國・西晉及東晉)

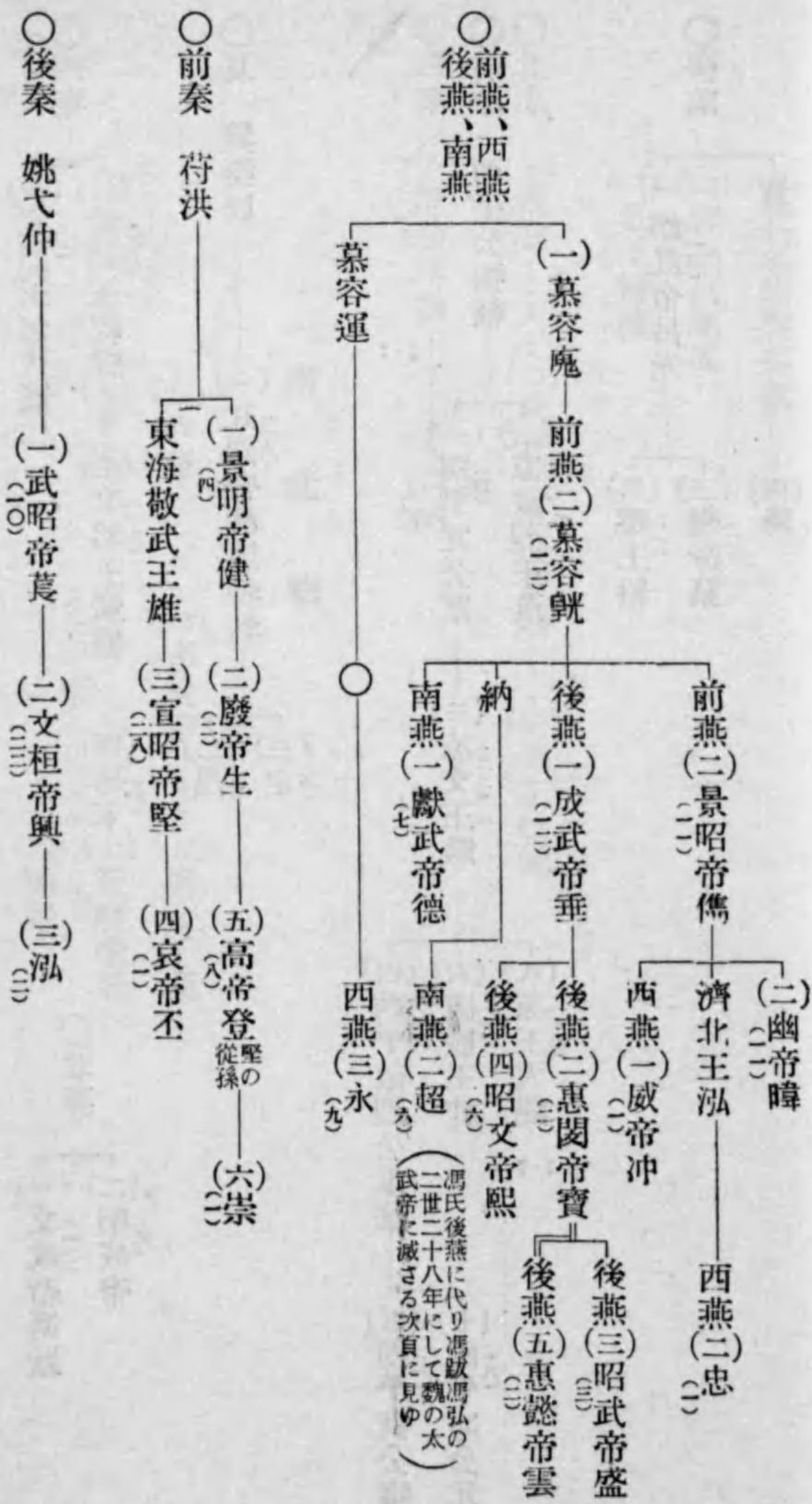


支那歷代帝王略系 (五胡十六國)

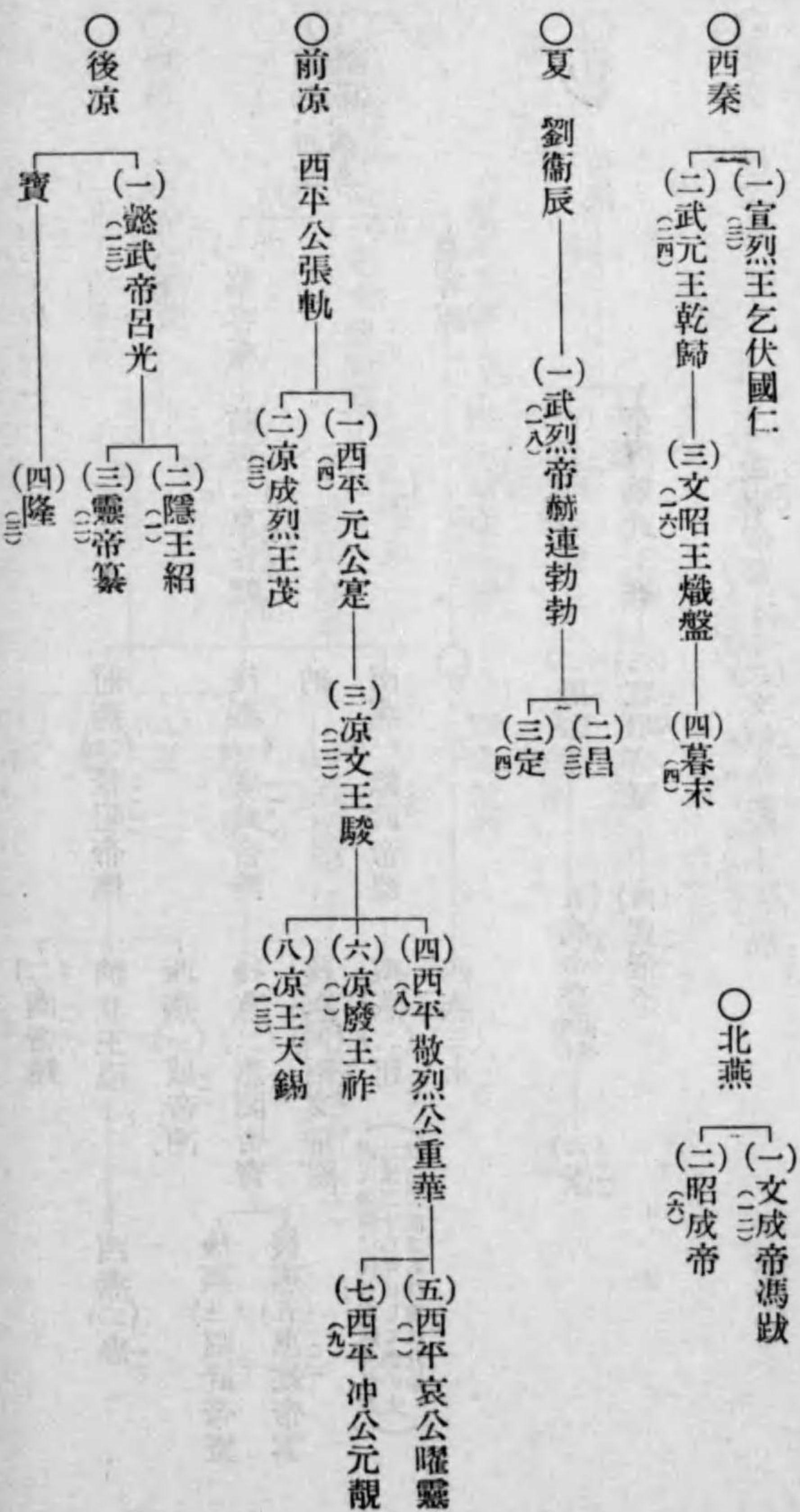
五胡十六國 (各國帝王の在位年數は其元を建てし年より起算す)



支那歷代帝王略系 (五胡十六國)

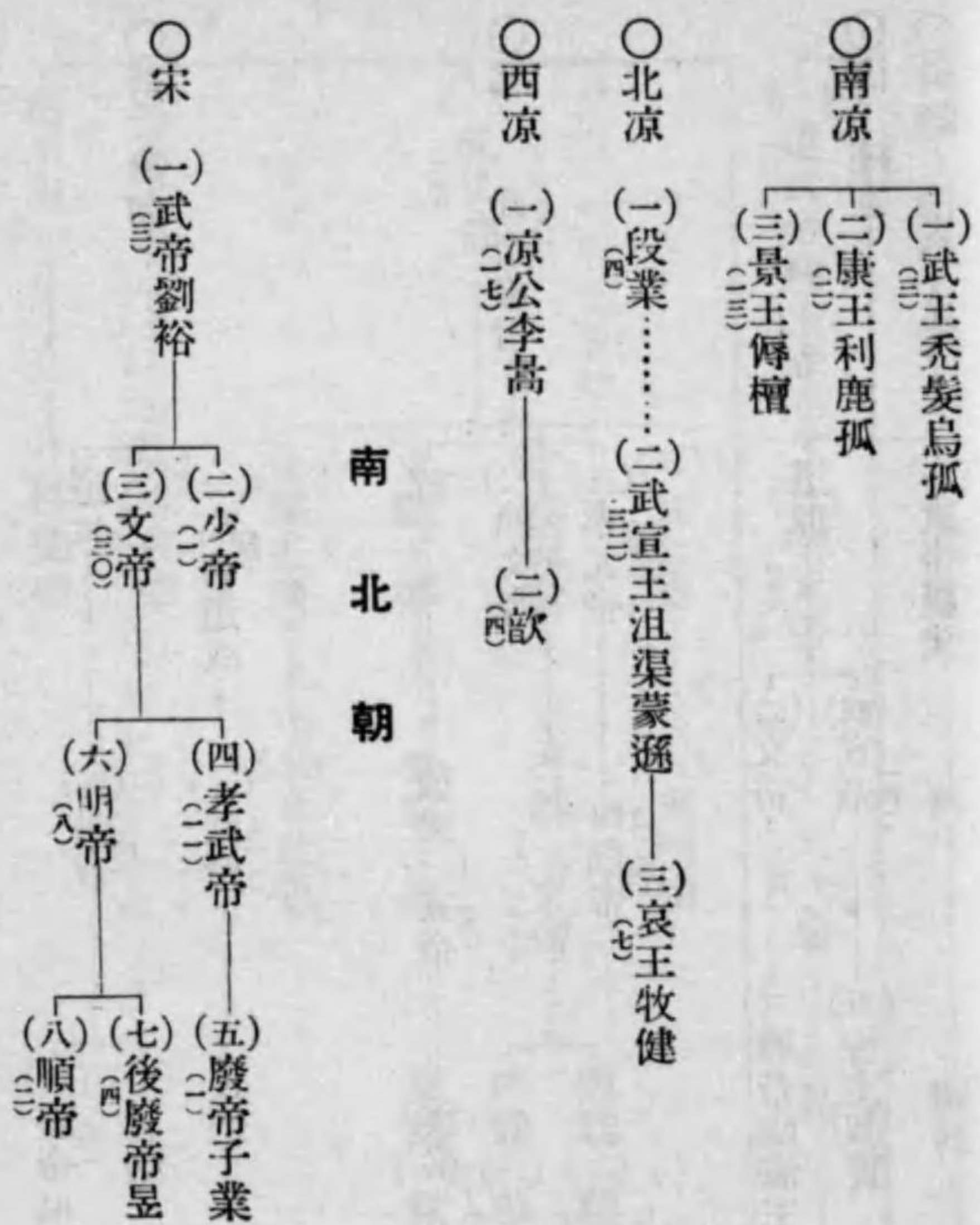


支那歷代帝王略系 (五胡十六國)

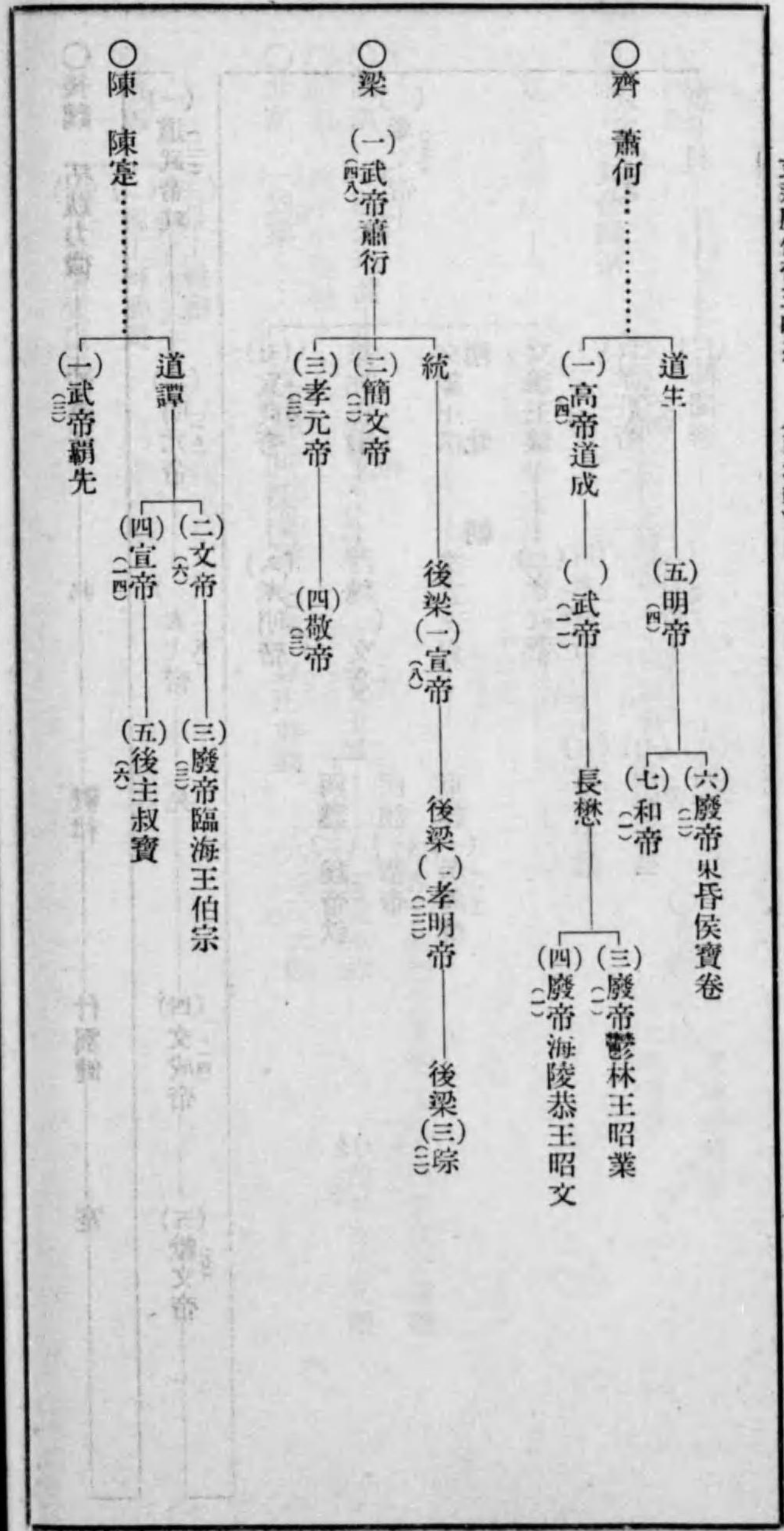


南 北 朝

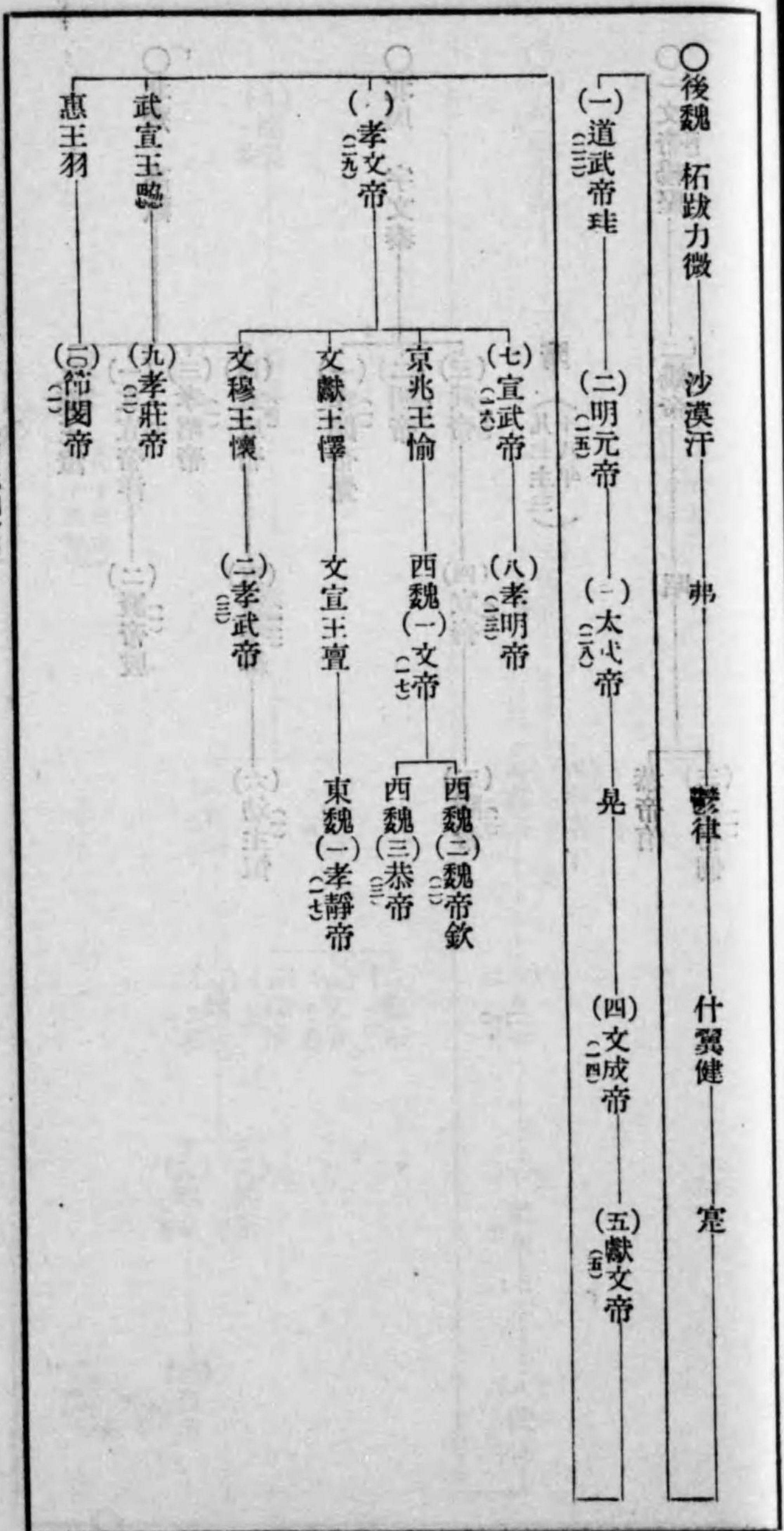
支那歷代帝王略系 (五胡十六國·南北朝)



支那歷代帝王略系 (南北朝)



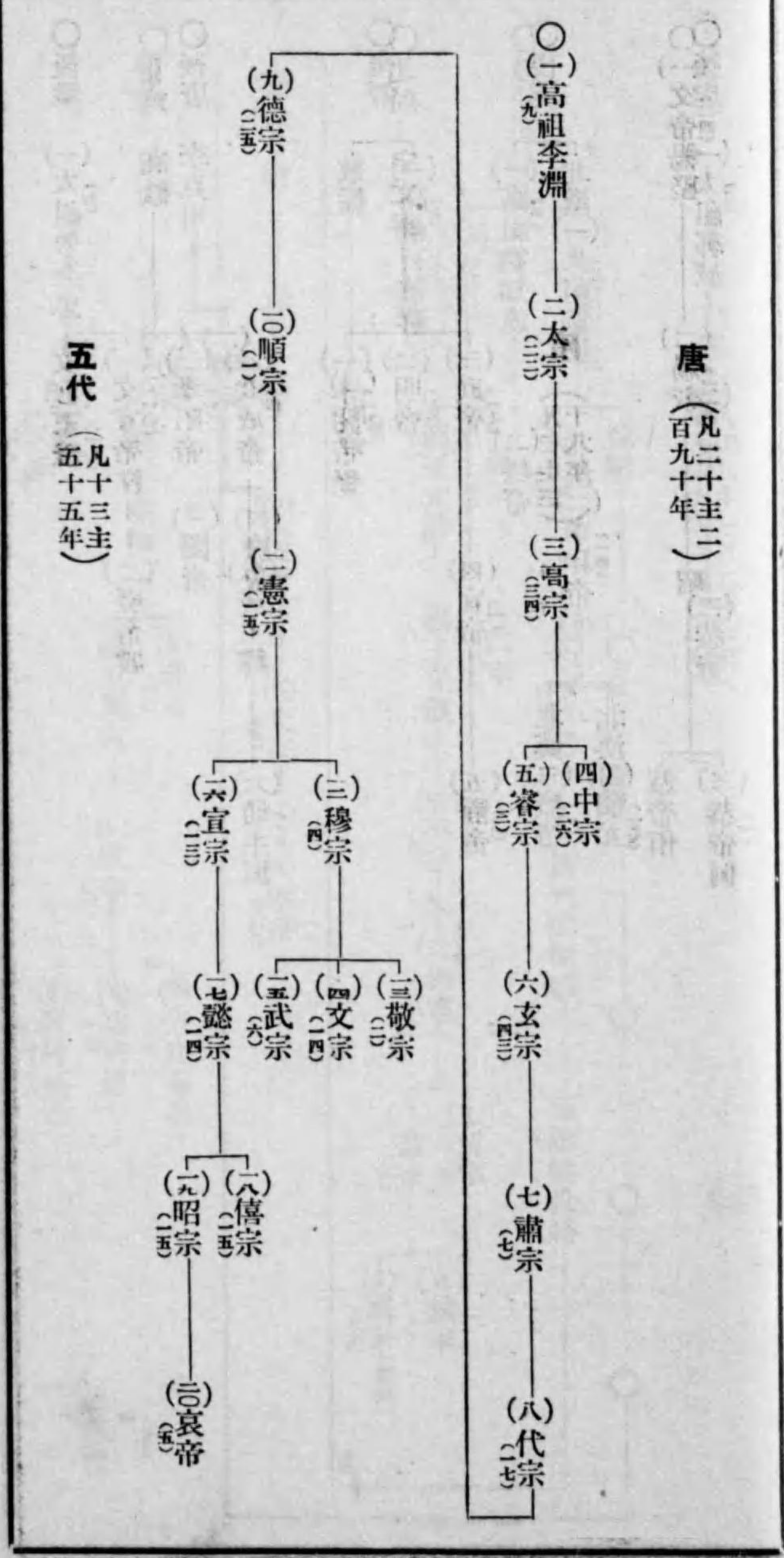
支那歷代帝王略系 (南北朝)



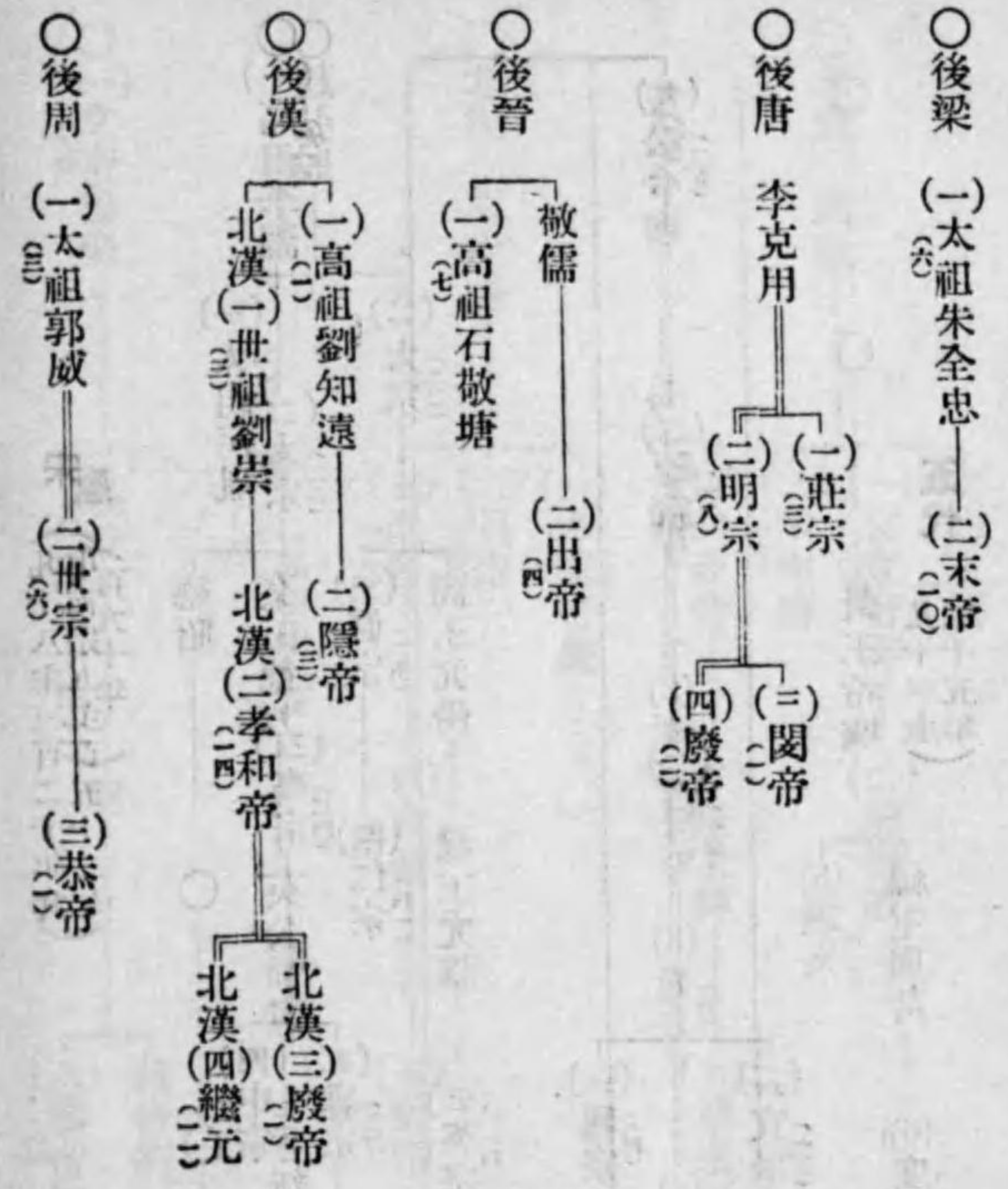
支那歷代帝王略系 (南北朝・隋)



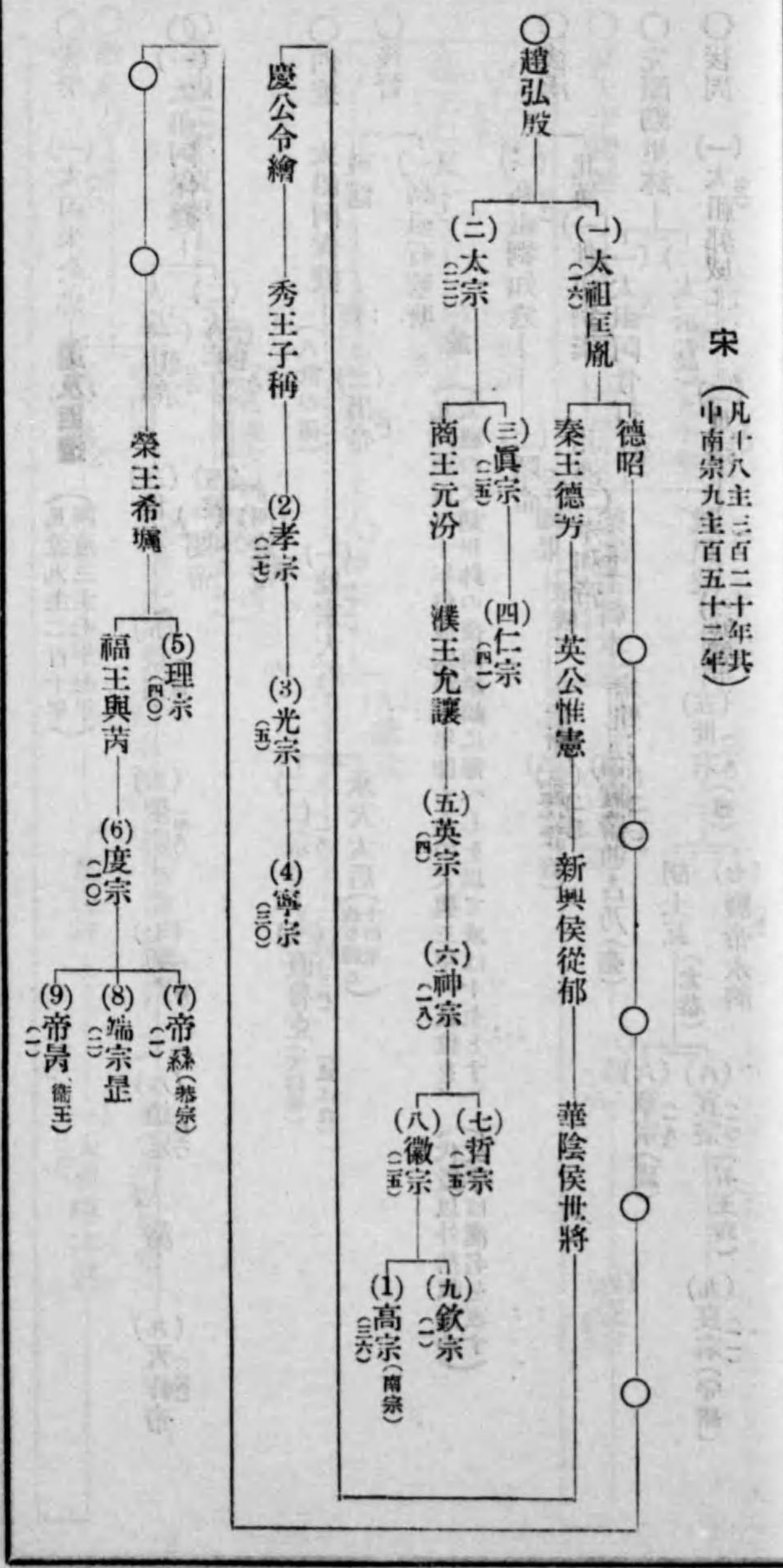
支那歷代帝王略系 (唐)



支那歷代帝王略系 (五代)



支那歷代帝王略系 (宋)



支那歷代帝王略系 (遼・西遼・金)

遼及西遼 (凡遼九主二百十年
西遼三主七十七年)

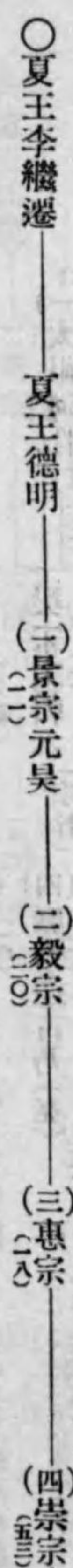


金 (凡九主百二十年但哀宗の末年即ち金の天興三年一旦位を
太祖の父劬里鉢の後裔承麟に傳へしを以て或は十主とす) (代数以外括弧内の
文字は漢名を表す)



支那歷代帝王略系 (夏・元)

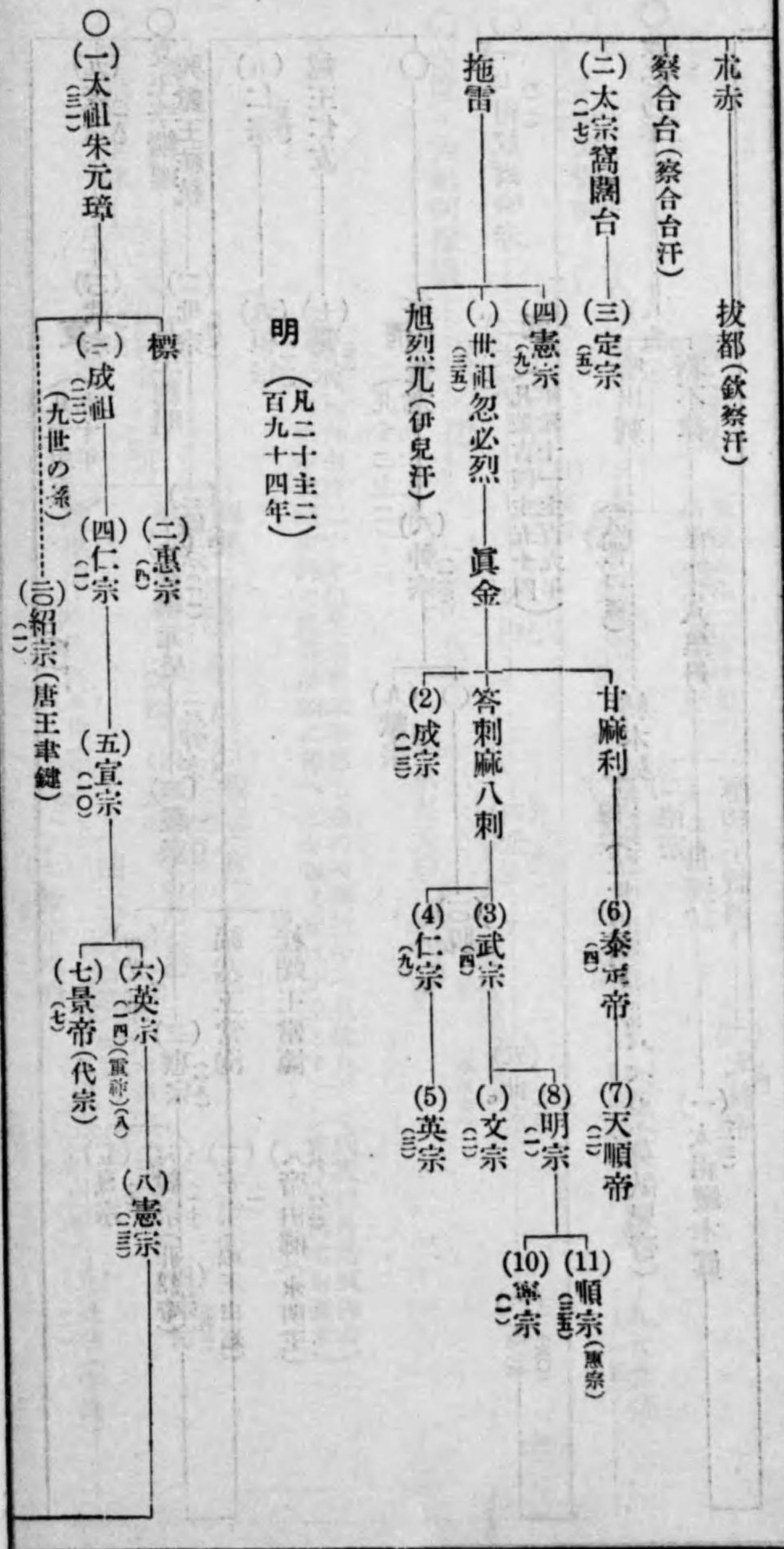
夏 (凡十主百九十年)



元 (凡蒙古四主五百九十四
年元十一主百九十九年)

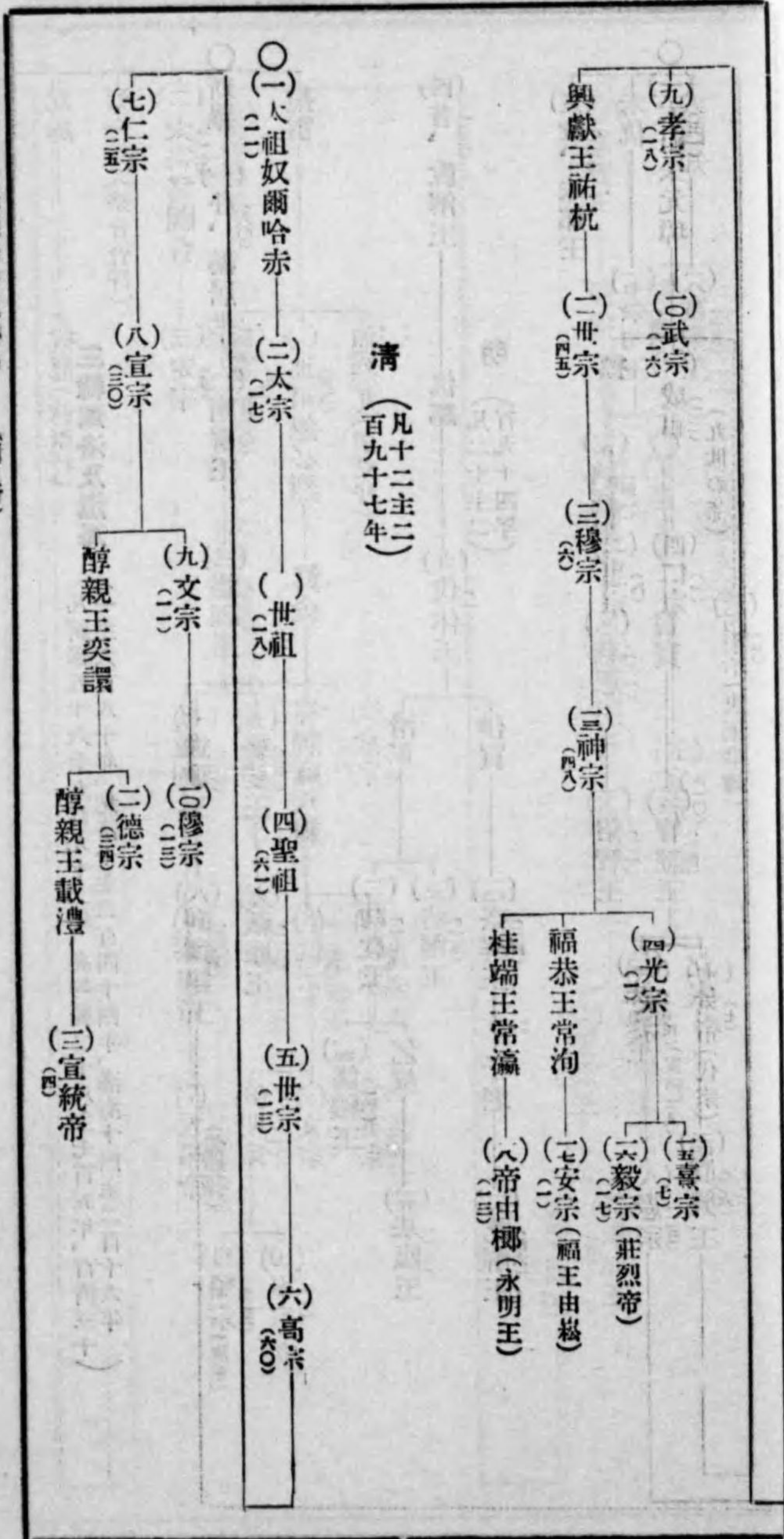


支那歷代帝王略系 (元・明)



明 (凡二十主二) (百九十四年)

支那歷代帝王略系 (明・清)

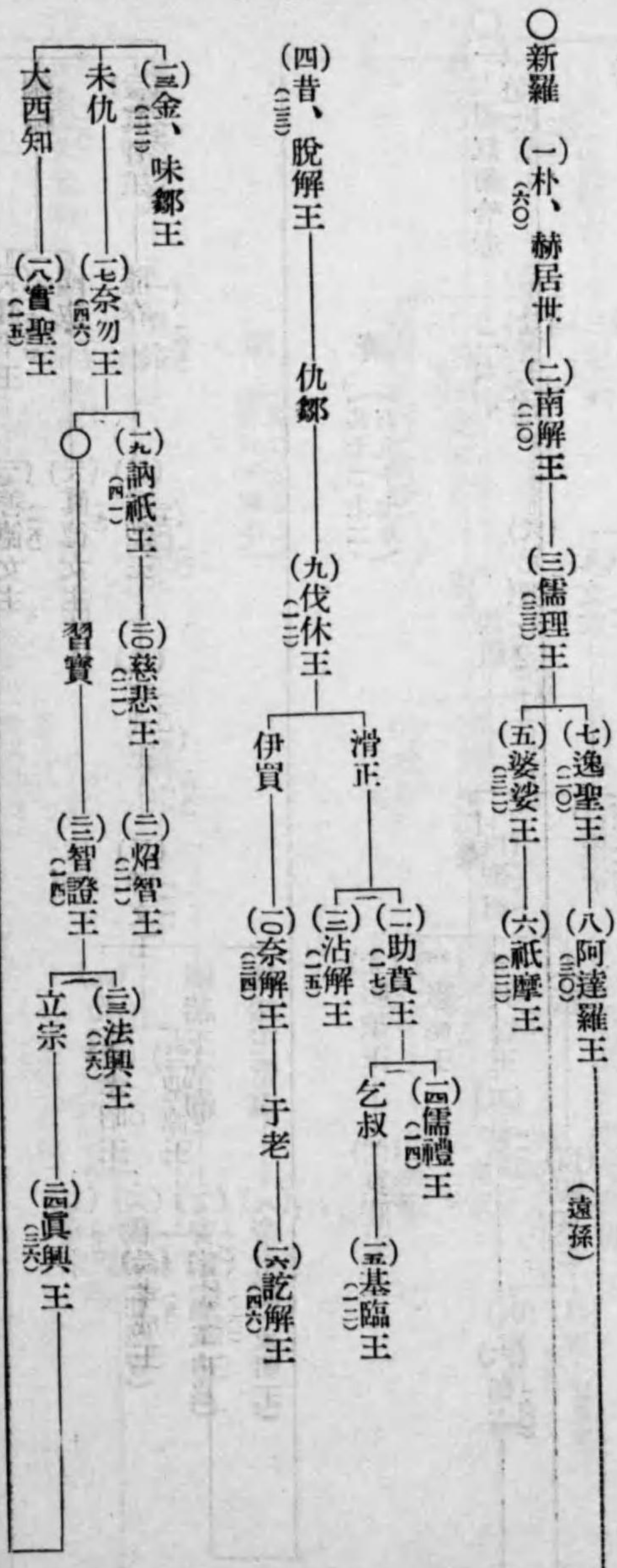


清 (凡十二主二) (百九十七年)

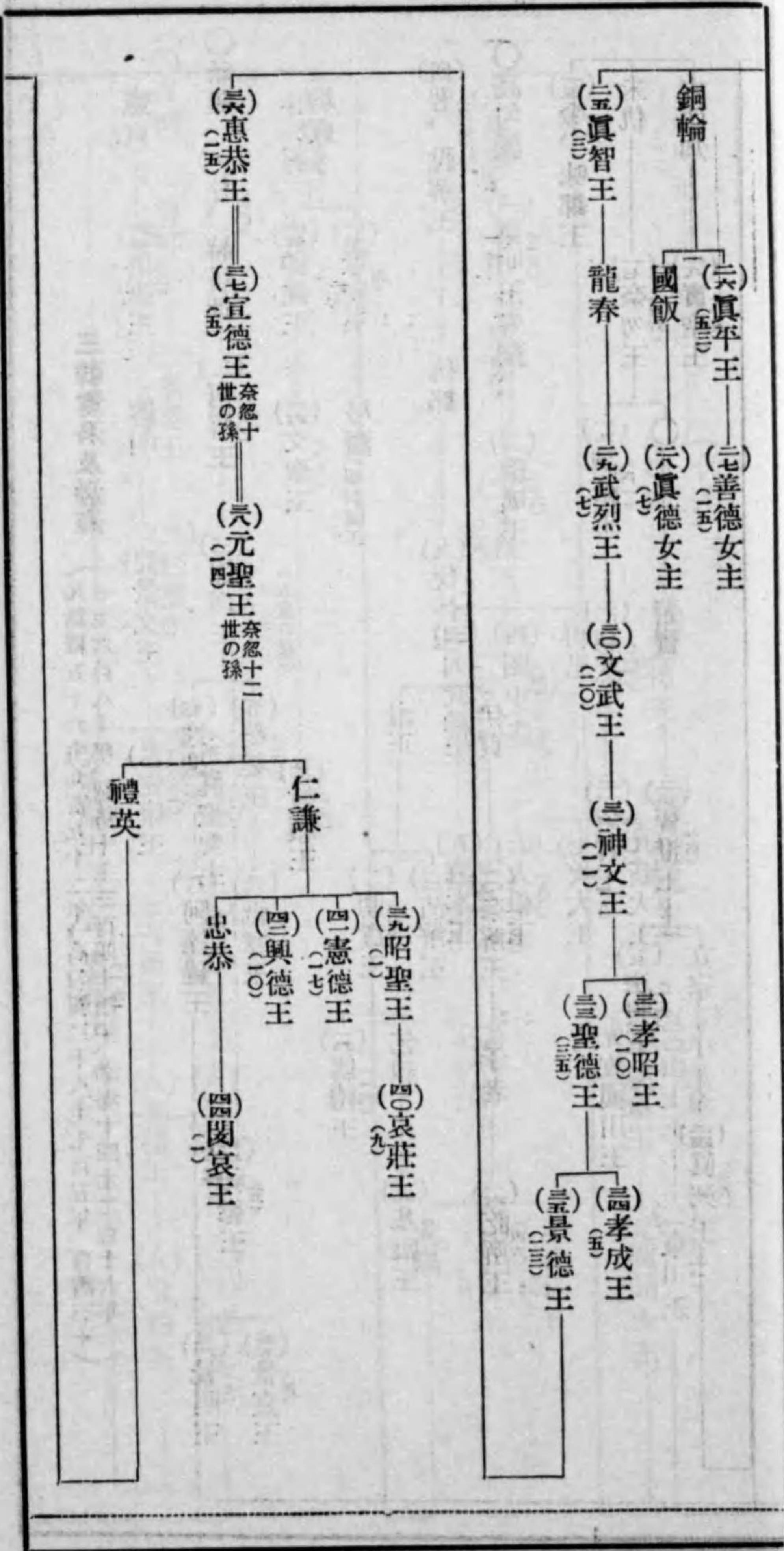
朝鮮歷代國王略系 (新羅)

三韓駕洛及渤海

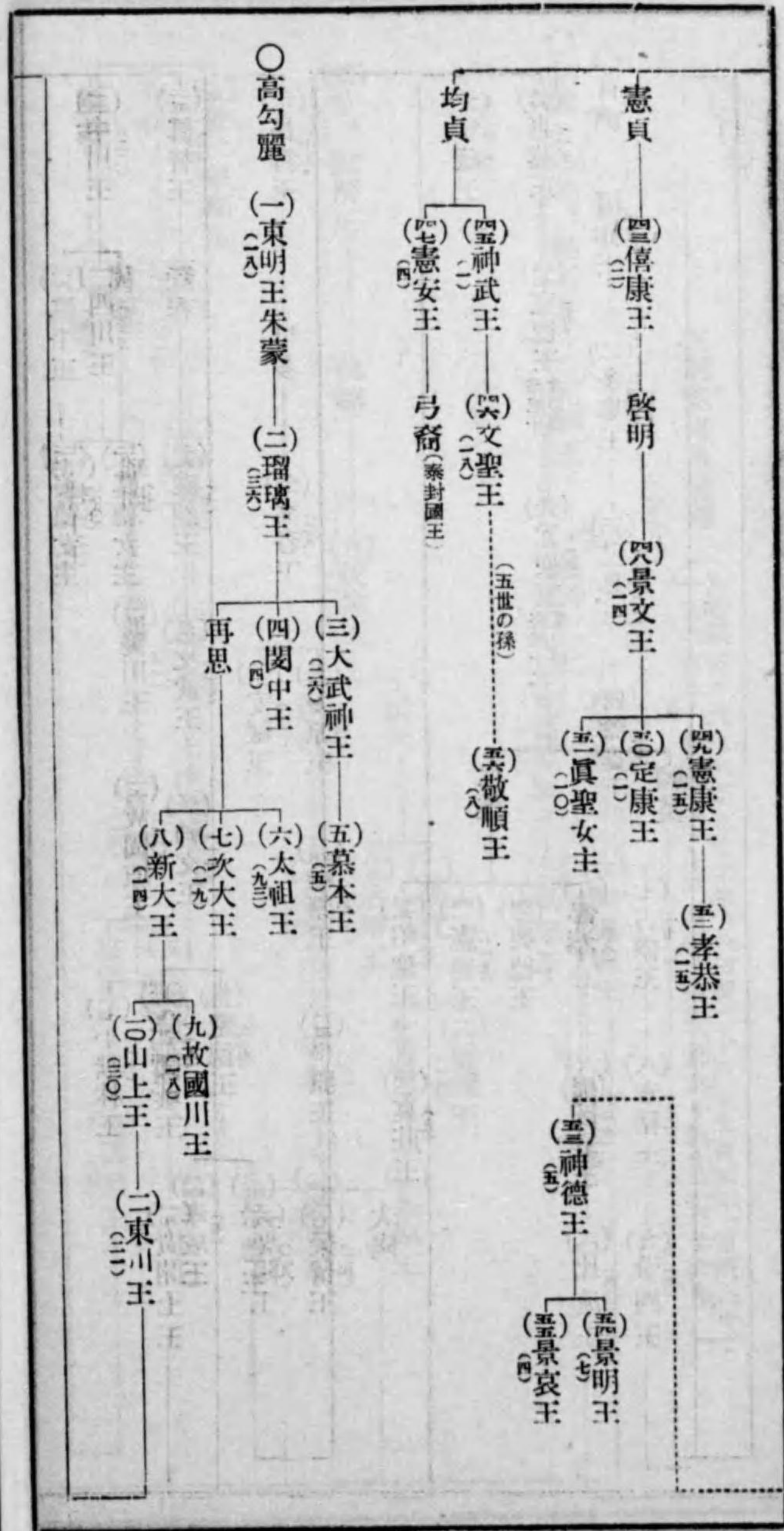
(凡新羅五十六主九百九十二年、高句麗二十八主七百五十五年、百濟三十
一主六百八十年、駕洛十主三百四十四年、渤海十四主二百十六年)



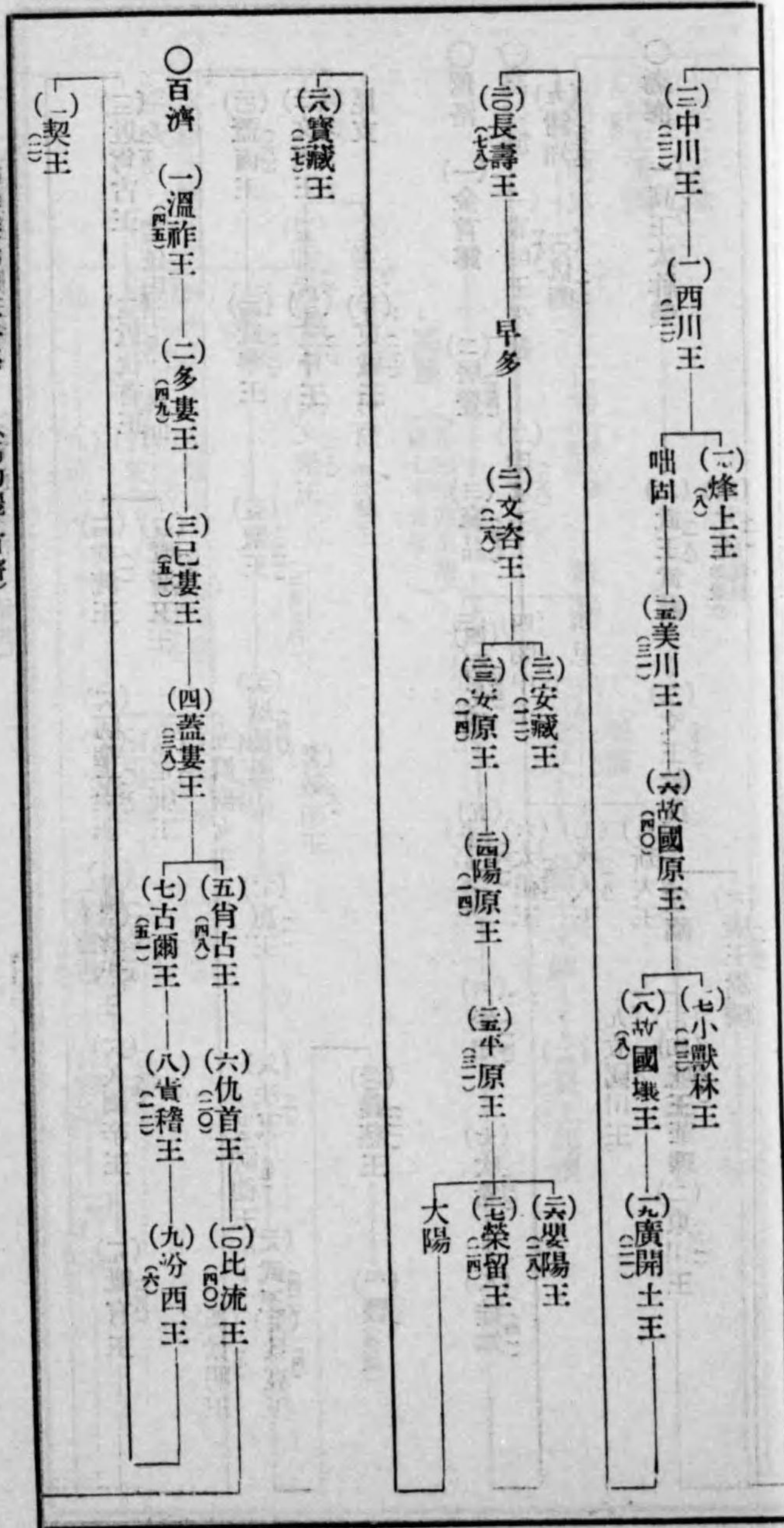
朝鮮歷代國王略系 (新羅)



朝鮮歷代國王略系 (新羅・高句麗)

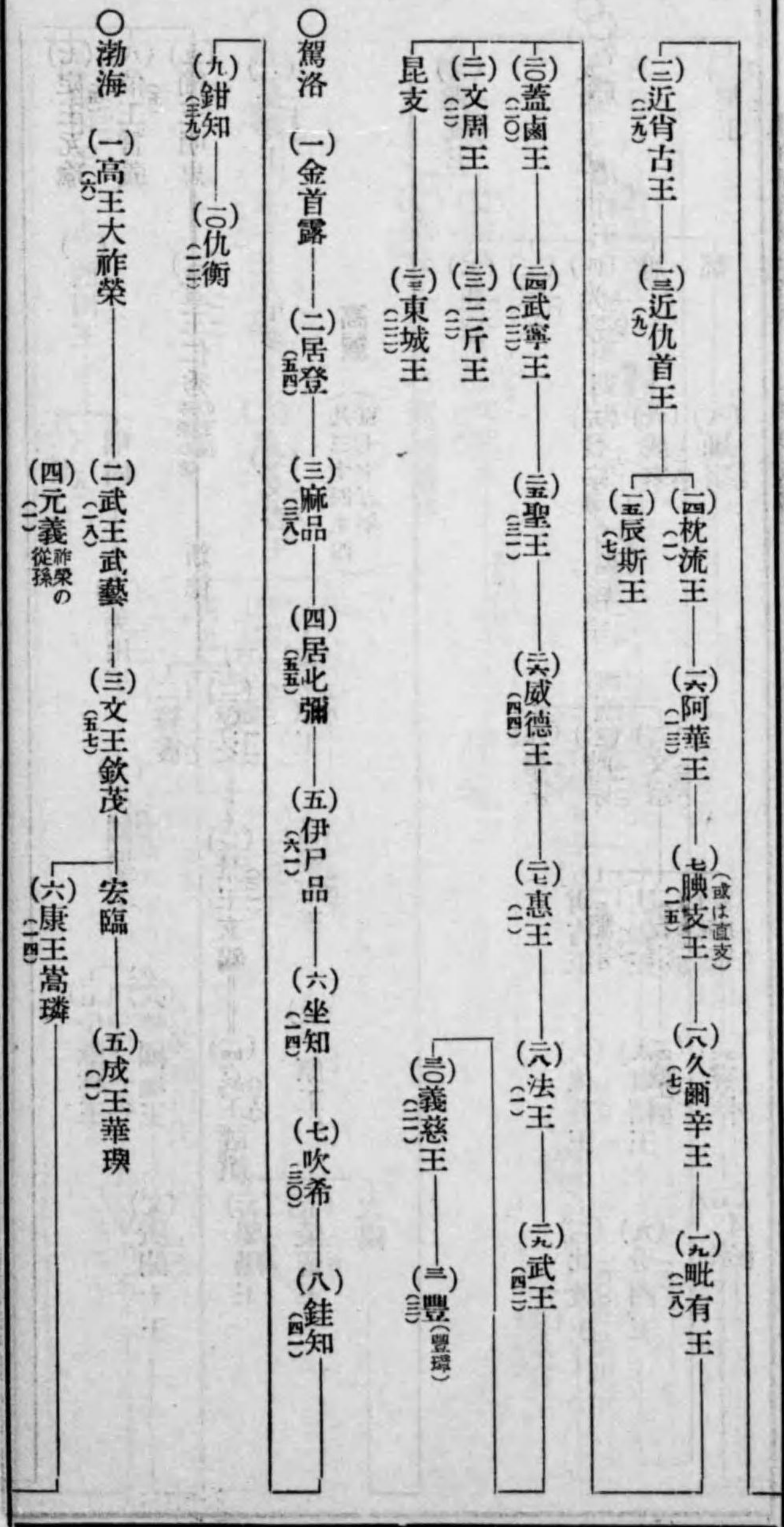


朝鮮歷代國王略系 (高句麗・百濟)

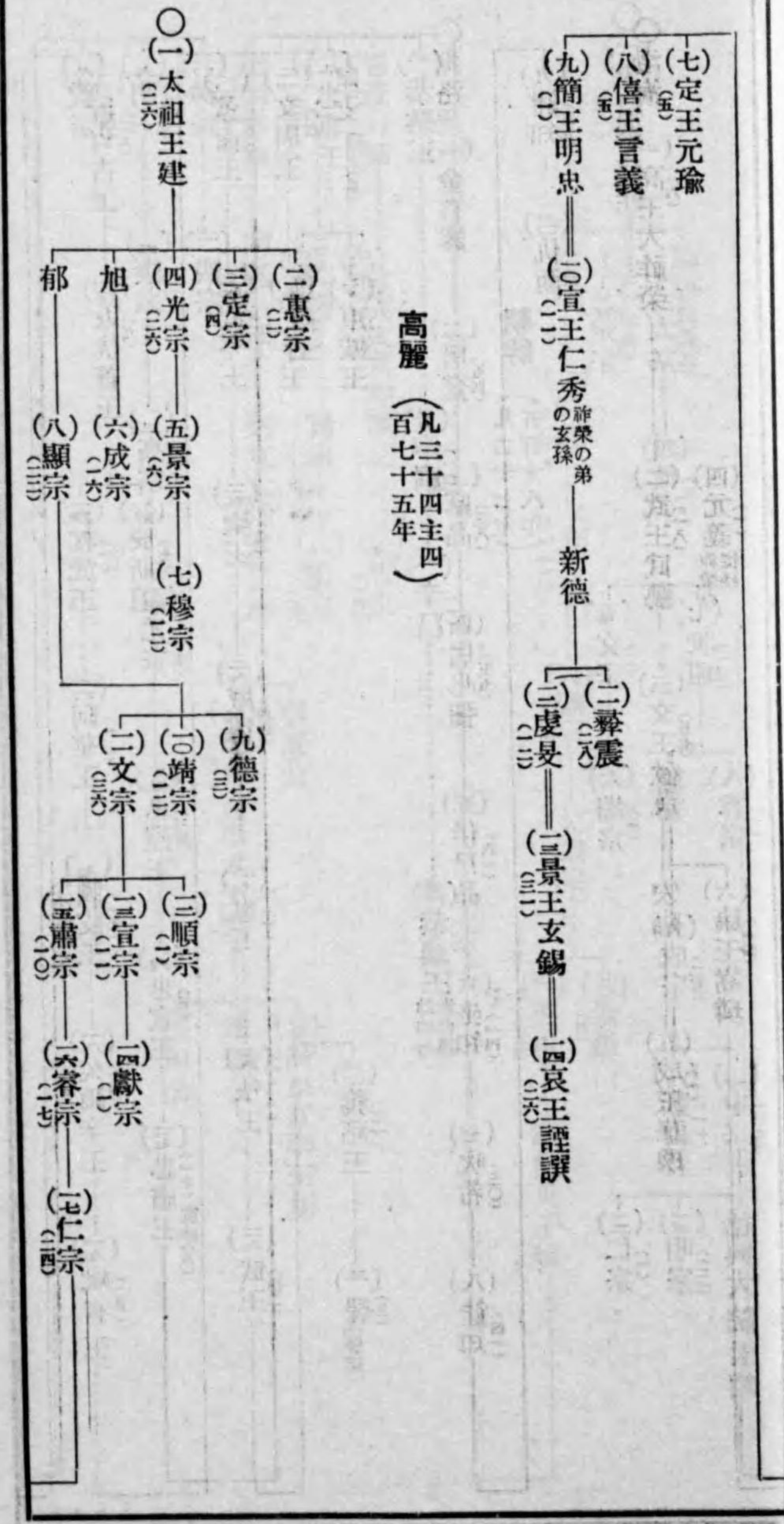


朝鮮歷代國王略系

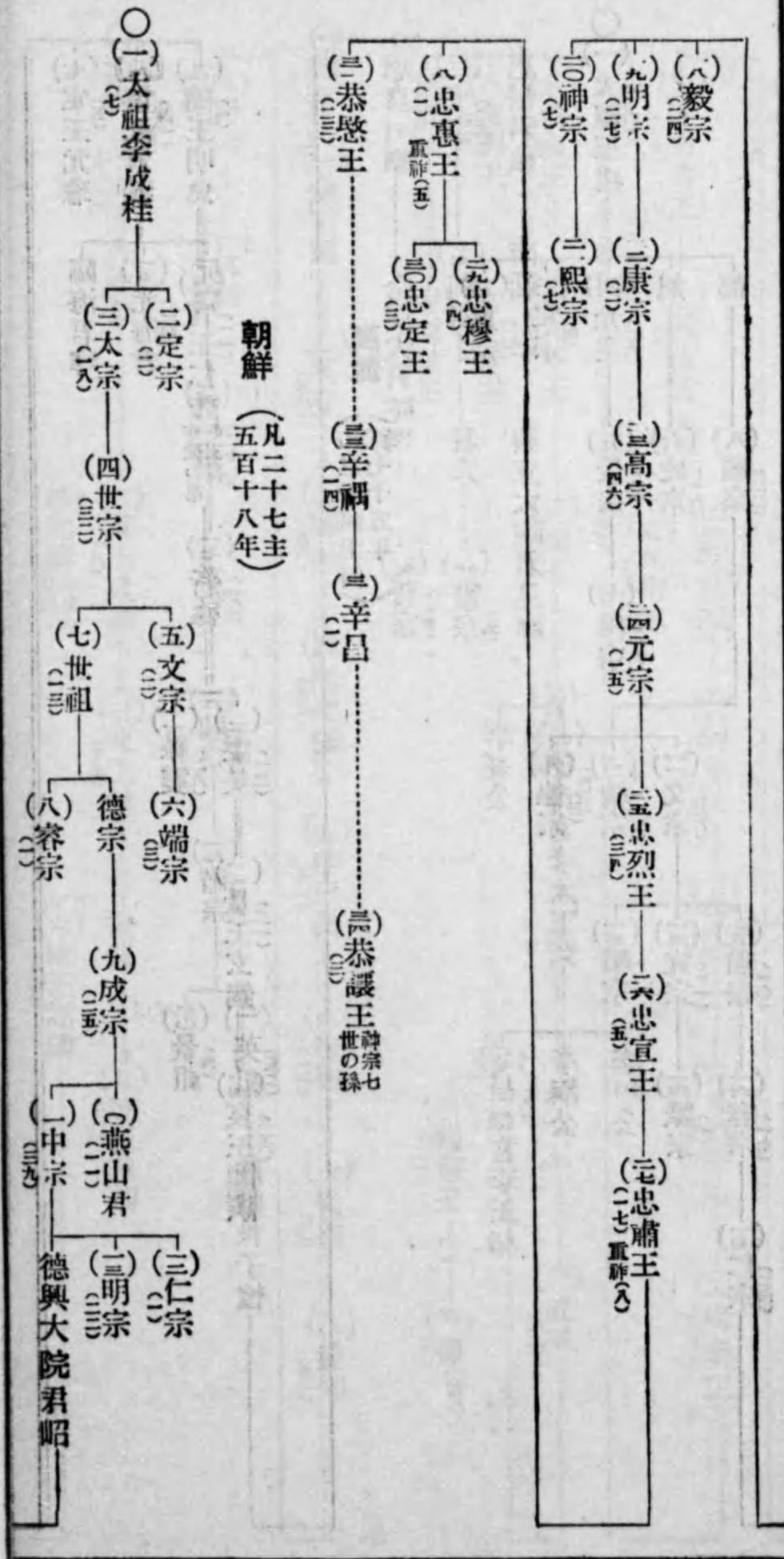
(百濟・駕洛・附渤海)



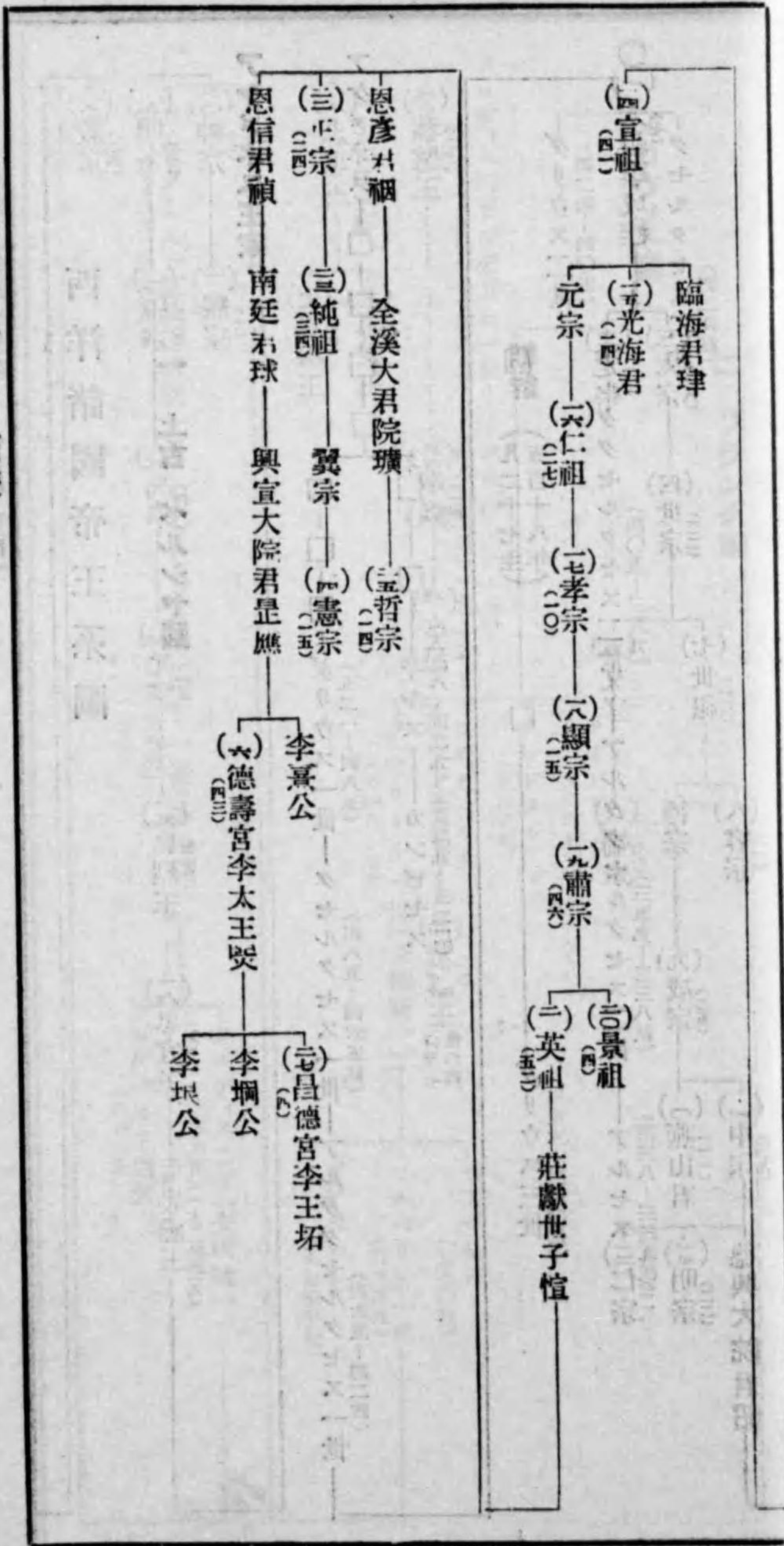
朝鮮歷代國王略系 (渤海・高麗)



朝鮮歷代國王略系 (高麗・朝鮮)



朝鮮歷代國王略系 (朝鮮)



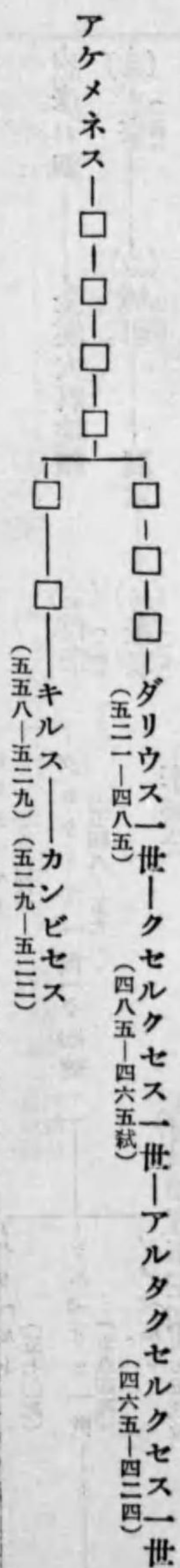
西洋諸國帝王系圖

(上古のペルシヤ)

西洋諸國帝王系圖

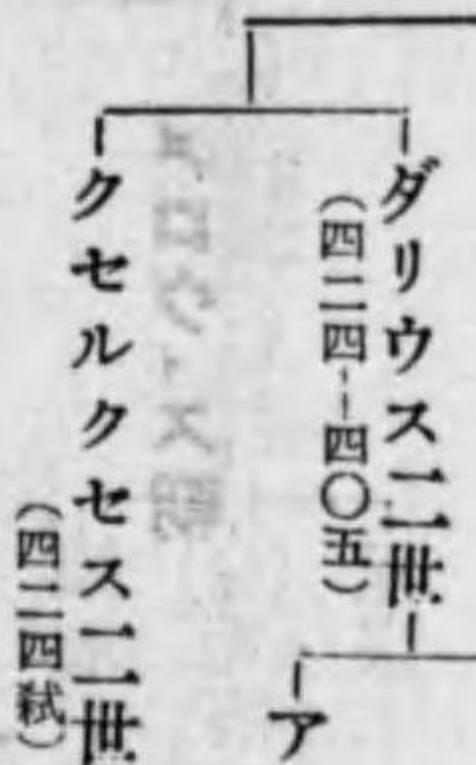
一 上古ペルシヤ國

アケメネス王家



ダリウス二世 (336-330 BC)

アルセス (338-335 BC)



アルタクセルクセス二世 (405-359 BC)

アルタクセルクセス一世 (359-338 BC)

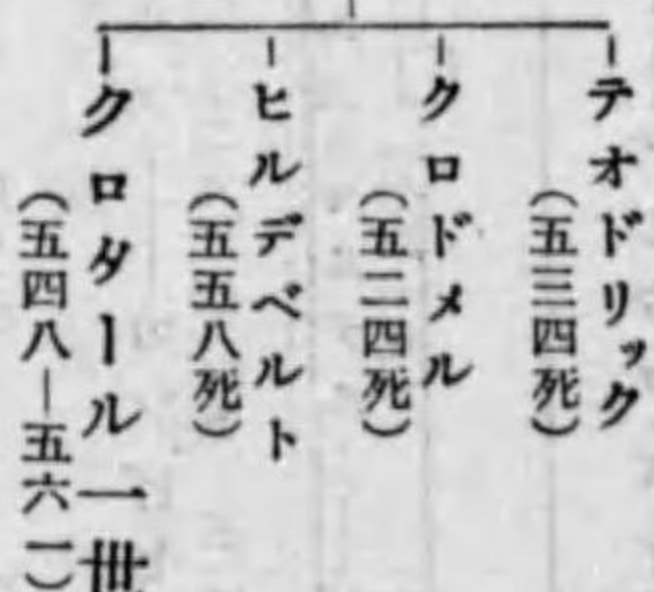
クセルクセス二世 (424 BC)

(一) メロヴィス朝

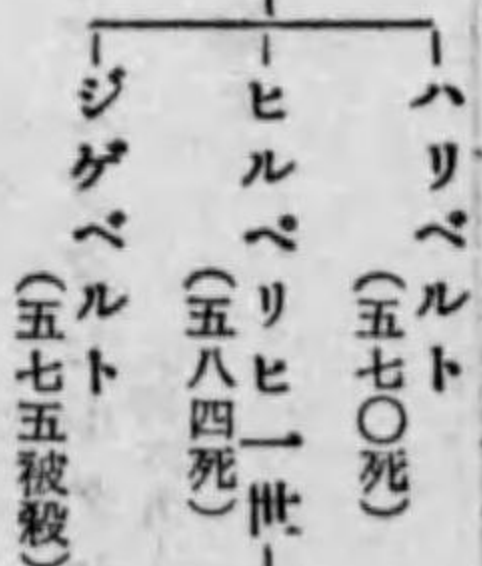
ニ フランク國

メロヴィス??ヒルデリヒ一世 (フランク王 477-481)

クロヴィス一世 (481-511)

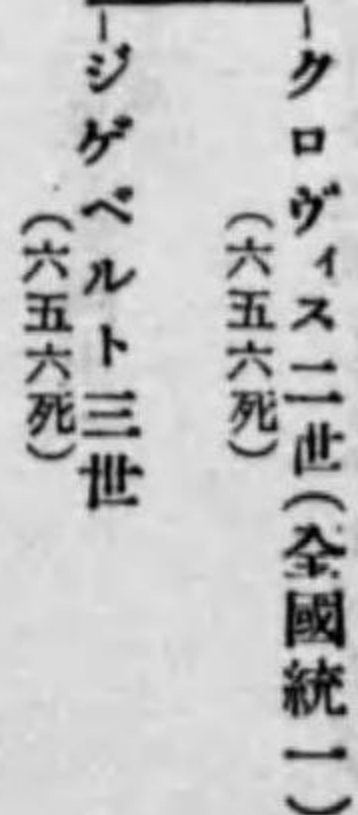


クロタール一世 (全統) (548-561)



クロタール一世 (全統) (613-622, 628)

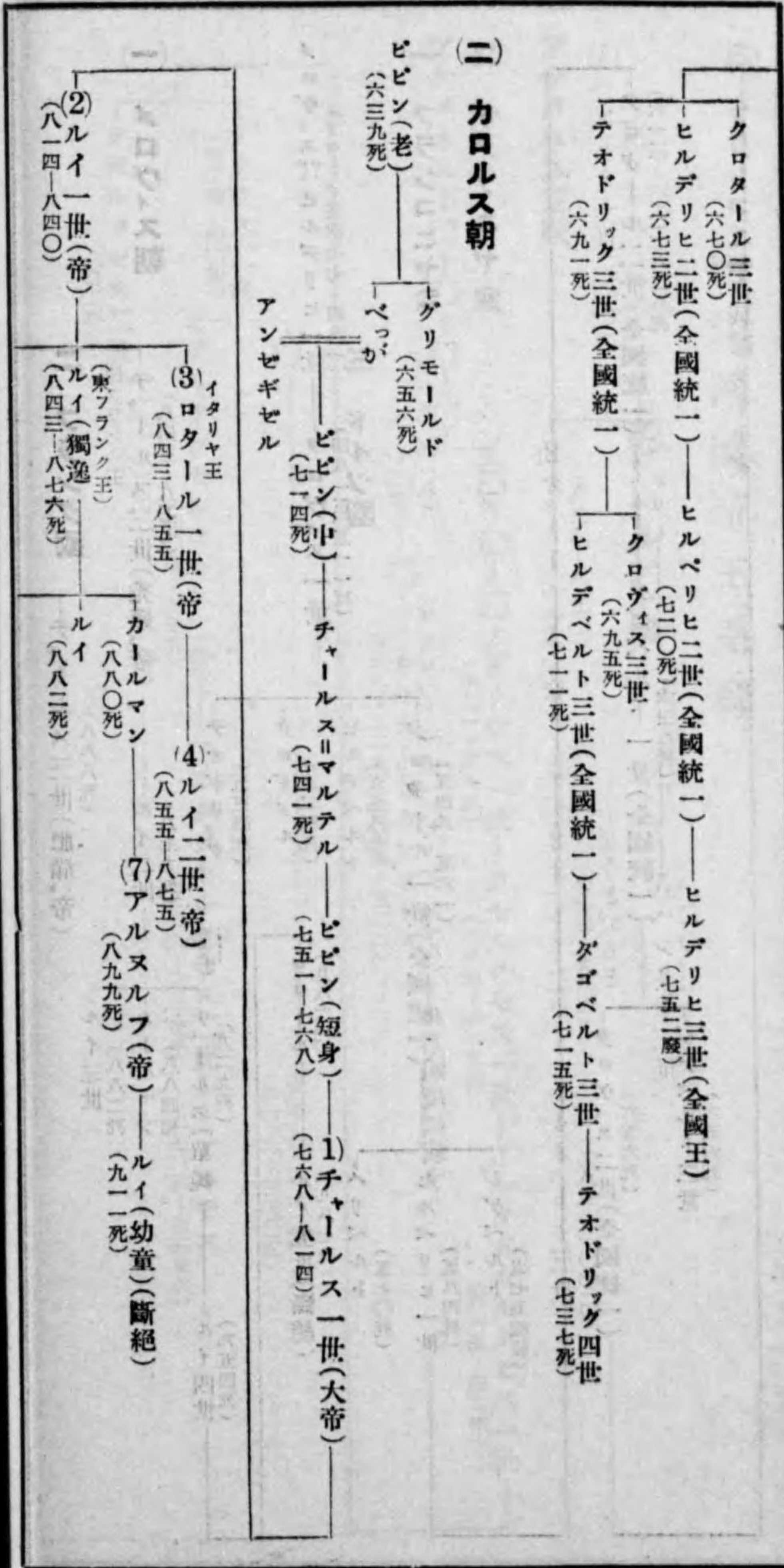
ダゴベルト一世 (全統) (638)



西洋諸國帝王系圖

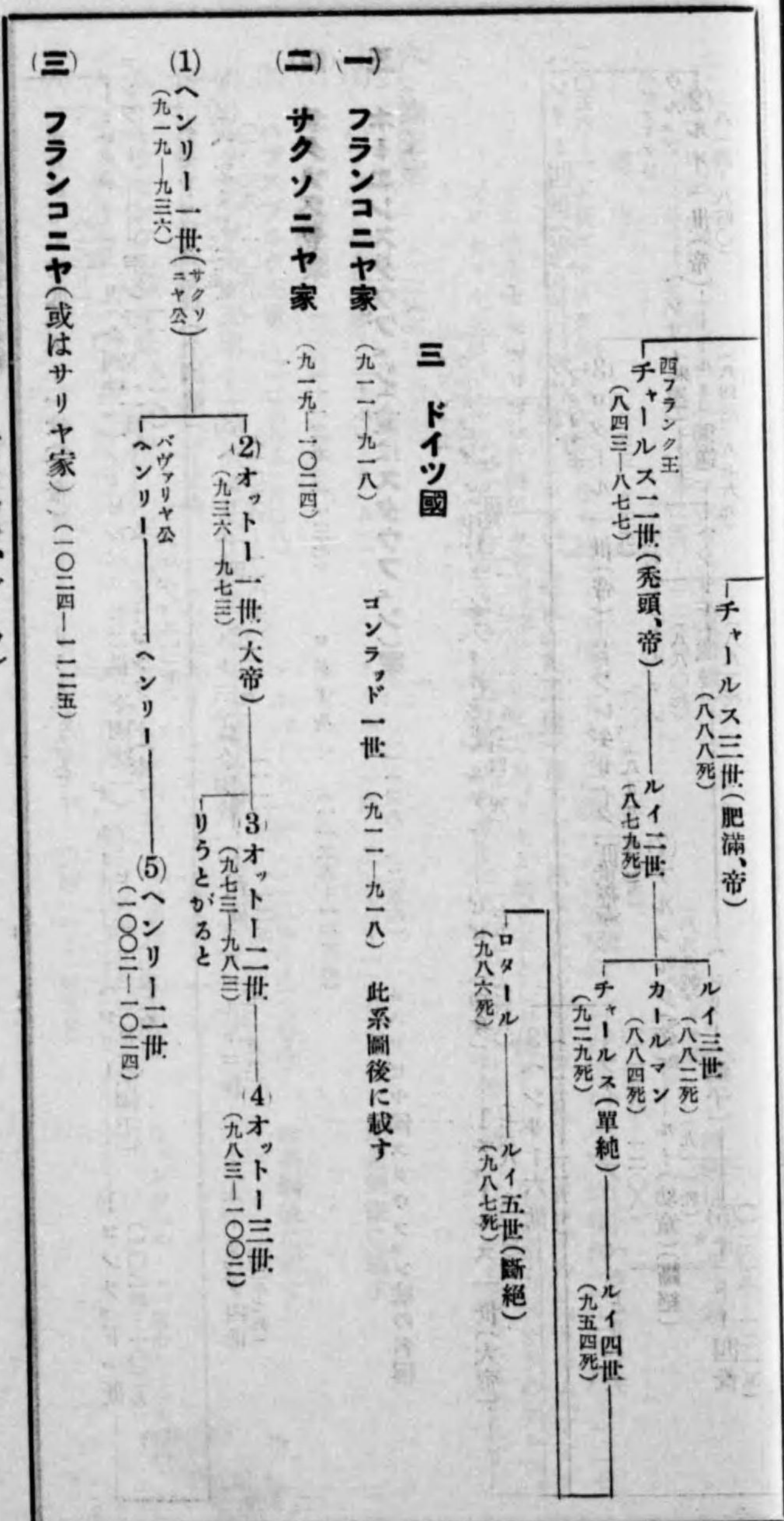
(フランク)

西洋諸國帝王系圖 (フランク)

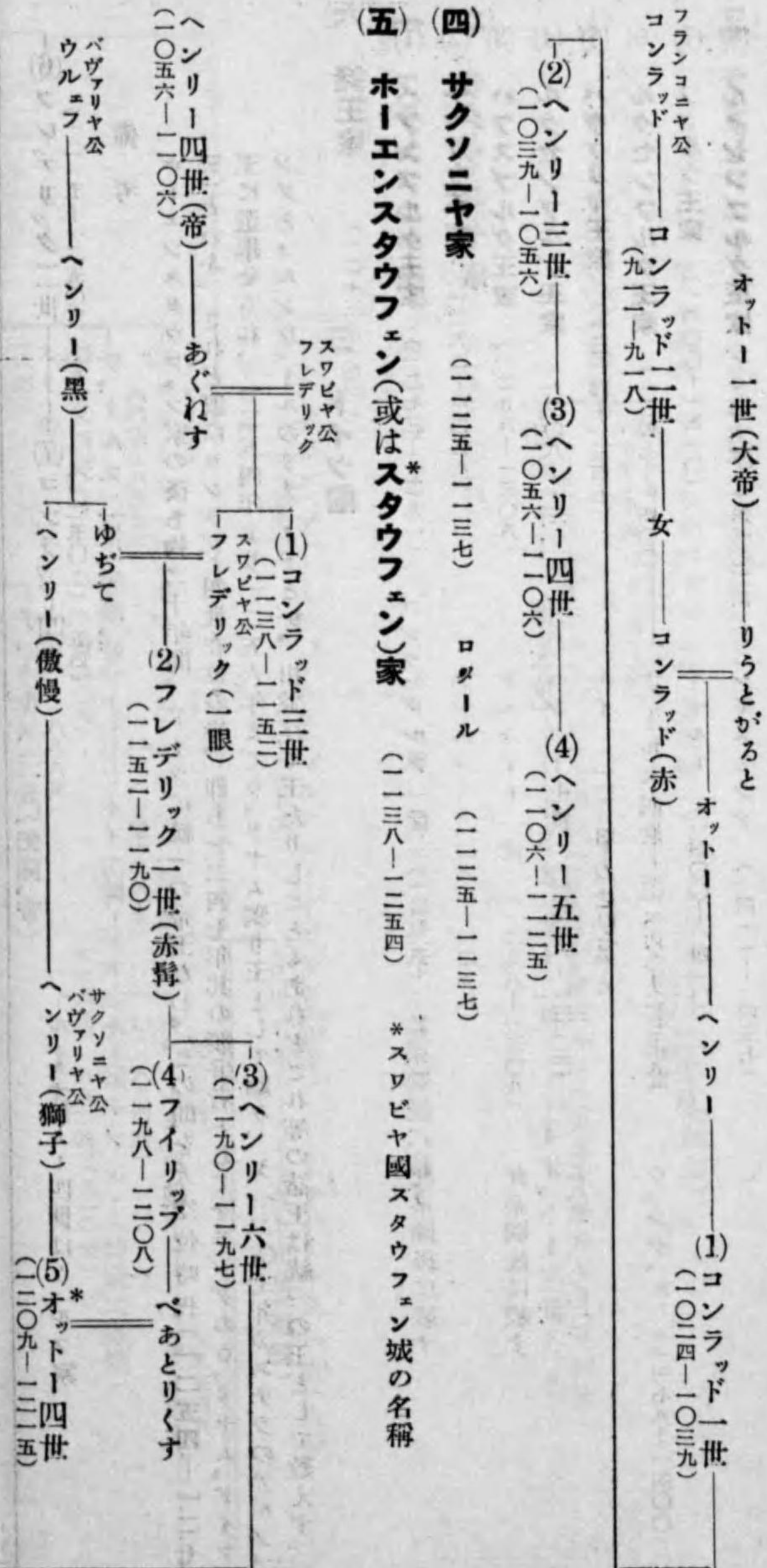


西洋諸國帝王系圖

(フランク、ドイツ)

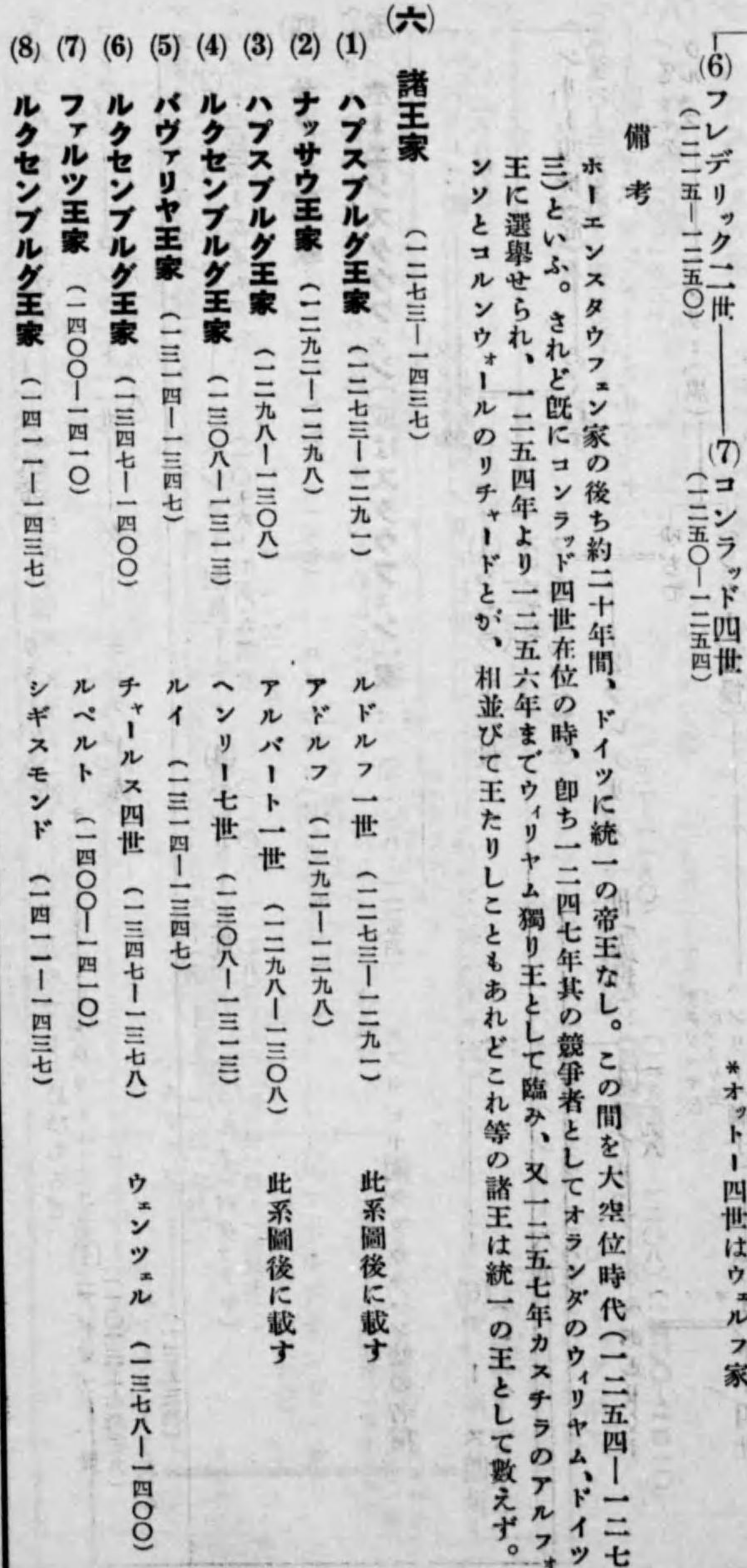


西洋諸國帝王系圖 (ドイツ)

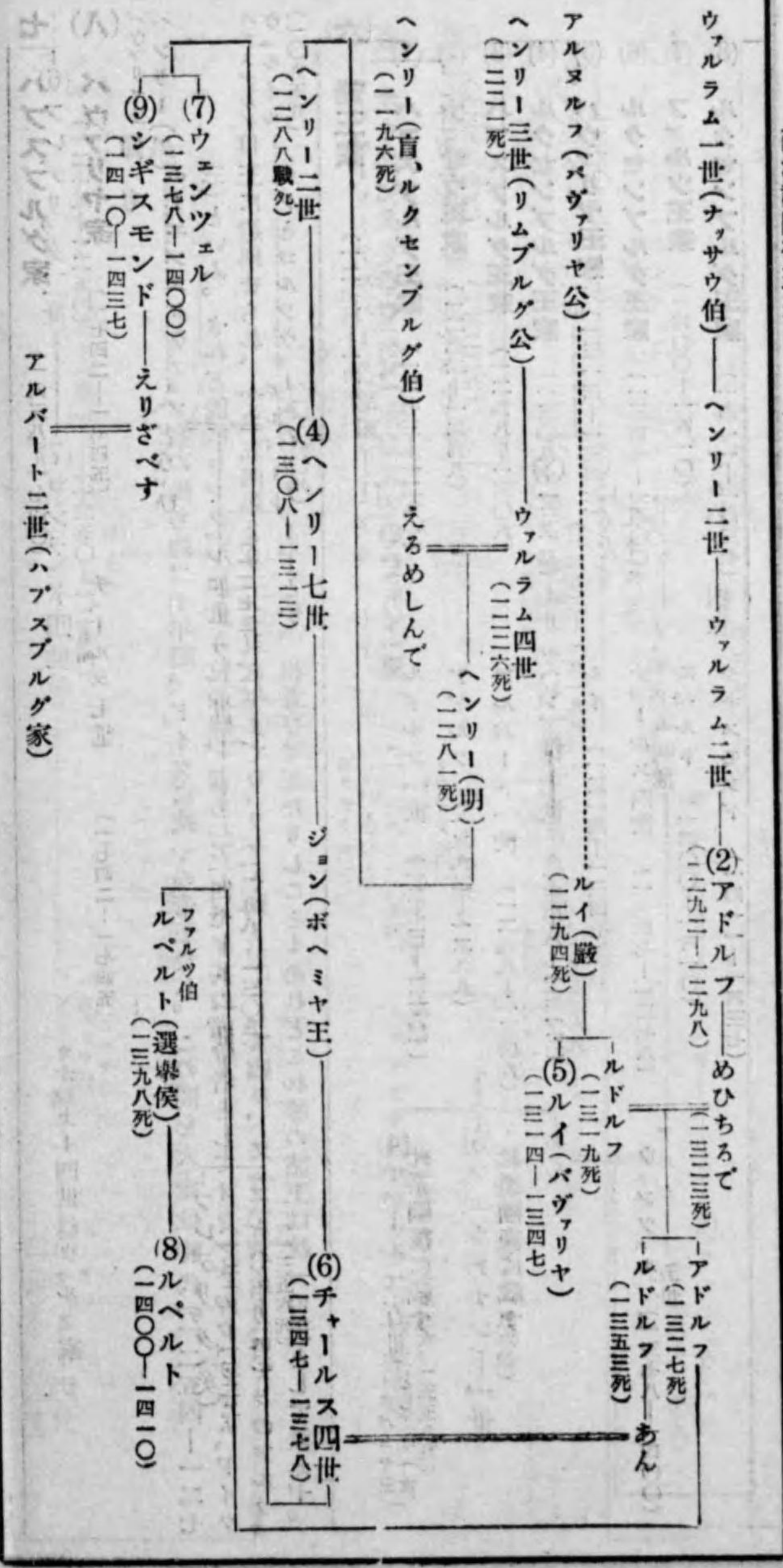


*オットー四世はウエルフ家

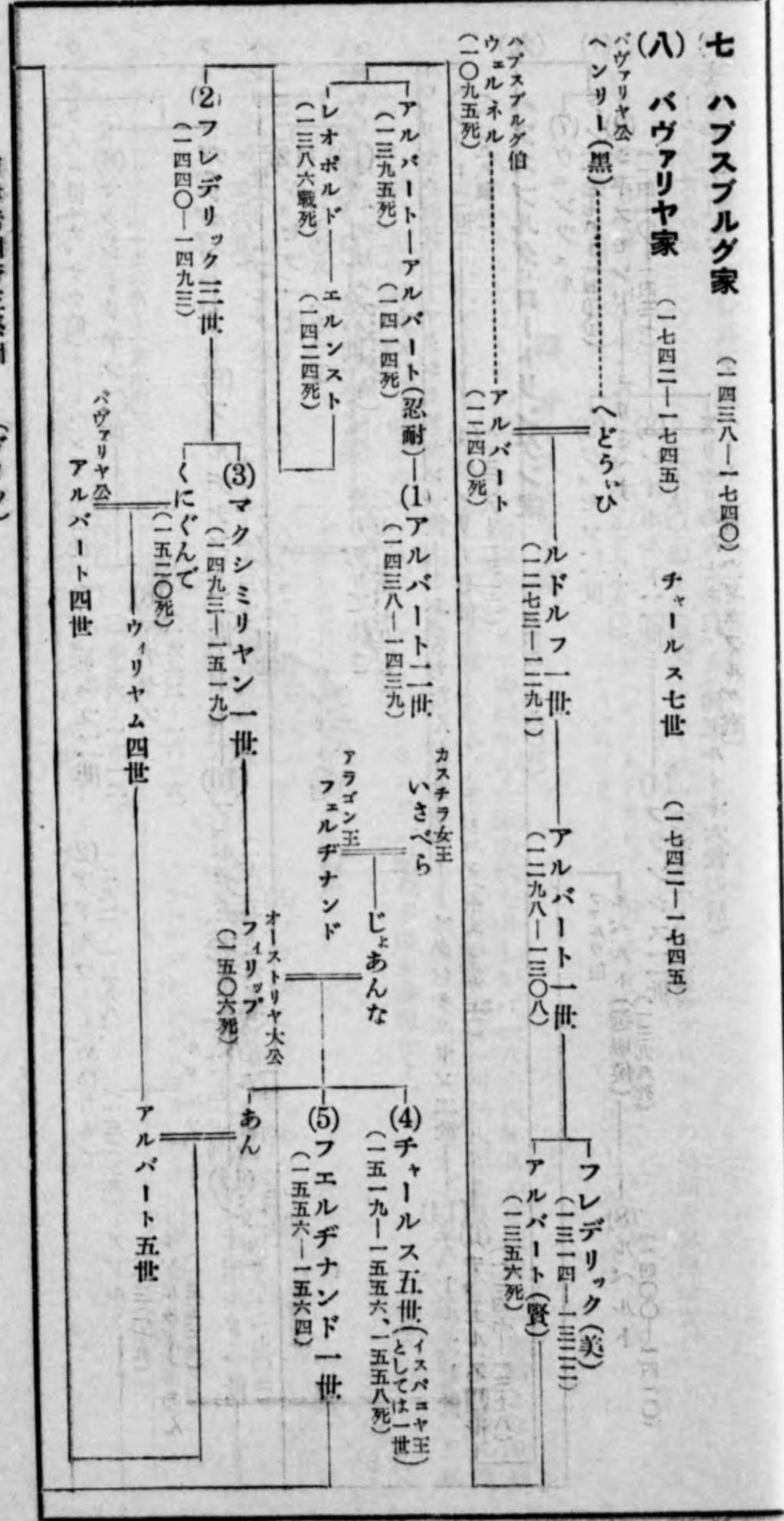
西洋諸國帝王系圖 (ドイツ)



西洋諸國帝王系圖 (ドイツ)



西洋諸國帝王系圖 (ドイツ)



西洋諸國帝王系圖

(プロシヤ)

五 プロシヤ國

ホーエンツォルレルン家

ホーエンツォルレルンはドイツ國スウァビヤの一城なり。一一九〇年ホーエンツォルレルン城主はニルンベルグ城主となる。一四一五年ニルンベルグ城主は皇帝シグスモンドよりブランデンブルグを得、選舉侯となる。其の任封式は一四一七年なり。一六一八年ブランデンブルグ選舉侯はプロシヤ公國を合併してプロシヤ公を兼ね一六五七年ポ
ーランドの支配を脱す。一七〇一年プロシヤ公プロシヤ王に陞格し、一八七一年プロシヤ王ドイツ皇帝となる。一
九一八年ウィリヤム二世退位、王家亡び、プロシヤは共和國となる。

初代ブランデンブルグ選舉侯
フレデリック一世
(一四一七—一四四〇)

フレデリック二世
(一四四〇—一四七〇、一七四一死)
アルバート・アキレス
(一四七〇—一四八六)

ジョン・キケロ
(一四八六—一四九九)

ヨハヒム一世ネストル
(一四九九—一五三五)

「ヨハヒム二世ヘクトル
(一五三五—一五七〇)

ジョン・ジョージ
(一五七一—一五九八)

ヨハヒム二世フレデリック
(一五九八—一六〇八)

初代プロシヤ公
ジョン・シグスモンド
(ブランデンブルグ選舉侯一六〇八—一六一九)
(プロシヤ公一六一八—一六一九、一六二〇死)

ジョージ・ウィリヤム
(一六一九—一六四〇)

フレデリック・ウィリヤム
(一六四〇—一六八八)

西洋諸國帝王系圖

(プロシヤ、フランス)

六 フランス國

(一) カペー家

(九八七—一三二八)

ロバート(勇)
(八六七死)
エウド(バリー伯)
(八九八死)
ロバート(フランス公)
(九二三戰死)

ユージ(大)
(九五六死)

ユージ・カペー
(九八七—九九六)

ロバート二世
(九九六—一〇三二、一〇三三死)

初代プロシヤ王
フレデリック一世
(選舉侯とし)
(一七〇一—一七三三)

フレデリック・ウィリヤム一世
(一七三三—一七四〇)

フレデリック二世(大王)
(一七四〇—一七八六)
オーガスト・ウィリヤム
(一七五八死)

「フレデリック・ウィリヤム二世
(一七八六—一七九七)

フレデリック・ウィリヤム三世
(一七九七—一八四〇)

初代ドイツ皇帝
フレデリック・ウィリヤム四世
(一八四〇—一八六二)
ウィリヤム一世
(帝一八七二—一八八八)

「フレデリック三世
(一八八八)

ウィリヤム二世
(一八八八—一九一八)

西洋諸國帝王系圖 (イギリス)

(二) デンマーク家

(一〇一六—一〇四二)

スウェン(デンマ
ルク王)

カヌート(大王)

(一〇一六—一〇三五)

えんま(エセルレフ
二世の寡婦)

ハロルド一世
(一〇三五—一〇四〇)
ハルタクヌート
(一〇四〇—一〇四二)

(三) ゴドウィン家

(一〇六六)

ゴドウィン(ウエセックス及
びケントの伯)

ハロルド二世
(一〇六六戦死)
えぢす

子無し
エドワード(懺悔者)

(四) ノルマン王家

(一〇六六—一五五)

ロロ(ノルマン)
(チー公)
(九三二死)

ウィリヤム—リチャード一世

えんま(エセルレフ二世に嫁し後
ちカヌート大王に嫁す)
リチャード二世

リチャード三世
ロバート—ウィリヤム一世(征服者)
(一〇六六—一〇八七)

あてら—ステファン
(一三三—一五五)
ウィリヤム一世
(一〇八七—一〇〇〇)
ヘンリー一世
(一〇〇〇—一〇三三)

(五) フランタジネット統

(一一五四—一三九九)

ゴドフレド(佛國アン
ジニー伯)

まぢるだ(ノルマン王統へ
シリー一世の女)

ヘンリー二世(フランタ
ジネット)
(一一五四—一八九)

リチャード(獅心)
(一一八九—一九九)
ジョン(失土)
(一九九—一二二)

ヘンリー三世—エドワード一世
(一二二—一三〇七)

エドワード一世
(一三〇七—一三三七)

エドワード二世
(一三三七—一三七七)

エドワード(黒太子)
(一三七七—一三九九)
ジョン(ランカス)
(一三九九死)
エドモンド(クイ)
(一四〇二死)

リチャード二世
(一三七七—一三九九)

西洋諸國帝王系圖 (イギリス)

(イギリス)

(イギリス)

(イギリス)

西洋諸國帝王系圖 (イギリス)

(十) ハノーヴァー家 (現王家、一七一四—一九〇一^{*}現今、但シ一九一七、七月ウインヅル家と改稱す) *一九〇一—現今はハノーヴァーリコーブルグ王家なり

ハノーヴァー選舉侯
エルンスト・オースト

フレデリック五世
(1) ジョージ一世 (一七一四—一七二七)
(2) ジョージ二世 (一七二七—一七六〇)
(3) ジョージ三世 (一七六〇—一八二〇)

そふいや (一七一四死)
スチューアートの家チヤ
イルス一世王の妹 (一七六六死)

フレデリック五世
ジョージ四世 (一八二〇—一八三〇)
ウイリヤム四世 (一八三〇—一八三七)

エドワード (一八三七—一九〇二)

グレートブリテンとアイルランドの女王 (一八三七—一九〇二)

アルバート (ルグ公)

エドワード七世 (一九〇一—一九一〇)

ジョージ五世 (現王) (一九一〇—X)

あれくさんどら (デンマルク王クリスチヤン九世の女)

西洋諸國帝王系圖 (イスパニヤ)

ハイスパニヤ國

(一) ハブスブルグ家 (一五一六—一七〇〇)

フィリップ (ハブスブルグ家マクシミリアン一世帝の子)

アラゴン王
フェルディナンド (一五一六死)

(1) チャールス一世 (一五一六—一五五六) (獨逸帝としては五世)

(2) フィリップ二世 (一五五六—一五九八)

(3) フィリップ三世 (一五九八—一六二二)

シスベラ (一五〇四死)

カスチラ女王

(4) フィリップ四世 (一六六五—一七〇〇)

チャールス二世 (男統斷絶) (一七〇〇—一七〇〇)

(二) ブルボン家 (現王家、一七〇〇—一八〇八、一八二四—一八六八、一八七五—現今)

備考

一八〇八—一八一四、ナポレオン一世の兄ジョセフ王たり。一八六八—一八七五、革命。

佛國アルボン家の王
ルイ十四世

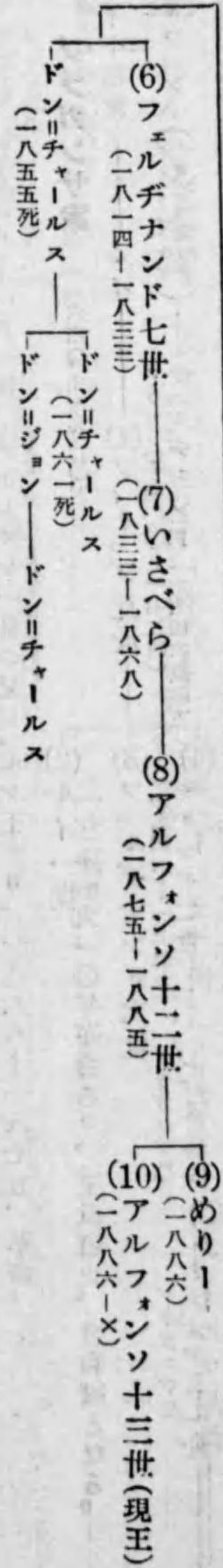
ルイ (1) フィリップ五世 (一七〇〇—一七二四) (二七二四—一七四六重祚)

(2) ルイ一世 (一七二四死)
(3) フェルディナンド六世 (一七四六—一七五九)

(4) チャールス三世 (一七五九—一七八八)
(5) チャールス四世 (一七八八—一八〇八)

西洋諸國帝王系圖

(イスパニヤ、ポルトガル)

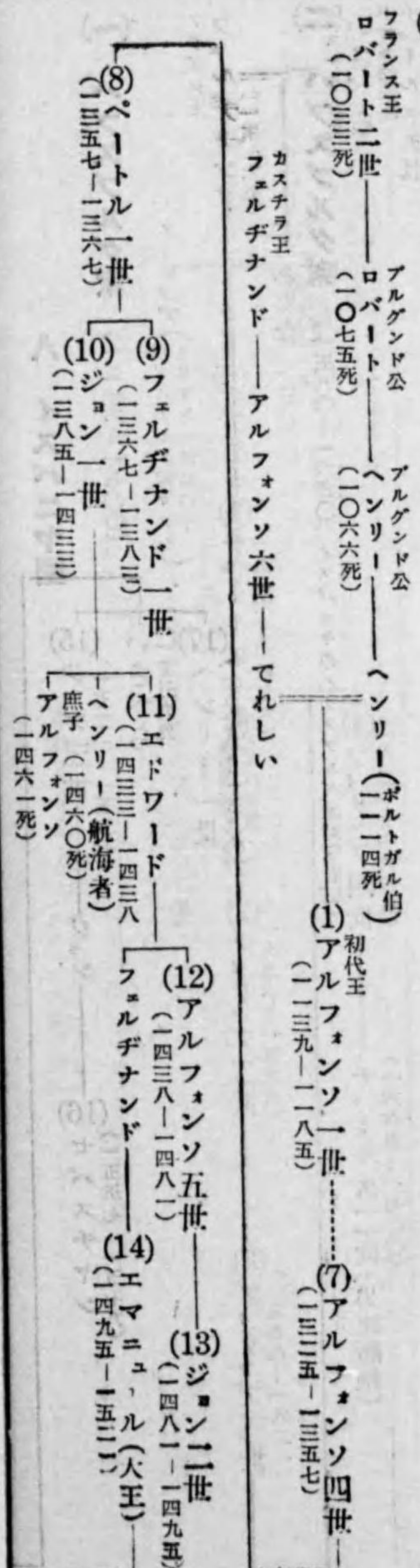


九 ポルトガル國

一九一〇年十月五日王政顛覆、共和國となる。

(一) ブルグンド朝

(1139-1180)

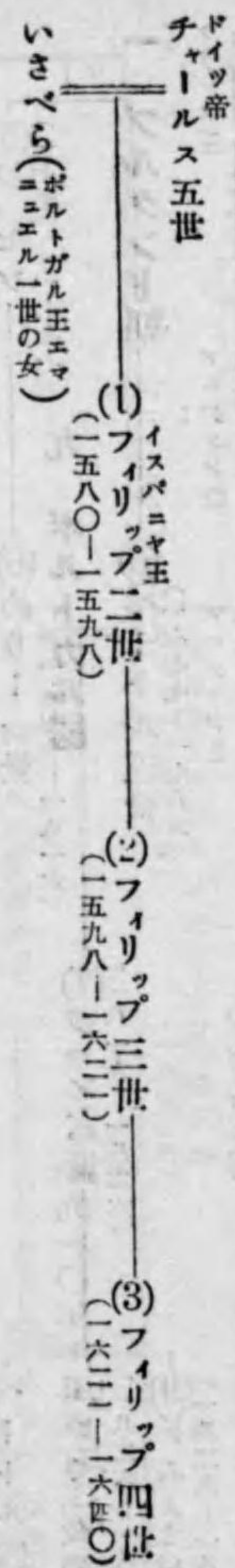


西洋諸國帝王系圖

(ポルトガル)

(二) ハプスブルグ家

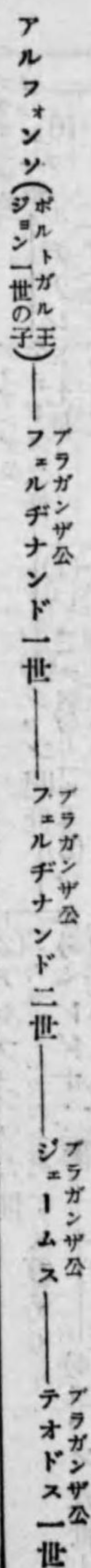
(1580-1640, イスパニヤのハプスブルグ家諸王君臨)



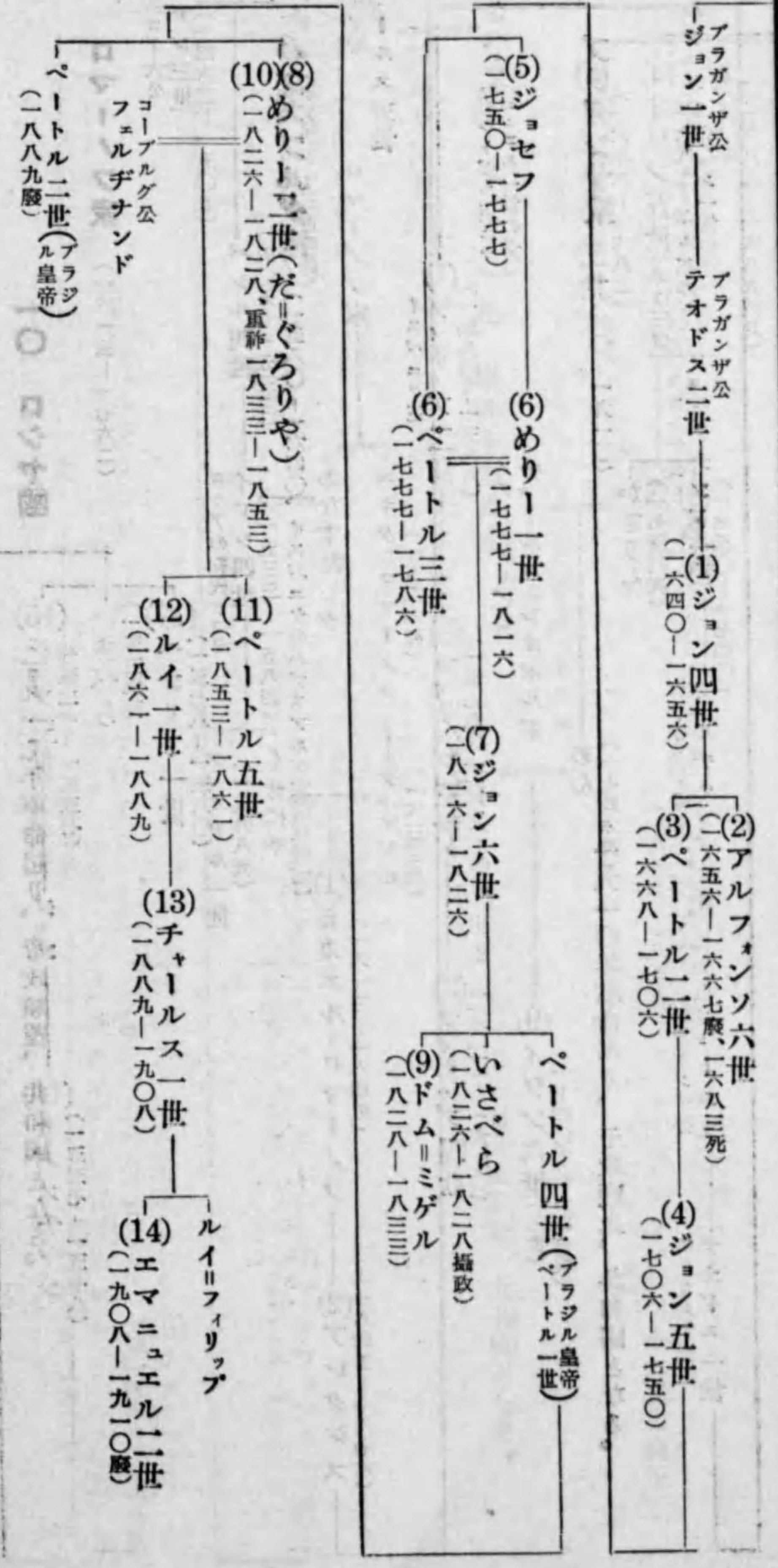
(三) ブラガンザ家

(1640-1910)

*一九一〇年革命あり、王政廢止、共和國となる。



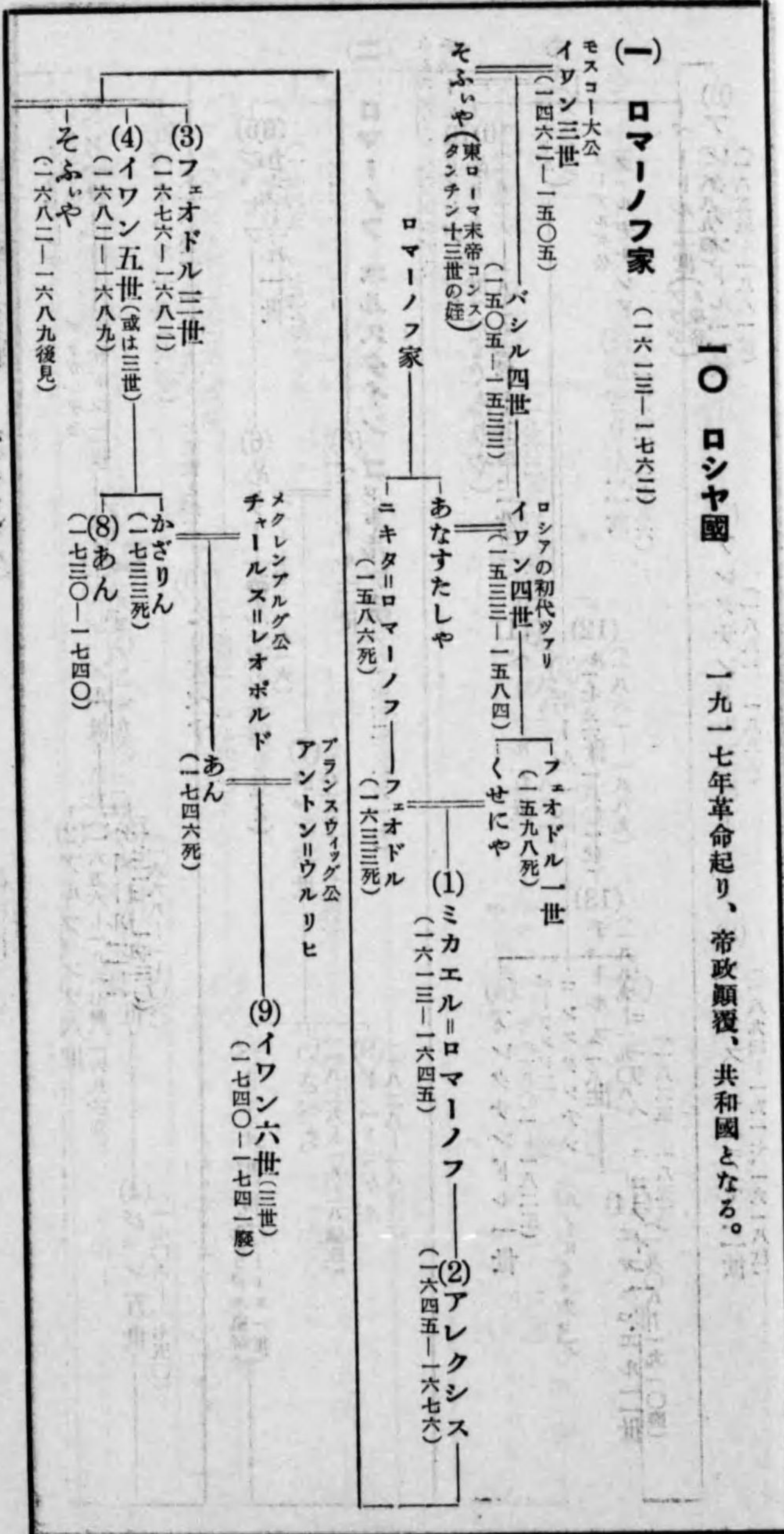
西洋諸國帝王系圖 (ポルトガル)



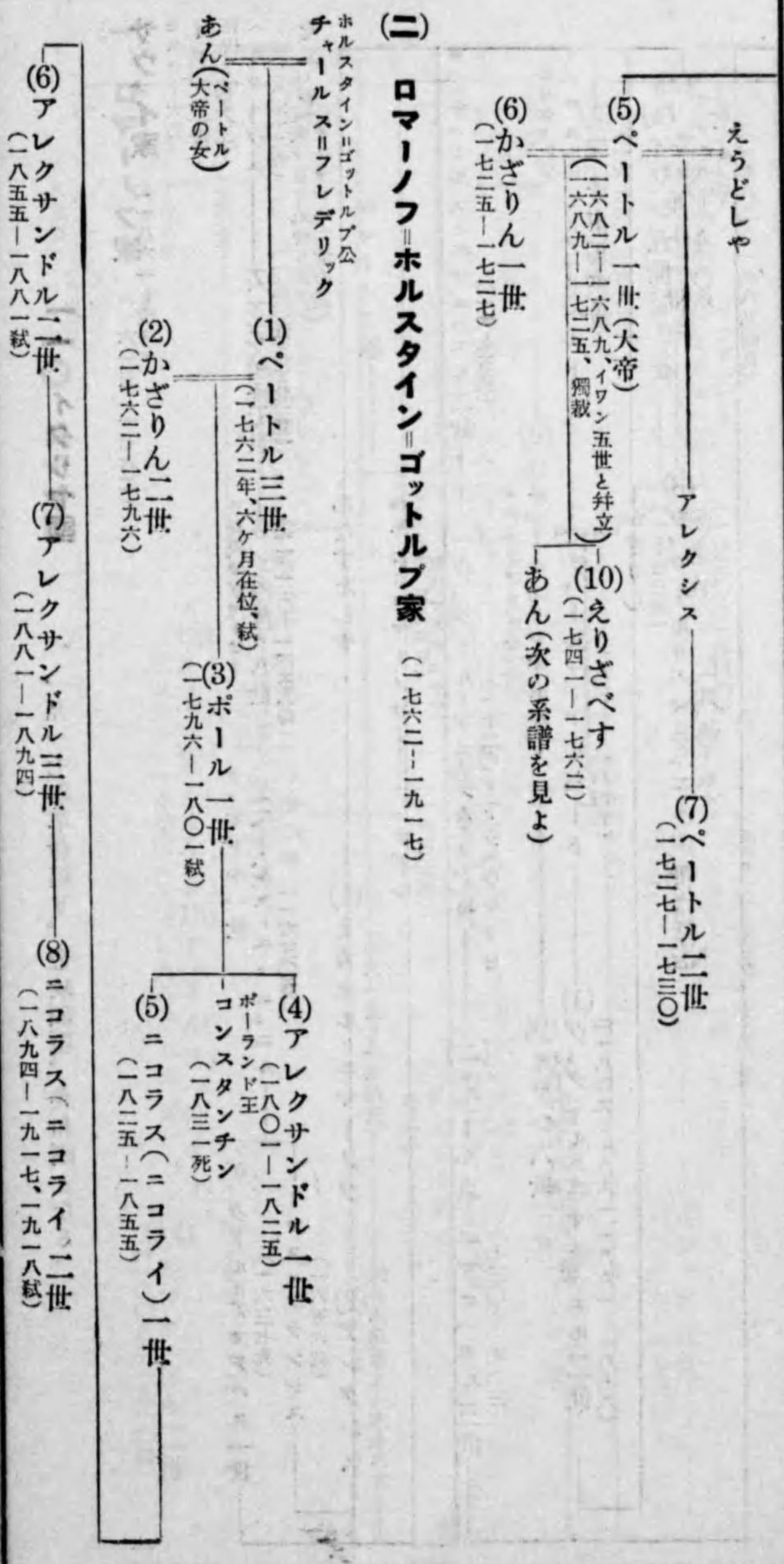
ロシア國

一九一七年革命起り、帝政顛覆、共和國となる。

西洋諸國帝王系圖 (ロシア)

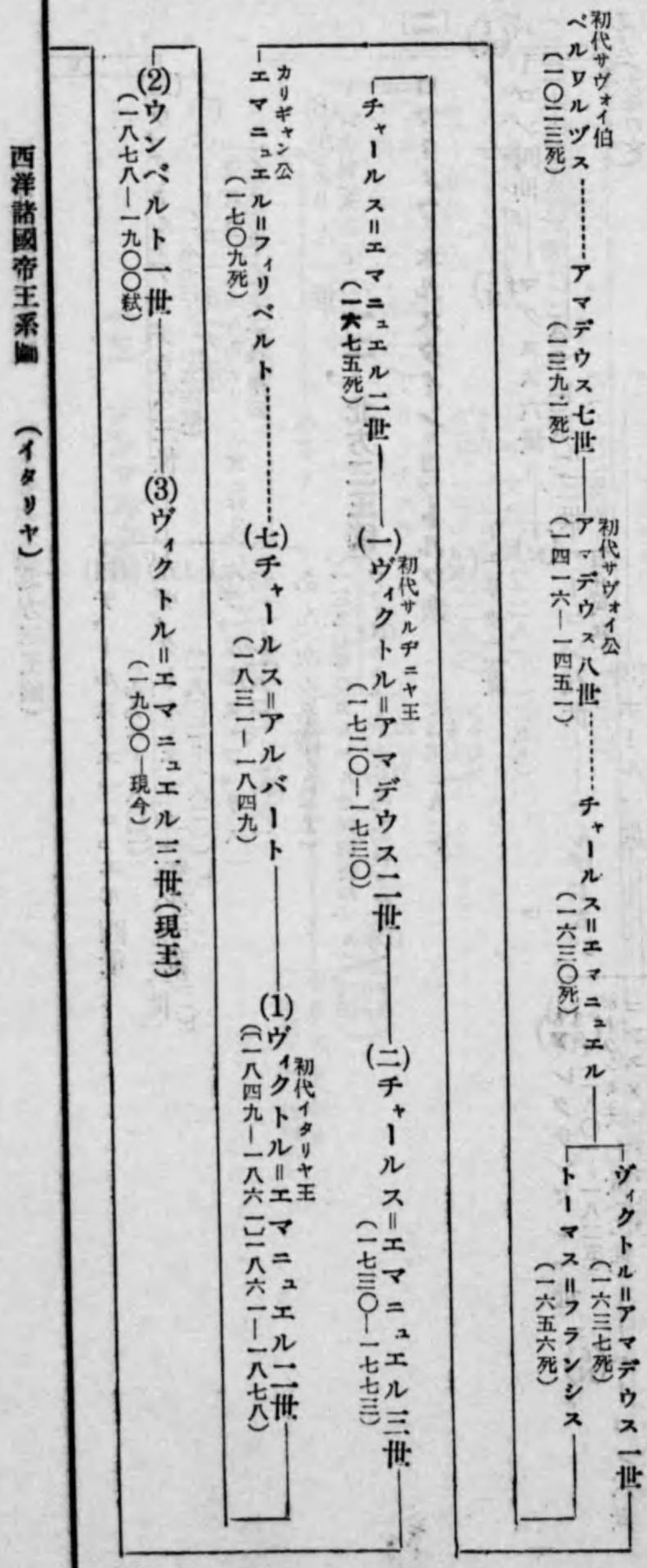


西洋諸國帝王系圖 (ロシア)



イタリア國

サヴォイ家 (一八六一—現今)

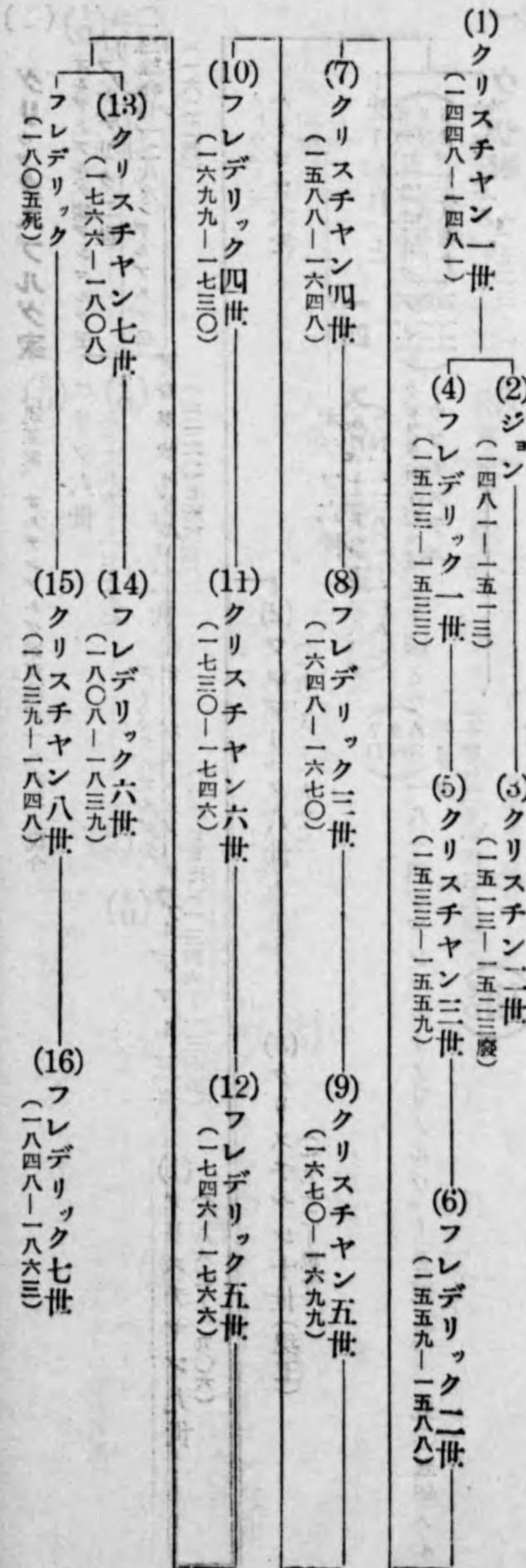


西洋諸國帝王系圖

(デンマーク)

(一) オルデンブルグ家 (一四八八—一八六三)

デンマーク王は一三九七年カルマルの合同により同時にスウェーデン及びノルウェーに王たり。一四四八年以後オルデンブルグ家の諸王同じく此三國に君臨す。然るに一五二三年スウェーデン分國獨立し、一八一四年ノルウェーをスウェーデンに分讓す。



(二) グリウックスブルグ家 (現王家、オルデンブルグ家支流、一八六三—現今)

オルデンブルグ家デンマーク王
フレデリック二世
ホルスタインリッピンデルブルグ公
ジョン (一六二二死)

アレクサンドル (一六二七死)

グリウックスブルグ公
オーガストリッパ (一六七五死)

(1) クリスチヤン九世 (一八六三—一九〇六)

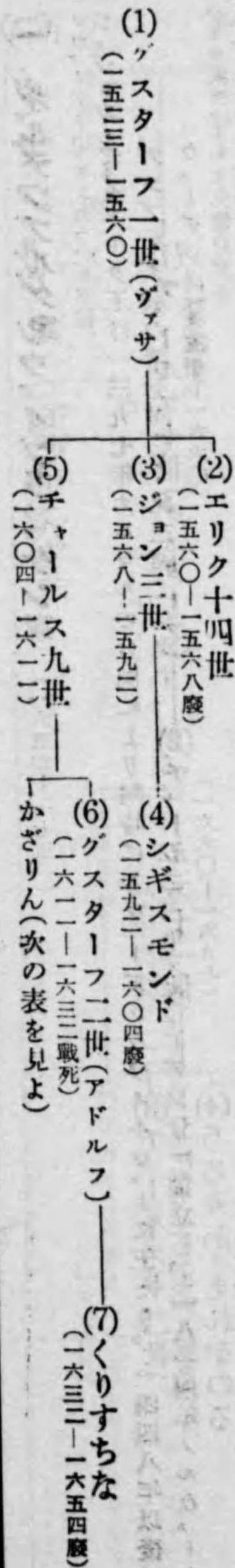
(2) フレデリック八世 (一九〇六—一九一三)

(3) クリスチヤン十世 (現王) (一九一三—現今)

一四 スウェーデン國

一五二三年デンマークより離れて獨立王國となる。一八一四年デンマークよりノルウェーを取る。一九〇五年ノルウェーを分讓す。

(一) ヴァサ家 (一五二二—一六五四)



西洋諸國帝王系圖

(デンマーク、スウェーデン)

西洋諸國帝王系圖

(スウェーデン)

(二) ヴァサ・ファルツツヴァイブリックケン家 (一六五四—一七五二)

ツヴァイブリックケンのファルツ伯
ジョン・カシミル

(1) チャールス十世(グスタフ) (一六五四—一六六〇)
(2) チャールス十一世 (一六六〇—一六九七)

ヴァサ家チャールス九世の女
かざりん

(3) チャールス十二世 (一六九七—一七〇八)
(4) uringer 妃 (一七〇八—一七四三)

(ツェンリカッセル)
(1) フレデリック (一七〇一—一七五二)

(三) ホルスタイン・ゴットルプ家 (一七五一—一八一八)

ホルスタイン・ゴットルプ公
アドルフ (一七五一—一七七二)

(1) アドルフ・フレデリック (一七五一—一七七二)

(2) グスタフ三世 (一七七二—一七九二)
(4) チャールス十三世 (一八〇九—一八一八)

(3) グスタフ四世(アドルフ) (一七九二—一八〇九)

(四) ポント・コルボ家 (一八一八—現今)

(佛國元帥、ポント・コルボ公、チャールス十三世の養子嗣)
(1) チャールス十四世(ジョン・ベルナドット) (一八一八—一八四〇)

(2) オスカル一世 (一八四〇—一八五九)

(3) チャールス十五世 (一八五九—一八七二)
(4) オスカル二世 (一八七二—一九〇七)

(5) グスタフ五世(現王) (一九〇七—現今)

一五 ノルウェー國

此國は一八一四年デンマルクより分離してスウェーデンに屬す。されど王國の資格を有すること舊の如し。一九〇五年獨立王國となる。

デンマルク王
フレデリック八世 ———— ハーコン七世(現王) (一九〇五—現今)

一六 オランダ國

此國は本とイスパニヤ領なりしが反旗を揚げて共和國を組織し一五八一年獨立を宣言し一六四八年イスパニヤの公認を経たり。一六八九年より一七〇二年まではウィリヤム三世の下に英國と合併す。一七〇二年より一七四八年まで統領なし。一七九四年より一八一三年まで佛國勢力の下に立つ。(一七九五年バタヴィヤ共和國となり一八〇六年王國となり一八一〇年佛帝國に合併)。一八一五年王國となる。一八三〇年ベルギーを失ふ。

オレンジ・ナッサウ家

オレンジ公
ウィリヤム一世(沈黙) (一五八四—一六二五)
——— フレデリック・ヘンリー (一六四七—一六八九)
——— モリス (一六二五—一六四七)
——— ウィリヤム二世 (一六五〇—一六八九)
——— ウィリヤム三世(英王として) (一六八九—一七〇二)
——— えみりや (一六九六—一七〇二)
——— ヘンリー・カシミル二世 (一六九六—一七〇二)

西洋諸國帝王系圖

(ノルウェー、オランダ)

西洋諸國帝王系圖

(オランダ、ベルギー、ギリシヤ)

オランダ王
「ジョン」ウィリヤム・フリスコ (一八三二—一八六二)
「ウィリヤム」四世 (一八三二—一八九〇)
「ウィリヤム」五世 (一八五〇—一九〇九)
オランダ王
「ウィリヤム」一世 (一八五〇—一九〇九)

「ウィリヤム」二世 (一八四〇—一八四九)
「ウィリヤム」三世 (一八四九—一八九〇)
「ウイレルミナ」(現女王) (一八九〇—現在)

一七 ベルギー國

一八三〇年オランダより獨立して王國となり一八三九年オランダの公認を経たり。

サクソ・コーブルグ家 (一八三二—現在)

サクソ・コーブルグ公
「レオポルド」一世 (一八三二—一八六五)
「レオポルド」二世 (一八六五—一九〇九)
「アルバート」(現王) (一九〇九—現在)

一八 ギリシヤ國

一八二九年トルコ帝國より獨立し一八三〇年王國となる。一九二四年王政廢止、共和國となる。

「バヴァリヤ」家 (一八三二—一八六二)

西洋諸國帝王系圖

(ギリシヤ、トルコ)

「バヴァリヤ」王
「ルイ」一世 (一八三二—一八六二)

(二) デンマルク家 (一八六三—現在)

デンマルク王
「クリスチヤン」九世 (一八六三—一九一三)

一九 トルコ國

一八八八年小亞細亞より起り、一三〇七年セルジュク・トルコ帝國より獨立、一四〇二年「バチヤシッド」一世の降後諸子分争、一四一三年「マホメット」一世統一、一九二二年オスマン家滅亡、一九二三年共和國となる、大統領ケマル・パシヤ。

オスマン家

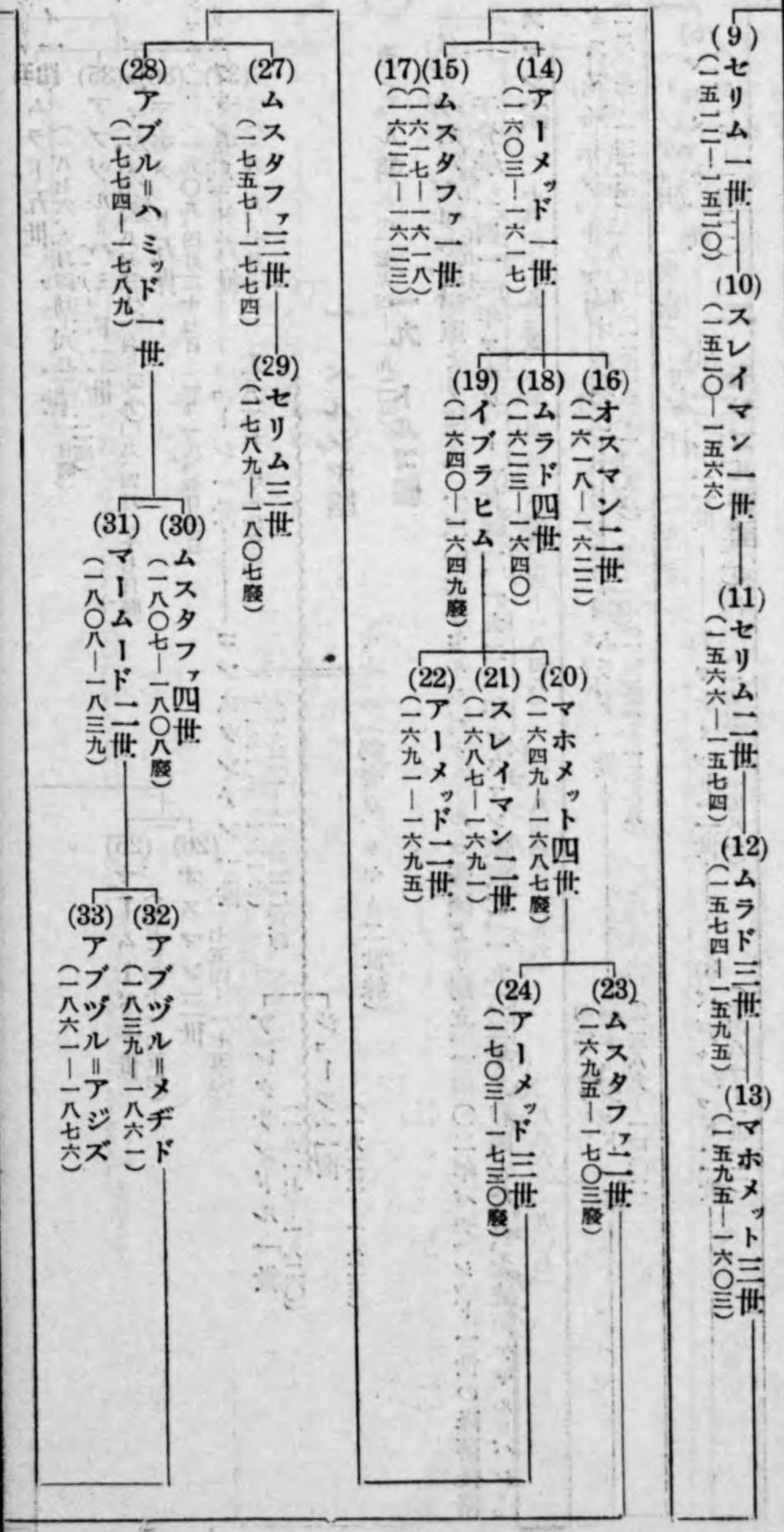
(1) オスマン (一三〇七—一三三五)
(2) オルハン (一三五五—一三五九)
(3) ムラド一世 (一三五九—一三八九)
(4) 「バチヤシッド」一世 (一三八九—一四〇二)
初代スルタン

(5) 「マホメット」一世 (一四一三—一四二二)
(6) ムラド二世 (一四二二—一四五二)
(7) 「マホメット」二世 (一四五二—一四八二)
(8) 「バチヤシッド」二世 (一四八二—一五一一)

「ソフイヤ」(獨帝「ウィリヤム」二世妹)

「コンスタンチン」一世 (一八二一—一八九七)
「アレクサンドル」一世 (一八九七—一九〇二)
「ジョージ」一世 (一九〇二—一九一三)

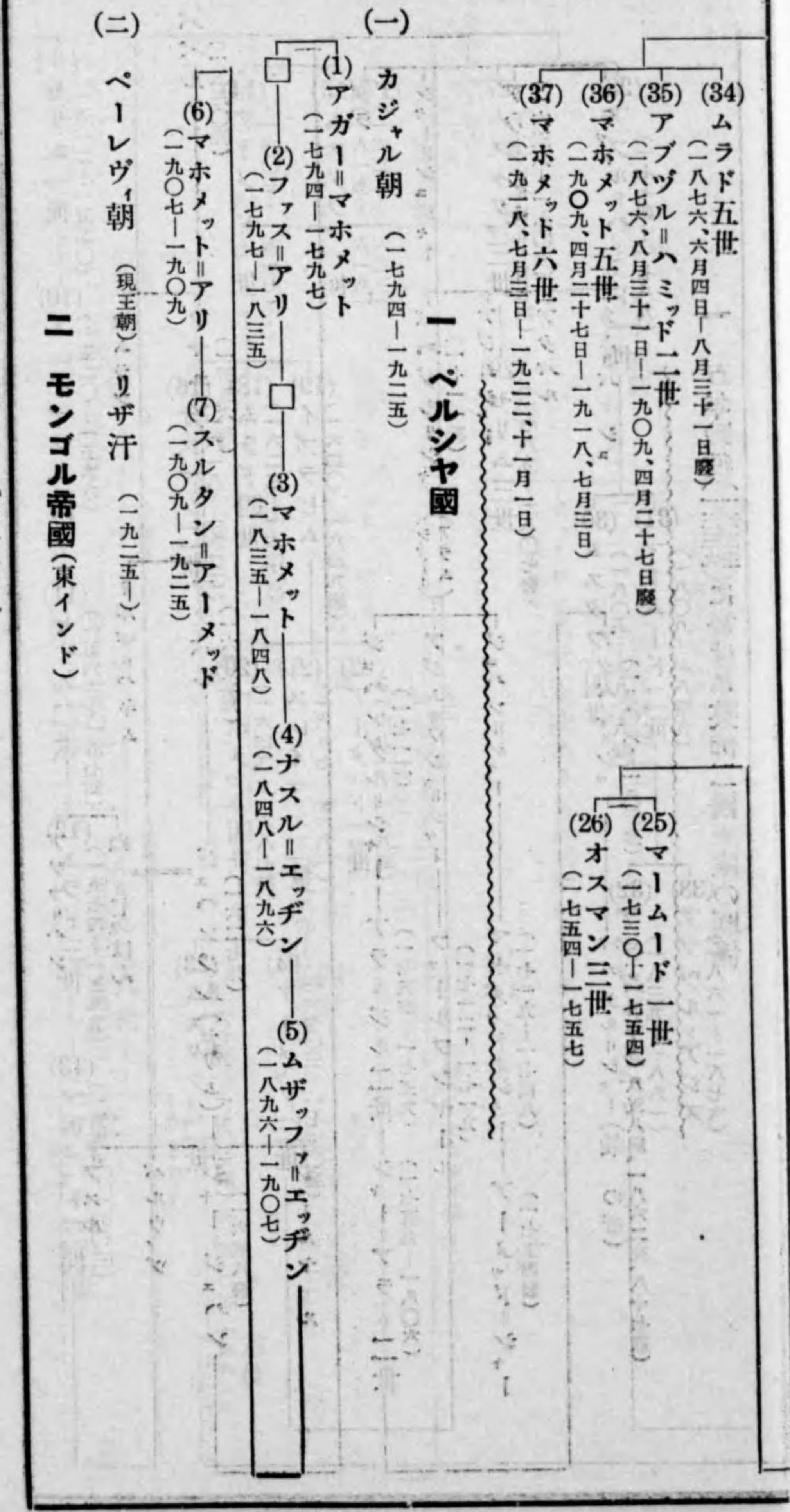
西洋諸國帝王系圖 (トルコ)



西洋諸國帝王系圖

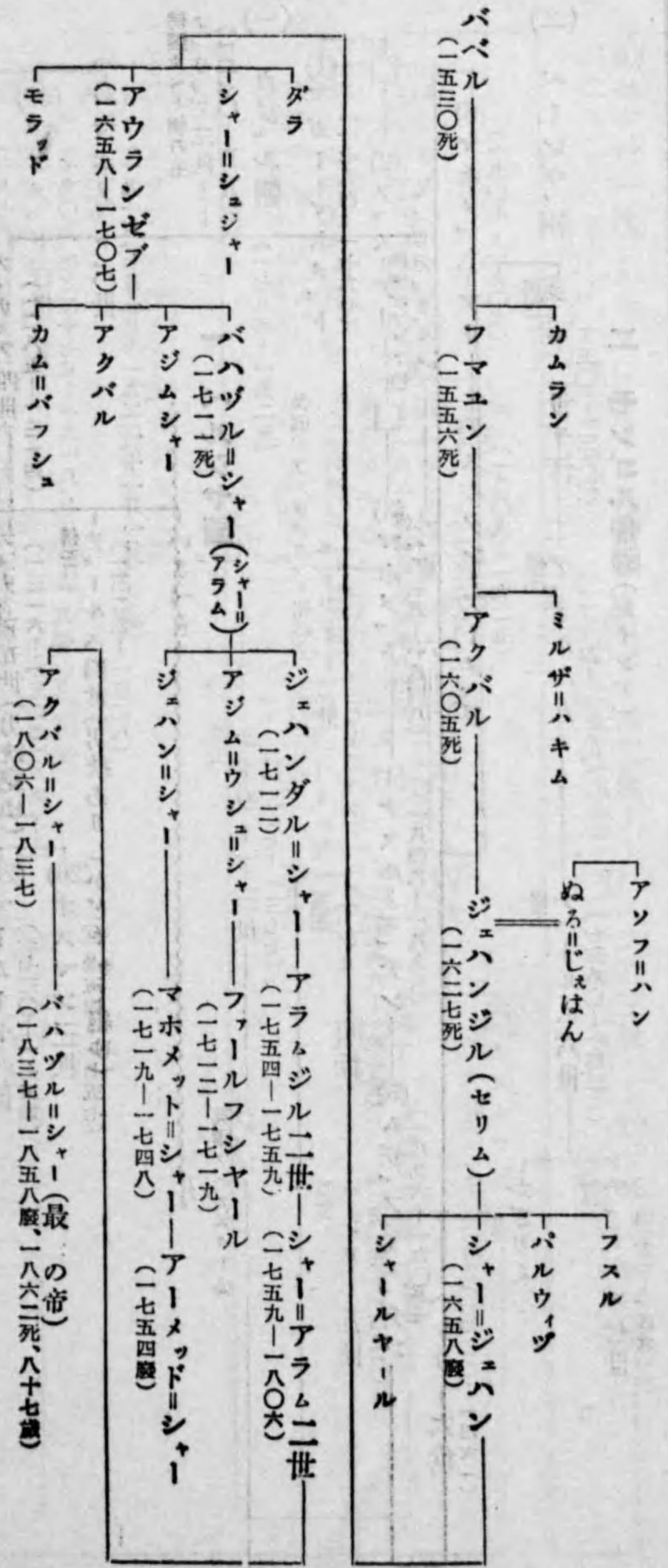
(トルコ、ペルシヤ)

ニ モンゴル帝國 (東インド)



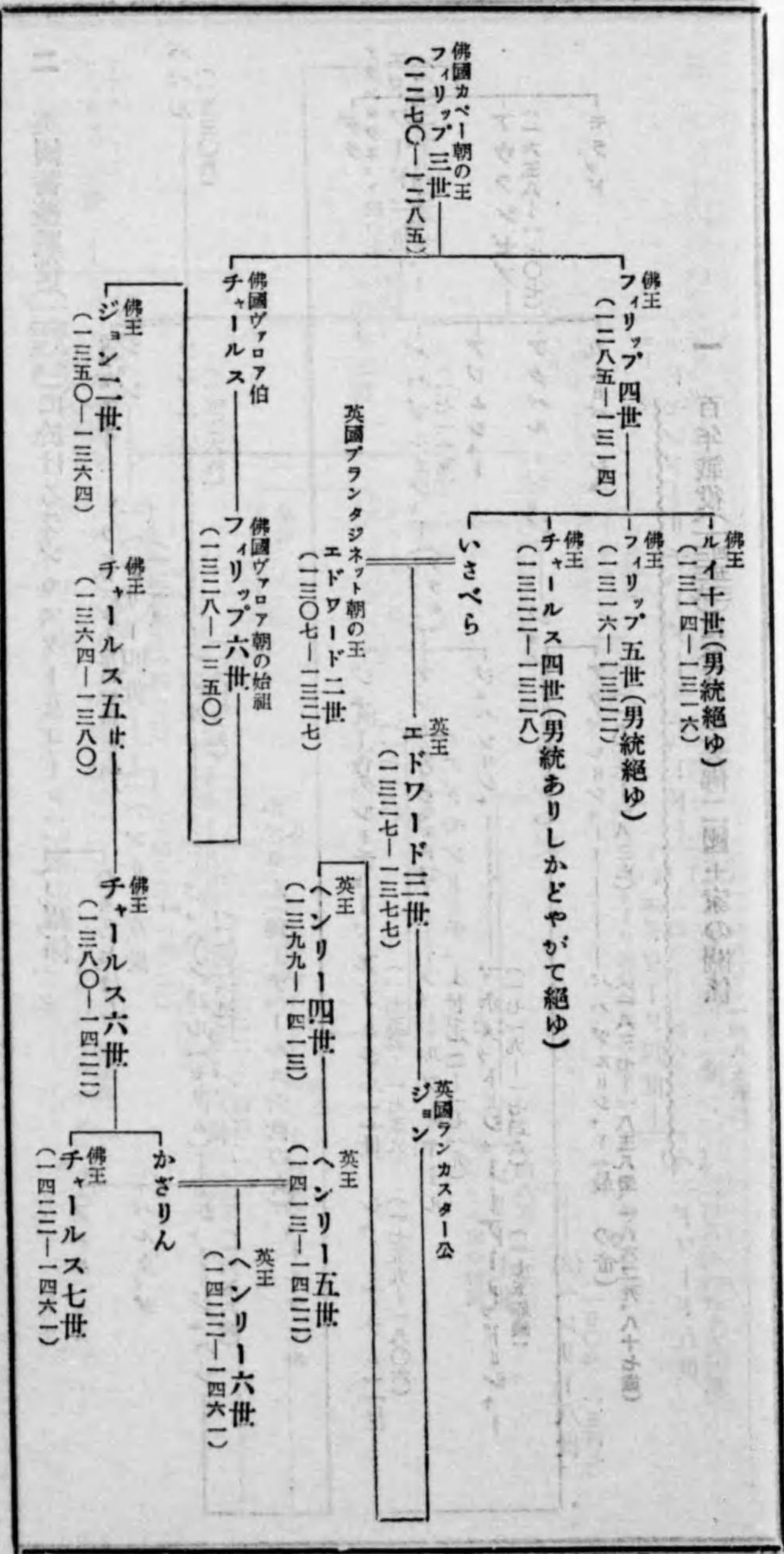
西洋諸國帝王系圖

(モンゴル帝國)



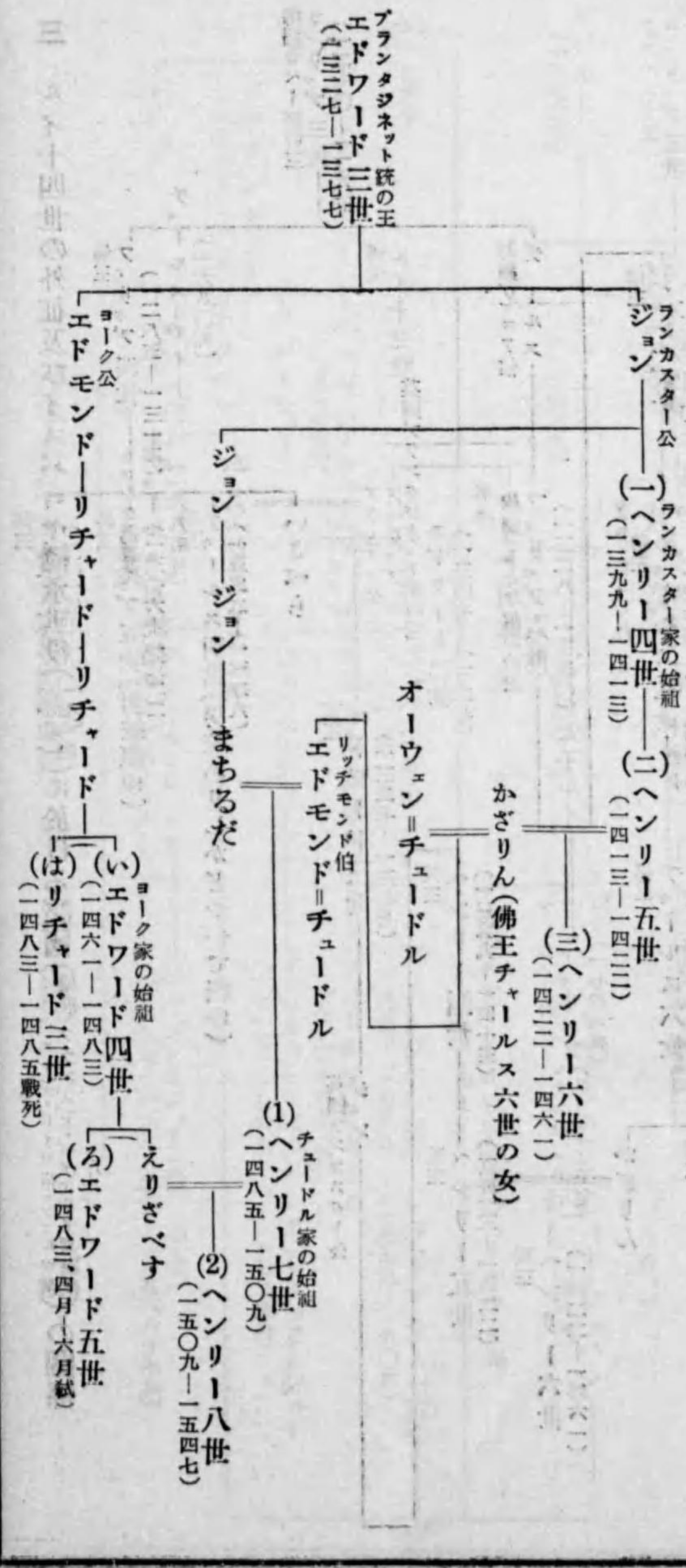
一 百年戦役(一三三九-一四五三)に於ける英佛二國王家の關係

百年戦役に於ける英佛二國王家の關係

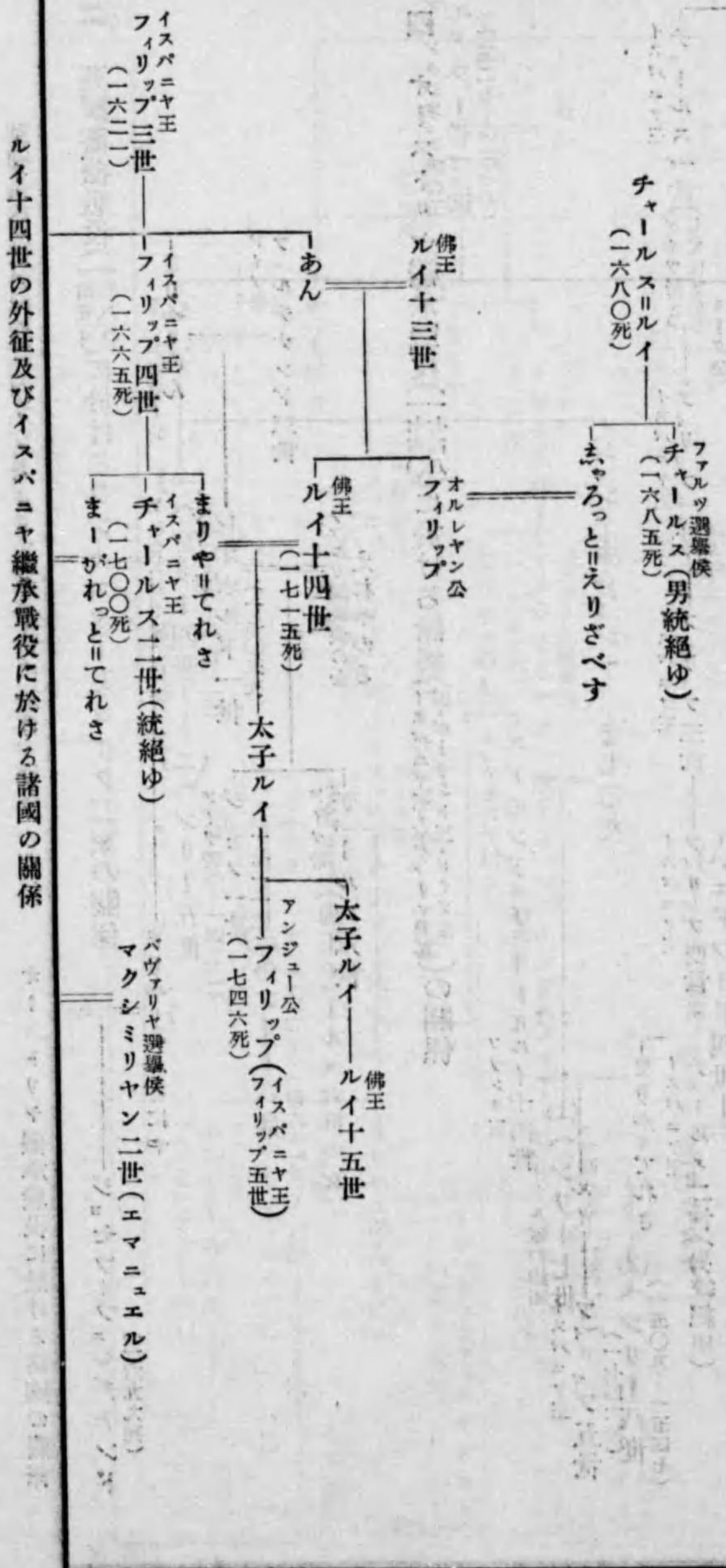


英國薔薇戦役に於けるランカスター及ヨーク二家の關係

二 英國薔薇戦役(一四八五)に於けるランカスター及ヨーク二家の關係



三 ルイ十四世の外征及びイスパニヤ繼承戦役(一七〇一)に於ける諸國(イスパニヤ王・ドイツ帝・フランス王・バヴァリア選帝侯)の關係



ルイ十四世の外征及びイスパニヤ繼承戦役に於ける諸國の關係

オーストリア継承戦役に於ける諸國の關係

歐洲大戰に於ける英獨露三帝の親族關係

レオポルド(男統絶ゆ)
(一七二六生れてやがて死す)
まりやてれさ

ドイツ帝
フランシス一世(トスカ)
(一七四五—一七六五)

五 歐洲大戰に於ける英獨露三帝の親族關係

獨帝の祖父の妹は露帝の曾祖母
獨帝の母は英帝の父の妹
露帝の母は英帝の母の妹

サクソニヤ選挙侯
フレデリックオーガスト二世(ポーランド王として)
(一七三三—一七六三)

プロシヤ王
フレデリックウィリヤム四世
(一八四〇—一八六一)

獨帝
ウィリヤム一世
(一八七二—一八八八)

獨帝
フレデリック三世
(一八八八)

獨帝
ウィリヤム二世
(一八五九生、一八八八—一九一八)

英女王
アイクとリヤ

英王
エドワード七世
(一九〇一—一九一〇)

英王
ジョージ五世
(一八六五生、一九〇一—)

プロシヤ王
フレデリックウィリヤム三世

丁抹王
クリスチャン九世

あれくきんどら

あれくきんどら

露帝
アレクサンドル二世
(一八五五—一八八二)

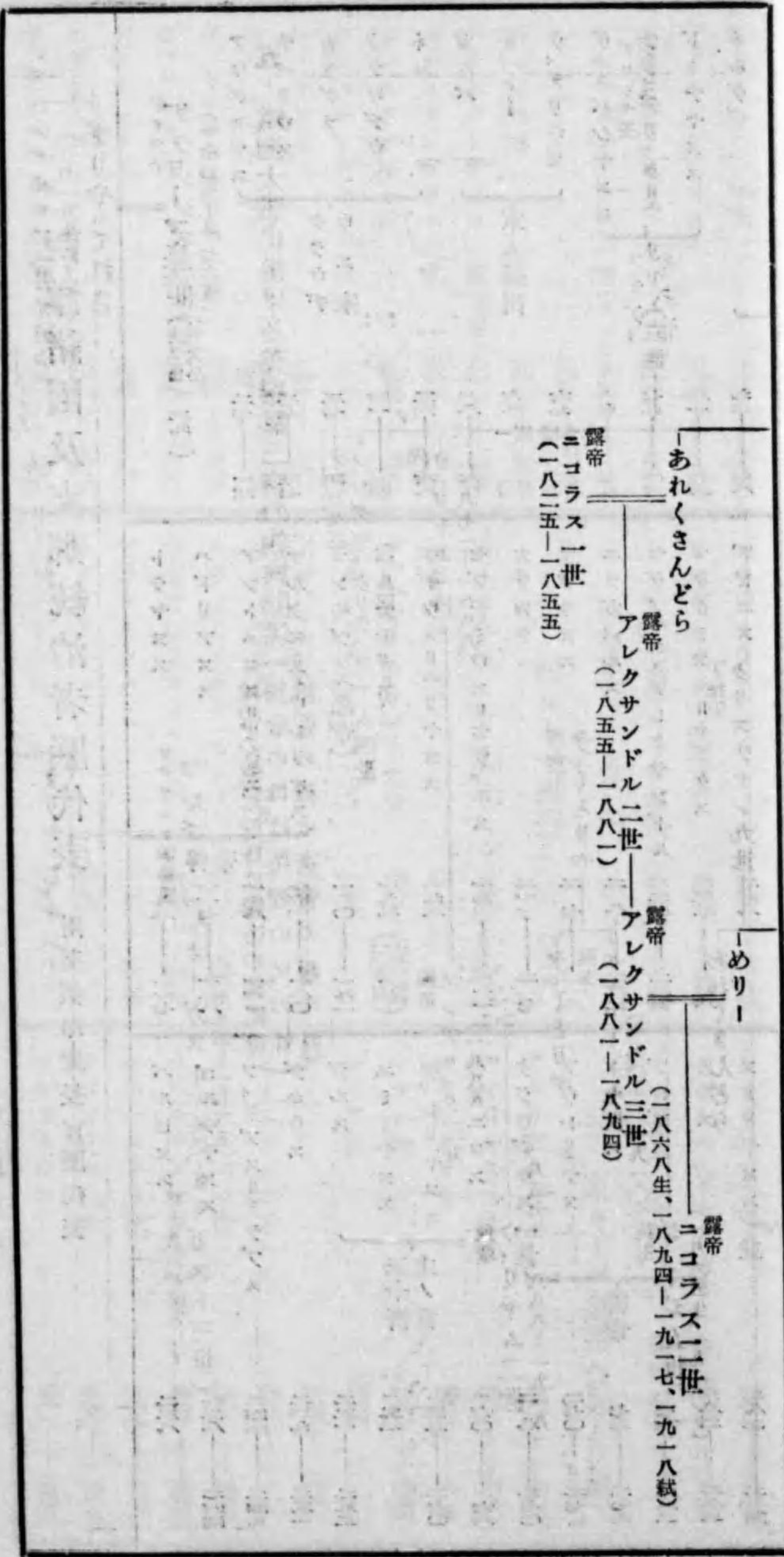
露帝
アレクサンドル三世
(一八八二—一八九四)

露帝
ニコラス二世
(一八六八生、一八九四—一九一七、一九一八統)

露帝
ニコラス一世
(一八二五—一八五五)

めりー

歐洲大戰に於ける英獨露三帝の親族關係



西洋諸國及支那統治者歴代表 (ローマ皇帝)

西洋諸國及支那統治者歴代表

附英領印度長官歴代表

アウグスツス	前二七—一四
チベリウス	二七—三七
カリグラ	三七—四一
クラウヂウス	四一—五四
ネロ	五四—六八
ガルバ	六八—六九
オットー	六九—七〇
ヴェステルリウス	七〇—八一
チツス	八一—八二
ドミチヤヌス	八二—八六
ネルヴァ	八六—九六
クラウヂウス家	
軍人選出	
フリヂウス	六四—六月
セセ	四一—四月
カセ	六四—十二月
フラヴィウス	六九—七九
フラヴィウス	七九—八二
ウス	八二—八六
フラヴィウス	九六—九八
トラヤヌス	九八—一一七
アドリアヌス	一一七—一二七
アントニヌス	一二七—一三八
マルクス	一三八—一六二
コンモツス (悪帝)	一六二—一八〇
ベルチナクス	一八〇—一九二
ヂヂウス	一九二—一九三
セプチミウス	一九三—二一一
カラカラ	二一一—二一七
マクリヌス	二一七—二二八
エラガバルス	二二八—二三三
セヴェルス	二三三—二三五
アレクサンドル	二三五—二三九
マクシミヌス	二三九—二四八
トラクス	二四八—二五八
アビエヌス	二五八—二六八
善帝	
バルビヌス	二六八—二七九
ゴルヂヤヌス	二七九—二八四
フリブス	二八四—二八九
デキウス	二八九—三〇五
ガルス	三〇五—三〇九
エミリアヌス	三〇九—三一三
ヴァレリヤヌス	三一三—三一五
ガリエヌス	三一五—三一六
クラウヂウス	三一六—三一七
アウレリヤヌス	三一七—三一八
タクツス	三一八—三二〇
プロブス	三二〇—三二五
カルス	三二五—三二六
メヂヤヌス	三二六—三二八
並	三二八—三六四
三十僧主ノ世	
善帝	
並	

西洋諸國及支那統治者歴代表

(ローマ皇帝・西ローマ皇帝・東ローマ皇帝)

カリヌス	二六四—二六八
プロクレチヤヌス	二六八—二七〇
ヌクシミヤヌス	二七〇—二七五
コンスタンチウス一世 (クロルス)	二七五—二八〇
ガレリウス	二八〇—二九二
コンスタンチウス一世 (大帝)	二九二—三〇五
コンスタンチウス二世	三〇五—三一〇
コンスタンチウス一世	三一〇—三一七
コンスタンチウス二世	三一七—三二〇
ユリヤヌス	三二〇—三二一
ユリヤヌス	三二一—三二二
ヨヴィヤヌス	三二二—三二四
ヴァレンチニヤヌス一世	三二四—三二七
ヴァレンス	三二七—三三六
グラチヤヌス	三三六—三六二
マクシムス	三六二—三六八
ヴァレンニヤヌス二世	三六八—三九二
エウゲニウス	三九二—三九四
テオドシウス一世 (大帝)	三九四—三九五
(三九五—三九七) 東西に分裂して再	
び合することなし	
二一 西ローマ皇帝 (二九二—四七六)	
ホノリウス	三九五—四二二
ヨハネス	四二二—四三二
ヴァレンチニヤヌス三世	四三二—四四五
マクシムス (パトロニウス)	四四五—四五五
アヴィツス	四五五—四五九
マヨリヤヌス	四五九—四六二
リヂウス	四六二—四六五
皇帝ナシキメル執政	四六五—四六七
アンテミウス	四六七—四七二
オリブリアヌス	四七二—四七三
グリエリウス	四七三—四七五
二二 東ローマ皇帝 (二九二—一四五三)	
ユリウス	二九二—二九四
ロマルス	二九四—二九七
(四七六年西ローマ帝國滅亡す)	
二二 東ローマ皇帝 (二九二—一四五三)	
アルカヂウス	二九二—二九七
テオドシウス二世	二九七—三〇五
マルキヤヌス	三〇五—三一〇
レオ一世	三一〇—三二四
レオ二世	三二四—三三〇
ゼノ	三三〇—三三六
アナスタシウス一世	三三六—三六二
ユスチヌス一世	三六二—三九二
ユスチヤニヤヌス一世	三九二—四〇一
ユスチヌス二世	四〇一—四一〇
チベリウス二世	四一〇—四一八
マウリキウス	四一八—四二二

フォカス	六〇二—六二〇	コンスタンチヌス六世	七六〇—七九七	ジョン一世	九六九—九七六
ヘラクリウス一世	六〇〇—六四一	いれね	七九七—八〇二	バシール二世	九六九—一〇三三
コンスタンチヌス三世	六四一	ニケフォルス一世	八〇二—八二二	コンスタンチヌス九世	九七六—一〇三六
ヘラクレオナス	六四一	スタウラキウス	八二一	ロマヌス三世	一〇二八—一〇三四
コンスタンヌス二世	六四二—六六八	ミカエル一世	八二一—八二三	ミカエル四世	一〇三四—一〇四一
コンスタンチヌス四世	六六八—六八五	レオ五世(アルメニウス)	八二三—八二〇	ミカエル五世	一〇四一
ユスチニヤヌス二世	六八五—六九五	ミカエル二世	八二〇—八二九	ぞえ及てわどら	一〇四二
レオンチウス	六九五—六九八	テオフォイルス	八二九—八四三	コンスタンチヌス十世	一〇四三—一〇五四
チペリウスIIアプシマルス	六九八—七〇四	ミカエル三世	八四三—八六七	てわどら(重祚)	一〇五四—一〇五六
ユスチニヤヌス二世(重祚)	七〇四—七二二	バシール一世	八六七—八八六	ミカエル六世	一〇五六—一〇五七
フイリピクス	七二二—七三三	レオ六世(サビエンヌ)	八八六—九二二	イサク一世	一〇五七—一〇五九
アナスタシウス二世	七三三—七三六	コンスタンチヌス七世	九二二—九五九	コンスタンチヌス十一世	一〇五九—一〇六七
テオドシウス三世	七三六—七三七	アレクサンドル(コンスタンチヌス)	九二二—九二二	ロマヌス四世	一〇六七—一〇七一
レオ三世(イサウルス)	七三七—七四二	ロマヌス一世(同上)	九二二—九四四	ミカエル七世	一〇七一—一〇七八
コンスタンチヌス五世(コプロニムス)	七四二—七四五	コンスタンチヌス八世(同上)	九四四—九五九	ニケフォルス三世	一〇七八—一〇八二
レオ四世	七四五—七六〇	ロマヌス二世	九五九—九六三	アレクシス(又はアレクシウス)一世	一〇八二—一一一八
		ニケフォルス二世	九六三—九六九		

西洋諸國及支那統治者歴代表 (東ローマ皇帝)

ジョン二世	一一一八—一二四三	ペートル	一一一六—一一二九	ミカエル九世	一一一八—一一三六
マヌエル一世	一一四三—一一八二	ロバート	一一二二—一一三六	アンドロニクス三世	一一三六—一一四一
アレクシス(又はアレクシウス)二世	一一八二—一一八三	ジョン	一一三六—一一三七	ジョン五世	一一三六—一一三五
アンドロニクス一世	一一八三—一一八五	ボトルドウィン二世	一一三七—一一六二	ジョン六世	一一三五—一一三九
イサク二世	一一八五—一一九五	五 ギリシア皇帝(二〇六—二六二)		マヌエル二世	一一三九—一一四五
アレクシス(又はアレクシウス)三世	一一九五—一二〇三	(國都小亞細アニケーヤ)		ジョン七世	一一四五—一二四八
アレクシス(又はアレクシウス)四世	一二〇三—一二〇四	テオドルス一世	一二〇六—一二三三	コンスタンチヌス十三世(パレオログス)	一二四八—一二五三
アレクシス(又はアレクシウス)五世	一二〇四	ジョン三世	一二三三—一二五五	七 ローマ法王	
四 ラテン皇帝(一一〇四—一二六)		テオドルス二世	一二五五—一二五九	1 中古の著名なる法王	
(國都コンスタンチノープル)		ジョン四世	一二五九—一二六〇	レオ一世(大法王)	一一〇一—一一〇一
ボールドウィン一世	一一〇四—一一〇五	ミカエル八世	一二六〇—一二六二	グレゴリー一世(大法王)	五九〇—六〇四
ヘンリー	一一〇五—一一一六	六 東ローマ皇帝(一二六一—一二五三)		グレゴリー二世	七一五—七三一
		ミカエル八世(ギリシア皇帝ミカ)		ザカリヤス	七三一—七五二
		エル八世(同入)		ステファン三世(二世)	七五二—七五三
		アンドロニクス二世	一二六一—一二三六		
		西洋諸國及支那統治者歴代表			
		(ラテン皇帝・ギリシア皇帝・東ローマ皇帝・ローマ法王)			

アドリアン一世	七七一—七九五	グレゴリー九世	一二三—一二四
レオ三世	七九五—八二六	グレゴリー十世	一二七—一二八
レオ四世	八四五—八五五	ボニファキウス八世	一二九—一三〇
ニコラス一世	八五八—八六七	2 アヴィニョンの法王(一三五—一三七)	一三〇—一三一
ジョン八世	八七二—八八二	クレメンス五世	一三五—一三四
ジョン十世	九一四—九二八	ジョン二十二世(二十一世)	一三六—一三六
ジョン十二世	九五九—九五九	ベネチクト十二世	一三六—一三六
シルヴェステル二世	九九〇—一〇〇三	クレメンス六世	一三四—一三五
ニコラス二世	一〇〇一—一〇〇六	インノセント六世	一三五—一三六
グレゴリー七世	一〇七三—一〇八五	ウルバン五世	一三六—一三七〇
ウルバン二世	一〇八八—一〇九九	グレゴリー十一世	一三七〇—一三七八
パスカル二世	一〇九九—一一一八	3 大分立の法王(一三七八—一四一七)	
カリクスマス二世	一一一九—一二二四	い ローマの法王	
アドリアン四世	一一五〇—一一五九	ウルバン六世	一三八八—一三九八
アレクサンドル三世	一一五九—一二八二	ボニファキウス九世	一三九八—一四〇四
インノセント三世	一二八二—一二九一	インノセント七世	一四〇四—一四〇六
ホノリウス三世	一二九一—一二九七	グレゴリー十二世	一四〇六—一四〇九
ろ アヴィニョンの法王			
		クレメンス七世	一三八—一三九
		ベネチクト十三世	一三九—一四〇
		は ビサの法王	
		アレクサンドル五世	一四〇—一四一
		ジョン二十三世(二十二世)	一四一—一四二
		4 統一後の法王	
		マルチン五世	一四二—一四三
		ユージン四世	一四三—一四四
		ニコラス五世	一四四—一四五
		カリクスマス三世	一四五—一四六
		ピウス二世	一四六—一四七
		ポール二世	一四七—一四八
		シクスマス四世	一四八—一四九
		インノセント八世	一四九—一五〇
		アレクサンドル六世	一五〇—一五一
		ピウス三世	一五一—一五二

西洋諸國及支那統治者歴代表 (ローマ法王)

ユリウス二世	一五〇三—一五一三	ポール五世	一六〇五—一六一二
レオ十世	一五二一—一五二三	グレゴリー十五世	一六二一—一六二三
アドリアン六世	一五二三—一五三三	ウルバン八世	一六三三—一六四四
クレメンス七世	一五三三—一五三四	インノセント十世	一六四四—一六五五
ポール三世	一五三四—一五四九	アレクサンドル七世	一六五五—一六六七
ユリウス三世	一五五〇—一五五五	クレメンス九世	一六六七—一六六九
マルケルス二世	一五五五—	クレメンス十世	一六七〇—一六七六
ポール四世	一五五五—一五五九	インノセント十一世	一六七六—一六八九
ピウス四世	一五五九—一五六五	アレクサンドル八世	一六八九—一六九二
ピウス五世	一五六六—一五七二	インノセント十二世	一六九二—一七〇〇
グレゴリー十三世	一五七二—一五八五	クレメンス十一世	一七〇〇—一七二二
シクスマス五世	一五八五—一五九〇	インノセント十三世	一七二二—一七三二
ウルバン七世	一五九〇—	ベネチクト十三世	一七三二—一七三〇
グレゴリー十四世	一五九〇—一五九一	クレメンス十二世	一七三〇—一七四〇
インノセント九世	一五九一—一六〇〇	ベネチクト十四世	一七四〇—一七五八
クレメンス八世	一六〇〇—一六〇五	クレメンス十三世	一七五八—一七六九
レオ十一世	一六〇五—	クレメンス十四世	一七六九—一七七四
八 北米合衆國大統領 (毎四年選舉)			
		ジョージワシントン	一七九一—一七九三

西洋諸國及支那統治者歴代表 (ローマ法王・米國大統領)

西洋諸國及支那統治者歴代表 (米國大統領)

ジョージワシントン(重選)	一七九三—一七九七	ミラルドリフィルモア	一八五〇—一八五三	グロヴァーリヴァランド(重選)	一八九三—一八九七
ジョンアダムス	一七九七—一八〇一	フランクリンピアース	一八五三—一八五七	ウィリアムマッキンリー	一八九七—一九〇一
トマスジェファソン	一八〇一—一八〇五	ジェームスブカナン	一八五七—一八六〇	ウィリアムマッキンリー(重選)	一九〇一—一九〇二
トマスジェファソン(重選)	一八〇五—一八〇九	アブラハムリンカーン	一八六〇—一八六五	テオドールルーズベルト	一九〇一—一九〇五
ジェームスマデソン	一八〇九—一八一三	アブラハムリンカーン(重選)	一八六五—一八六九	テオドールルーズベルト(重選)	一九〇五—一九〇九
ジェームスマデソン(重選)	一八一三—一八一七	アンドルージョンソン	一八六九—一八七三	ウィリアムマッキンリー	一九〇九—一九一三
ジェームスモンロー	一八一七—一八二一	ウリセスシンブソン	一八七三—一八七七	ウイッドロウウィルソン	一九一三—一九一七
ジェームスモンロー(重選)	一八二一—一八二五	ウリセスシンブソン(重選)	一八七七—一八八〇	ウイッドロウウィルソン(重選)	一九一七—一九二一
ジョンクィンシーアダムス	一八二五—一八二九	ルーテルフォルドバチャード	一八八〇—一八八二	ウォレンハーチング	一九二一—一九二三
アンドルージャクソン	一八二九—一八三三	ジェームスアブラハムガフィールド	一八八二—一八八五	カルヴィンクローヴィッチ	一九二三—一九二五
アンドルージャクソン(重選)	一八三三—一八三七	チヌスターアレンアサ	一八八五—一八八九	カルヴィンクローヴィッチ(重選)	一九二五—一九二九
マルチンヴァンブレン	一八三七—一八四一	グロヴァーリヴァランド	一八八九—一八九三		
ウィリアムヘンリーハリソン	一八四一—一八四五	ベンジャミンハリソン	一八九三—一八九七		
ジョンタイラー	一八四五—一八四九				
ジェームスヘンリーポーク	一八四九—一八五三				
ザカリリテール	一八五三—一八五七				

西洋諸國及支那統治者歴代表 (佛・葡・墨大統領)

九 佛國大統領(毎七年選挙)		一〇 葡國大統領(毎四年選挙)		一一 墨國大統領(毎六年選挙)	
チエール	一八七二—一八七三	ブラガ(假大統領)	一九〇一—一九〇二	一八一〇年獨立宣言、一八二二年帝政	
マクマオン	一八七三—一八七九	アリアガ	一九〇二—一九〇五	宣言、一八二四年共和政設立、一八六	
グレゼー	一八七九—一八八七	ブラガ	一九〇五—一九〇八	四年帝政、一八六七年以後共和政。	
カルノー	一八七九—一八九四	マチャド	一九〇八—一九一〇	ファレス	一八六七—
ペリエー	一八九四—一八九五	バエス	一九一〇—一九一三	チガダ	一九一〇—一九一三
フォーール	一八九五—一八九九	アルメイダ	一九一三—一九一五	ジアズ	一九一三—一九一五
ルベール	一八九九—一九〇六	ゴメス	一九一五—一九一七	マデロ	一九一七—一九一八
ファリエール	一九〇六—一九一三	マチャド	一九一七—一九二〇	ウエルタ	一九一八—一九二〇
ポアンカレ	一九一三—一九二〇	フラゴソ	一九二〇—一九二二	カランザ	一九二〇—一九二二
デシャネル	一九二〇—一九二四			オブレゴン	一九二二—一九二四
ミルラン	一九二四—一九二九			カイエス	一九二四—
ツームエルグ	一九二九—				

西洋諸國及支那統治者歴代表 (支那大統領・英領印度長官)

一二 支那共和國大統領

(每五年選舉)

- 袁世凱 一九一三—一九二六
- 黎元洪 一九二六—一九二七
- 馮國璋(代行) 一九二七—一九二八
- 徐世昌 一九二八—一九三三
- 黎元洪 一九三三—一九三三
- 曹錕 一九三三—一九三三
- 空位 一九三三—

一三 英領印度長官

英領インドは初め英國東印度會社の

管轄、知事總督は其任命に係る、一八五八年統治の權國王に移り、副王任命せられて其行政を總理す、其任期普通五年、東印度會社は一八七四年閉滅。

1 ベンガル知事(一七六六—一七九四)

- クライヴ大佐(後に卿) 一七五八
- ホルウェル 一七六〇
- ヴァンシッタールト 一七六〇
- ジョンニスペンサー 一七六四
- クライヴ卿(再任) 一七六五
- ハーリリヴェレルスト 一七六七
- ジョンリカルチエー 一七六九
- ウォーレンヘースチングス 一七七三

2 ベンガル總督(一七九四—一八三三)

- ウォーレンヘースチングス 一七九四—一七八五
- サーリジョンマクファルソン 一七八五—一七八六
- コーンウォリス伯(後に侯)チャールス 一七八六—一七九二
- サーリジョンショーア 一七九三—一七九八
- サーリアリフレッドクラーク 一七九八
- モーニングトントン伯(後にウエズリー侯)リチャード 一七九八—一八〇五
- コーンウォリス侯(再任)チャールス 一八〇五
- サーリジョンリバルロー 一八〇五—一八〇七
- ミント卿リジョージ 一八〇七—一八二二
- モイラ伯(後にヘースチングス侯) 一八二二—一八三三
- ジョンリアダム 一八三三
- アマースト卿ウィリヤム 一八三三—一八三六
- ウィリヤムリッターウオーリスリベール 一八三六
- ウィリヤムリカヴェンチシユルペンチンク卿 一八三六—一八三五

3 インド總督(一八三五—一八五八)

西洋諸國及支那統治者歴代表 (英領印度長官)

- サーリチャールス(後に卿)リメトカルフ 一八三三—一八三六
- オークランド卿(後に伯)ジョージ 一八三六—一八四三
- エレンボロ卿エドワード 一八四三—一八四四
- サーリヘンリー(後に子)ハルデンゲ 一八四四—一八四八
- ダルフージ伯(後に侯)ジェームス 一八四八—一八五八
- カニング子(後に伯)チャールス 一八五八—一八五八
- 4 インド副王(一八五八—一八六二)
- カニング伯チャールス 一八五八
- エルジン伯ジェームス 一八六二
- サーリロバートノービヤ(後にマクダラノービヤ卿) 一八六三
- サーリウィリヤムリデニソン 一八六三
- サーリジョンローレンス(後にローレンス卿) 一八六三

- マヨー伯リチャード 一八六四
- サーリジョンヒストラチエー 一八七三
- マーチスタウン卿(後に伯) 一八七三
- ノースブルック卿(後に伯) 一八七三
- リットン卿(後に伯)エドワード 一八七六
- リボン侯ジョージ 一八八〇
- ダッファリン伯(後に侯)フレデリック 一八八四
- ランスタウン侯ヘンリー 一八八八
- エルジン伯アレクサンドル 一八九三
- カーゾン卿ジョージ 一八九八
- ミント伯ジルベルト 一九〇五
- ハルデンゲ卿チャールス 一九一〇
- ケムスフォード卿 一九一六
- レフチング卿 一九二二
- アーウィン卿 一九二六

國年	英吉利	獨逸	佛蘭西	露西亞	波蘭	波蘭	西班牙	土耳其	羅馬法王
1453	ヘンリー六世	フレデリック三世	チャールス七世	バシール三世	カシミル四世	ニコラウス二世 カリクスス二世
1460	エドワード四世	ピウス二世
1470	ルイ十一世	イヴン三世	ボール二世
1480	シクストゥス四世
1490	エドワード三世 リチャード三世 ヘンリー七世	マクシミリアン一世	チャールス八世	インノセント八世
1500	ルイ十二世	アレクサンデル六世
1510	ヘンリー八世	ピウス三世
1517	フランソワ一世	バシール四世	ユリウス二世

歐洲列國同時代の統治者歴代一覽表 附米國大統領

(1453—1517)

.....は同上のしるし

(1517—1560)

國年	英吉利	獨逸	佛蘭西	露西亞	波蘭	西班牙及リ	瑞典	土耳其	(羅馬法王)
1517	ヘンリー八世	マクシミリアン一世 チャールス五世	フランソワ一世	バシール四世	シギスモンツ一世	チャールス一世 (皇帝)	セリム一世	レオ十世
1520	スレイマン一世	アドリアン六世 クレメンス七世
1530
1540	ヘンリー二世	イヴン四世	グスターフ二 ヴァサ	ポール三世
1550	シギスモンツ二世	ユリウス三世
1560	フランソワ二世 チャールス九世	フィリプ二世	バルデラルス二世 ポール四世 ピウス四世

歐洲列國同時代の統治者歴代一覽表 (一五六〇—一六〇〇)

年	國	英	吉	利	獨	逸	佛	蘭	西	露	西	亞	波	蘭	西	班	牙	瑞	典	土	耳	其	(羅馬法王)			
1560	年	エリザベス	フェルナナンド一世	チャールズ九世	イワン四世	シギスムント二世	フィリップ二世	エリク十四世	スレイマン一世	ピウス四世	ピウス四世			
1570	マクシミリアン二世	ヘンリー三世	ヘンリー三世 (佛)	ジョン三世	セリム二世	ピウス五世	ピウス五世			
1580	ルドルフ二世	ヌチアラン	ムラド三世	グレゴリー十三世	グレゴリー十三世			
1590	ヘンリー四世	フェオドル一世	シギスムント三世	シクスマス五世		
1600	ウルベン七世	
.....	グレゴリー十四世	
.....	イノセント九世
.....	クレメンス八世

最新世界年表附録

(1600—1648)

年	國	英	吉	利	獨	逸	佛	蘭	西	露	西	亞	波	蘭	西	班	牙	瑞	典	土	耳	其	羅馬法王)				
1600	年	エリザベス	ルドルフ二世	ヘンリー四世	シギスムント三世	フィリップ三世	シギスムント三世	クレメンス八世	
1610	レオ十一世	
1620	ボール五世	
1630	グレゴリー十五世	
1640	ウルベン八世	
1648

最新世界年表附録

歐洲列國同時代の統治者歴代一覽表 (一六〇〇—一六四八)

歐洲列國同時代の統治者歴代一覽表 (一六四八—一七一四)

(166) 最新世界年表附録

年	英吉利	獨逸	佛蘭西	露西亞	波蘭	普魯西	西班牙	西班牙	瑞典	土耳其	(羅馬法王)
1648	チャールズ一世	フェルディナント三世	ルイ十四世	アレクシス	ジョン・カシミル	フィリップ四世	クリスチーナ	マホメッド四世	インノセント十世	
1660	チャールズ二世	レオポルト一世	チャールズ二世	チャールズ十世	アレクサンデル七世 クレメンス九世	
1670	クレメンス十世	
1680	インノセント十一世	
1690	ジョージ二世 ウイリアム三世	ペートル二世 (大帝)	アレクサンデル八世	
1700	インノセント十二世	
1710	
1714	ジョージ一世	チャールズ六世	

(1714—1789)

(167) 最新世界年表附録

年	英吉利	獨逸	佛蘭西	露西亞	波蘭	普魯西	西班牙	サルヂニヤ	瑞典	土耳其	(羅馬法王)
1714	ジョージ一世	チャールズ六世	ルイ十四世	ペートル一世 (大帝)	オーストリア二世 (重祚)	フレデリック一世	フィリップ五世	クレメンス十一世
1720	カザリン一世	ルイ一世	インノセント十三世
1730	ジョージ二世	ペートル二世	ベネディクト十三世
1740	ベネディクト十二世
1750	ベネディクト十四世
1760	ジョージ三世	クレメンス十三世
1770	クレメンス十四世
1780	ルイ十六世
1789	ピウス六世

歐洲列國同時代の統治者歴代一覽表 (一七二四—一七八九)

歐洲列國同時代の統治者歴代一覽表 (一七八九—一八九〇)

(168)

最新世界年表附録

年	國	英吉利		佛蘭西		普魯西		西班牙	葡萄牙
		獨逸	地	獨逸	地	獨逸	地		
1789	ジョージ三世	ジョージ三世	ジョージ三世	ルイ十六世	ルイ十六世	カザリム二世	セリム三世	フェリペ六世	ジョージ三世
1790
1800
1810
1820	ジョージ四世	ルイ十八世	ルイ十八世	ニコラス一世
1830	ウィリアム四世
1840	ヴィクトリア
1850
1860
1870
1880
1890

(169)

最新世界年表附録

年	國	伊太利		和蘭		寸持及諸威	瑞典	希臘	北米合衆國
		伊	太	和	蘭				
1789
1790
1800
1810
1820
1830

(1789—1890)

歐洲列國同時代の統治者歴代一覽表 (一七八九—一八三〇)

白耳義	革命
レオポルト一世	レオポルト一世

1840	チャールズニールバート	グレイソリー十六世	ウイリアム二世	クリスチアン八世	オスカール一世	オットー一世 (1882年即位)	フリードリッヒ
1850	ビクス九世	ウイリアム三世	フレデリック七世	チャールズモリス
1860	チャールズ十五世	ビクトリア
1870	アレクサンダー
1880	ニコライ
1890

歐洲列國同時代の統治者歴代一覽表 (一八四〇—一八九〇)

1890
1900	ニコラス二世
1910
1920
1927

(1890—1927)

歐洲列國同時代の統治者歴代一覽表 (一八九〇—一九二七)

年	伊太利	羅馬法王	和蘭	白耳義	丁抹	瑞典	威尼	希臘	北米合衆國
1890	ウヰンブルト一世	レオ十三世	ウヰリヤム三世	レオポルド二世	クリスチヤン九世	オスカール二世	ジョージ一世	ジョージ一世	ハリアソンクラーラ(威選)
1900	ウヰクトル三世 エドムンド三世	ウゐるれみな	マギンリ ルーズベルト
1910
1920
1927

歐洲列國同時代の統治者歴代一覽表 (一八九〇—一九二七)

(1890—1927)

永仁	永德	永長	永治	永祚	永承	永正	永觀	永享	永久	永安	安貞	安政	安元	永安
延曆	延寶	延文	延徳	延長	延元	延慶	延享	延久	延喜	延應	永祿	永曆	萬曆	保元
嘉保	嘉禎	嘉祥	嘉承	嘉元	嘉慶	嘉吉	嘉應	嘉永	應和	應保	應仁	應徳	應長	應永
嘉曆	嘉祿	嘉安	嘉壽	久安	久壽	享保	享徳	享壽	寛平	寛文	寛仁	寛徳	建長	建久
建永	建長	建久	建永	慶長	慶應	安永	寛和	寛保	寛平	寛文	寛仁	徳	徳	徳

本朝年號索引

五十音順列(括弧あるは所謂北朝の年號)數字は神武紀元

本朝年號索引

一九〇四
一六七七
二三二一
一五四九
二四〇一
一六四五
二〇一〇
二三〇八
二二五五
一三六四
二二五六
一八六六
一八五〇
一九三五
一九〇九
二〇三〇

天
福 寶 寶 寶 寶 平 仁 德 長 治 授 承 正 元 慶 喜 應 延 永

一八九三 一四一七 一四〇九 一四二五 一四〇九 一三八九 一七六八 一六一七 一四八四 一七八四 二〇三五 一七九一 二二三三 一六三八 一五九八 一七一三 一四四一 一六三三 一七七〇

寶 保 保 保 白 白 仁 仁 仁 仁 仁 德 天 天 天 天 天 天 天 天
永 元 延 安 鳳 雉 平 和 治 醫 安 治 和 諫 曆 養 明 保 文

二二二二 一八一六 一七九五 一七八〇 一三三二 一三一〇 一八一五 一四四五 一五〇〇 一五一一 一八二六 一九六六 二三四一 一六三〇 一六〇七 一八〇四 二四四一 二四九〇 二一九二

(文 文 文 文 文 文 文 文 文 文 文 文 寶 寶 寶 寶
和 諫 曆 明 保 中 治 政 正 化 久 龜 應 永 安 曆 德 治 龜

二〇二二 二二五二 一八九四 二二二九 一九七七 二〇三二 一八四五 二四七八 二二二六 二四六四 二五二一 二一六一 一九二〇 一九二四 二一〇四 二四一四 二二〇九 一九〇七 一四三〇

和 靈 寬 (曆 養 養 明 明 (明 明 明 萬 萬 萬 平
銅 龜 仁 應) 和 老 和 曆 德) 治 題 治 壽 延 治

一三六八 一三七五 一八九八 一九九八 一八四一 一三七七 二四二四 二三一五 二〇五〇 二五二八 二二五二 二二一八 一六八四 二五二〇 一八一九

本朝年號索引

元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 乾 建 建 建 建
諫 曆 文 仁 德 中 治 弘 慶 享 久 龜 應 永 元 曆 保 武 仁

二三四八 一八四四 二二九六 一八八四 一九八九 二〇四四 二五二四 一九九一 一五三七 一九八一 一八六四 二二三〇 一九七九 一七七八 一九六二 一八七一 一八七三 一九九四 一八六一

齊 弘 弘 弘 弘 弘 弘 興 康 (康 康 康 康 康 康 (康 (康 元
衡 和 仁 長 治 化 安 國 和 曆) 保 平 治 正 元 應) 永) 安) 和

一五一四 二〇四一 一四七〇 一九二一 二二一五 二五〇四 一九三八 二〇〇〇 一七五九 二〇三九 一六二四 一七一八 一八〇二 二二一五 一九一六 二〇四九 二〇〇二 二〇二一 二二七五

承 承 昌 正 正 正 正 正 正 正 正 正 (正 正 正 正
應 安 壽 和 曆 保 平 德 長 中 治 元 慶) 嘉 應 安 神 神 (至
神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神

二二二二 一八三一 一五五八 一九七二 一六五〇 二二〇四 二〇〇六 二二七一 二〇八八 一九八四 一八五九 一九一九 一九九二 一九一七 一九四八 一九五九 一四二七 一三八四 二〇四四

治 治 治 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 昭 承 承 承 承 承 承
曆 承 安 寶 同 治 正 化 永 永 鳥 和 和 曆 保 平 德 元 久

一七二五 一八三七 一六八一 一三六一 一四六六 一七八六 二二五七 一三〇五 二二八一 一八四二 一三四六 二五八六 一四九四 一七三七 一七三四 一五九一 一七五七 一八六七 一八七九

天 (貞 貞 貞 貞 貞 貞 貞 貞 貞 貞 貞 長 長 長 長 長 長 長 長 長
安 (和 治) 元 觀 享 應 永 和 諫 曆 保 德 治 承 元 寬 享 久

一五一七 二〇〇五 二〇二二 一六三六 一五一九 二三四四 一八八二 一八九二 一六七二 二二一七 一六九七 一六五九 一七六四 一七九二 一六八八 一八二二 二一四七 一七〇〇

本朝年號索引

支那及朝鮮年號索引

開	開	開	開	開	開	開	開	開	嘉	嘉	嘉	嘉	嘉	嘉	嘉	嘉	嘉	嘉	嘉
平	寶	泰	成	元	慶	皇	烈	肅	運	平(南涼)	平	寧	定	泰	靖	興	慶	禾	
一五六七	一六二八	一六七二	一四九六	一三七三	一九一九	一二四一	二〇二六	一八六五	一六〇四	一〇六八	九〇九	一〇〇六	一八六八	一八六一	二二八二	一〇七七	二四五六	八九二	
咸	咸	咸	咸	咸	漢	咸	咸	咸	咸	咸	甘	甘	甘	甘	會	會	開	開	
寧(後涼)	寧	通	清	淳	興	康(五代蜀)	康	享	熙	安	露(前秦)	露(吳)	露(魏)	露	同	昌	耀	明	
一〇五九	九三五	一五二〇	一七九六	一九二五	九九八	一五八五	九九五	一三三〇	九二四	一〇三一	一〇一九	九二五	九一六	六〇八	一五九七	一五〇一	一三四一	一二七九	
玉	竟	久	居	儀	義	義	義	熙	熙	熹	麒	漢	漢	咸	咸	咸	咸	咸	咸
恒	寧	視	攝	鳳	和	寧	熙	寧	平	平	嘉	興	安	和(渤海)	和	雍	豐	平	
九九五	六二八	一三六〇	六六六	一三三六	一〇九一	一二七七	一〇六五	一七二八	一一七六	八三二	九七六	九九八	八〇二	一四九一	九八六	一七二五	二五一	一六五八	
建	慶	慶	景	景	景	景	景	景	景	景	景	景	景	景	景	景	景	景	景
安	曆	元	和	龍	耀	明	平	福(遼)	福	德	定	泰	初	元	炎	雲	祐	化	
八五六	一七〇一	一八五五	一一二五	一三六七	九一八	二一六〇	一〇八三	一六九一	一五五二	一六六四	一九二〇	二一一〇	八九七	九二〇	一九三六	一三七〇	一六九四	一七二三	
建	建	建	建	建	建	建	建	建	建	建	建	建	建	建	建	建	建	建	建
初	始	國	興(渤海)	興(後燕)	興	興(吳)	興(蜀)	弘	衡	康	元(南齊)	元(前秦)	元(東晉)	元	光	義	熙	炎	
七三六	六二九	九九八	一四八〇	一〇四六	九七三	九一二	八八三	一〇八〇	九二九	八〇四	一一三九	一〇二五	一〇〇三	五二一	七八一	一〇四五	一〇二〇	一七八七	

支那及朝鮮年號索引

支那及朝鮮年號索引

(下にある數字は各元年に當る神武紀元)

永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	安
光	元(南齊)	元(前涼)	元	建(西涼)	建	徽	徽(北魏)	熙	嘉	嘉(後漢)	安(西夏)	安(北魏)	安(北涼)	安	安	樂				
六八八	一一五九	九八〇	七四九	一〇八〇	七八六	一三一〇	一一九二	九五〇	九六七	八〇五	一七五八	一一八八	一〇六一	九一八	一二七八					
永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永
昌	初	初(後漢)	淳	壽	始	康(西秦)	康(後燕)	康(晉)	康	弘	興(北魏)	興(前秦)	興(魏)	興	興	興(後漢)				
九八二	一〇八〇	七六七	一三四二	八一五	六四五	一〇七二	一〇五六	九六〇	八二七	一〇八八	一〇六九	一〇一七	一〇一〇	九六四	八一三					
永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永
隆(隋末梁)	樂	明(隋末魏)	明	平(五代蜀)	平(北魏)	平	平	寧(後趙)	寧(晉)	寧	德	貞	定	泰	昌(則天)	昌	昌	昌	昌	昌
一二七七	二〇六三	一二七七	一一四三	一五七一	一一六八	七一八	一〇一〇	九六一	七八〇	一四六九	一四六五	一一二七	一四二五	一一五八	一三四九	一三〇九	一三〇九	一三〇九	一三〇九	一三〇九
延	延	延	延	延	延	延	延	延	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永
興(南齊)	興	光	慶	熙(後趙)	熙	熹	祐	祐	和(閩)	和(北涼)	和(後秦)	和(東晉)	和	和	曆	隆(閩)	隆	隆	隆	隆
一一五四	一一三一	七八二	一七八五	九九四	八九八	八一八	一九七四	一五九五	一〇九三	一〇七六	一〇〇五	七九六	二二〇七	一五九九	一三四〇	一三〇九	一三〇九	一三〇九	一三〇九	一三〇九
嘉	嘉	河	河	應	應	應	炎	延	延	延	延	延	延	延	延	延	延	延	延	延
熙	祐	清	平	曆	天	順	興	和	平	許	載	嗣(寧國)	昌	初	興(唐初梁)	興	興	興	興	興
一八九七	一七一六	一二二二	六三三	一六一一	一八六六	一五九四	九二二	一〇九二	七六六	一六九八	一三五四	一七〇九	一一七二	一〇五四	一二七九	一二七九	一二七九	一二七九	一二七九	一二七九

洪武	洪熙	更始(西秦)	更始(西燕)	庚子	孝昌	孝建	鴻嘉	皇統	皇治	皇初	皇初(後秦)	皇興	皇建	皇慶	皇祐	廣明	廣德
二〇二八	二〇八五	一〇六九	一〇四五	六八三	一〇六〇	一一八五	一一一四	六四一	一八〇一	一〇一一	一〇五六	一〇五四	一一二七	一八七〇	一九七二	一七〇九	一四二二
後元	後元(漢長)	後元(漢文)	興和	興平	興寧	興定	興光	興元	興安	弘道	弘治	弘治(後秦)	弘昌	弘佐	弘光	康定	康國
五七三	五一八	四九八	一一九九	八五四	一〇二二	一八七七	一一一四	一四四四	一一一二	一三四三	二一四八	一〇五九	一〇六二	一六〇二	二二〇五	一七〇〇	二二二二
壽隆	壽光	收國	嗣聖	始光	始元	至和	至德	至德(陳)	至道	至治	至大	至正	至順	至元	至元(元世)	五鳳	五鳳
一七五五	一〇一五	一七七五	一三四四	一〇八四	五七五	一七一四	一四一六	一二四三	一六五五	一九八一	一九六八	二〇〇一	一九九〇	一九九五	一九二四	一二七八	九一四
紹熙	昌武	昌遠	祥興	承明	承光	承玄	承聖	承安	昇明	昇元	升平	勝光	初平	初始	初元	淳化	淳祐
一八五〇	一〇七八	一二七八	一九三八	一一三六	一二三七	一〇八八	一一二二	一八五六	一一三七	一五九七	一〇一七	一〇八八	八五〇	六六八	六一三	一六五〇	一八三四
神聖	神聖	神冊	神功	神龜	神應	順德	順治	順義	朱雀	上元	上元(唐高)	章和	章武	紹定	紹泰	紹聖	紹興
一〇五七	六〇〇	一五七六	一三五七	一一七八	一〇八八	一六一四	二二〇四	一五八一	一四七四	一四二〇	一三三四	七四七	八八一	一八八八	一一一五	一七五四	一八〇二

支那及朝鮮年號索引

建和	建隆	建陽	建明	建文	建平(南燕)	建平(後燕)	建平	建武(南齊)	建武(後趙)	建武(後漢)	建武(後漢)	建寧	建德	建中靖國	建中	建昭	建初(西涼)	建初(後秦)
八〇七	一六二〇	二五五六	一一九〇	二〇五九	一〇六〇	一〇五八	六五五	一一五四	九九五	九七七	六八五	八二八	一一三二	一七六一	一四四〇	六二三	一〇六五	一〇四六
乾封	乾符	乾寧	乾貞	乾定	乾德	乾德(五代蜀)	乾統	乾道	乾道(西夏)	乾順天儀治平	乾興	乾享(遼)	乾享	乾元	乾化	乾祐(西夏)	乾祐	建和(南涼)
一三二六	一五三四	一五五四	一五八七	一八八四	一六二三	一五七九	一七六一	一八二五	一七二八	一七四七	一六八二	一六三九	一五七七	一四一八	一五七一	一八三一	一六〇八	一〇六〇
元朔	元光(金)	元光	元興	元興(吳)	元興(後漢)	元康(晉)	元康	元熙	元徽	元嘉(南宋)	元嘉	元延	元祐	元德	元慶	元隆	元隆	乾明皇建
五三三	一八八二	五二七	一〇六二	九二四	七六五	九五一	五九六	一〇七九	一一三三	一〇八四	八一	六四九	一七四六	一六一四	一三一六	一六〇三	二二九六	一二二〇
光熙	元和	元和	元和	元豐	元鳳	元封	元平	元符	元統	元貞	元德	元鼎	元象	元壽	元初	元狩	元豐	元始(北涼)
九六六	一四六六	七四四	一七三八	一七三八	五八一	五五一	五八七	一七五八	一九九三	一九五五	一七七九	五四五	一九八	六五九	七七四	五三九	一〇二二	一〇七二
廣政	廣運	廣順	黃初(魏)	黃龍(吳)	黃龍	黃武	光武	光武	光天	光天(五代蜀)	光宅	光始	光緒	光定	光大	光壽	光啓	光化
一五九八	一六二八	一六一一	八八〇	八八九	六一二	八八二	八三八	二五五七	一六〇二	一五七八	一三四四	一〇六一	二五三五	一八七一	一一二七	一〇一七	一五四五	一五五八

支那及朝鮮年號索引

神瑞	神鼎	神龍	眞興	泰興	人慶	仁壽	垂拱	綏和	成化	正光	正元	正大	正始	正始	正始	正始	正德	正德
一〇七四	一〇六一	一三六五	一〇七九	一二七七	一八〇六	一二六一	一三四五	六五三	一一二五	一一八〇	九一四	一八八四	九〇〇	一〇六七	一一六四	二〇九六	一七八七	二一六六
正隆	正曆	世祖	清泰	清寧	聖曆	征和	政和	政和	靖康	赤烏	青龍	青龍	先龍	宣政	宣統	宣德	宣和	宗興
一八一六	一四五五	一〇四四	一五九四	一七一五	一三五八	五六九	一七七一	一九八八	一七八六	八八九	八九三	一〇〇九	一三三二	一二三八	二五六九	二〇八六	一七七九	一六九二
崇禎	崇德	崇寧	崇寧	崇寧	崇寧	總章	大安	大安	大有	大業	大觀	大慶	大順	大世	大清	大象	大中	大中
二二八八	二二九六	一七六二	一八七二	一八一四	一三二八	一〇四五	一八六九	一五八八	一二六五	一七六七	一八〇〇	一五五〇	一二七八	一二〇七	一二三九	一五〇七	一六六八	二二一五
大定	大通	大同	大統	大德	大寧	大明	太安	太安	太安	太安	太安	太安	太安	太安	太安	太安	太安	太安
一八二一	一一七八	一一九五	一一九五	一七九五	一九五七	一一一七	一一一五	一七三五	一七四五	一八六九	一〇九五	九五〇	一三七二	一二二九	九一一	九八四	一〇三六	
太康	太康	太興	太興	太興	太興	太興	太興	太興	太興	太興	太興	太興	太興	太興	太興	太興	太興	太興
九四〇	一七三五	七九八	一〇九一	五六五	一〇一五	一四七九	五五七	一〇四六	一〇四八	一〇五七	一〇六五	一〇〇九	一一二一	一七三四	九一六	一〇六九	一一一六	

支那及朝鮮年號索引

太平	太平	太平	太平	太平	太平	太平	太平	太平	太平	太平	太平	太平	太平	太平	太平	太平	太平	太平
一一六七	一六三六	一一〇〇	一一二〇	一四二六	八八七	九八八	一〇〇四	一〇二六	一一三七	一四八七	一五八九	九六二	一〇七六	二二八〇	九二五	一一二五	一九八四	一一三二
蔡和	端拱	端平	地皇	地節	治平	治平	治平	治平	治平	治平	治平	治平	治平	治平	治平	治平	治平	治平
一八六一	一六四八	一八九四	六八〇	五九二	六六九	一七二四	五一六	七一六	一〇四六	一一六一	一四五四	一六一八	一一八九	一一〇六	一九二〇	八四四	一五四一	一三六一
長慶	長興	長壽	長樂	長樂	重熙	重熙	重熙	重熙	重熙	重熙	重熙	重熙	重熙	重熙	重熙	重熙	重熙	重熙
一四八一	一五九〇	一三五二	一〇五九	一六九三	一七七八	一三三九	一五七六	一五九六	一八七四	一一八七	一七六一	一四四五	一八一三	一五七五	一二四七	一〇四六	一一二六	一七四六
天祐	天祐	天祐	天祐	天祐	天祐	天祐	天祐	天祐	天祐	天祐	天祐	天祐	天祐	天祐	天祐	天祐	天祐	天祐
一五六四	一七一〇	一七五〇	一二二〇	九三七	一六七七	一八二八	一六一七	一七八三	五六一	一五七七	一一六二	一七七一	一八五三	二二八一	一七九八	一五八七	一一二六	一〇五八
天興	天冊	天冊	天冊	天冊	天冊	天冊	天冊	天冊	天冊	天冊	天冊	天冊	天冊	天冊	天冊	天冊	天冊	天冊
一二七七	九三五	一五八二	一三五五	一〇六四	一七三〇	九三六	一〇五九	一〇二四	一一一七	二二八七	一六〇三	一八〇九	一三五〇	一五八六	一八〇九	一六八三	一一八二	一五九五

支那及朝鮮年號索引

72

345

木

終